

平成 28 年度
島田市総合計画の策定に向けた市民意識調査
(住民アンケート)

【報告書】

平成 28 年
島田市

【目 次】

0	本調査について	1
1	あなた自身のことについて	2
2	第1次総合計画（基本構想）の総括・検証について	6
3	今後のまちづくりについて	43
4	自由意見	74
5	調査票	110

0 本調査について

1 調査の概要

(1) 調査の概要

本調査は、これからの島田市を支えてくださる皆様に、日ごろ感じておられることをお聞きし、平成 30 年度を初年度とする新しい総合計画づくりに役立てるために実施したものです。

対 象	島田市に居住する 18 歳以上の男女 (住民基本台帳無作為抽出：平成 28 年 7 月 31 日現在)
方 法	郵送による配付・回収
期 間	平成 28 年 8 月 26 日から 9 月 16 日まで
項 目	1 回答者の属性（あなたご自身について） 2 第 1 次総合計画（基本構想）の総括・検証について 3 今後のまちづくりについて 4 自由意見

(2) 配布数及び回収結果

配布数	3,000
有効回収数	1,015
有効回収率	33.8%

2 結果数値の扱いについて

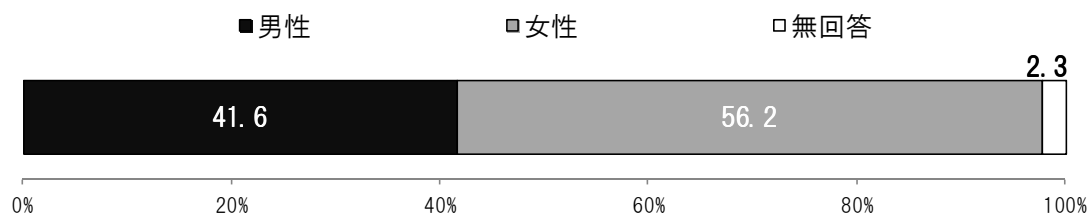
- ・グラフ表記の比率はすべて％で表示していますが、小数点第 2 位を四捨五入して小数点第 1 位まで示しているため、合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・各グラフ及び集計表の比率は、母数に対する割合を示しています。
- ・母数となるべき実数は回答者数「N」として示し、複数回答が可能な設問についても、比率算出の母数は回答者数とし、それぞれの選択肢の比率を算出しています。

1 あなた自身のことについて

問1 性別

回答者の性別は、「男性」が 41.6%、「女性」が 56.2%となっており、女性の回答率が男性を上回っています。

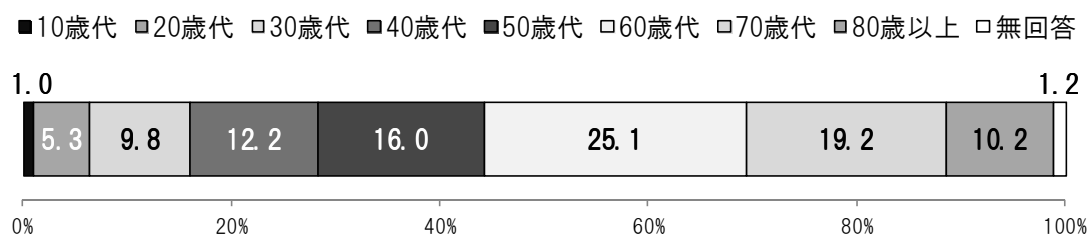
【単数回答】【N=1,015】



問2 年齢

年齢は、「60 歳代」が 25.1%と最も高く、次いで、「70 歳代」が 19.2%となっています。

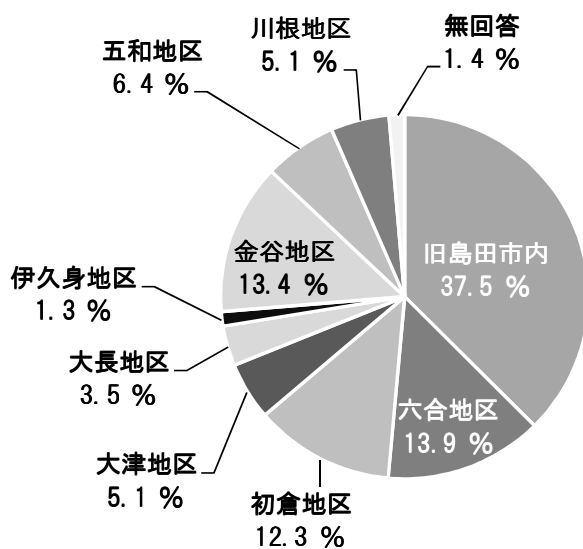
【単数回答】【N=1,015】



問3 居住地区

居住地区は、「旧島田市内」が 37.5%と最も高く、次いで、「六合地区」が 13.9%、「金谷地区」が 13.4%となっています。

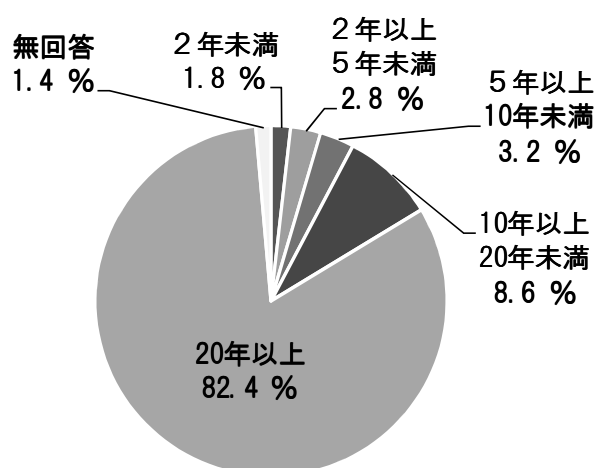
【単数回答】【N=1,015】



問4 居住年数

居住年数は、「20 年以上」が 82.4%と最も高く、次いで、「10 年以上 20 年未満」が 8.6%となっています。

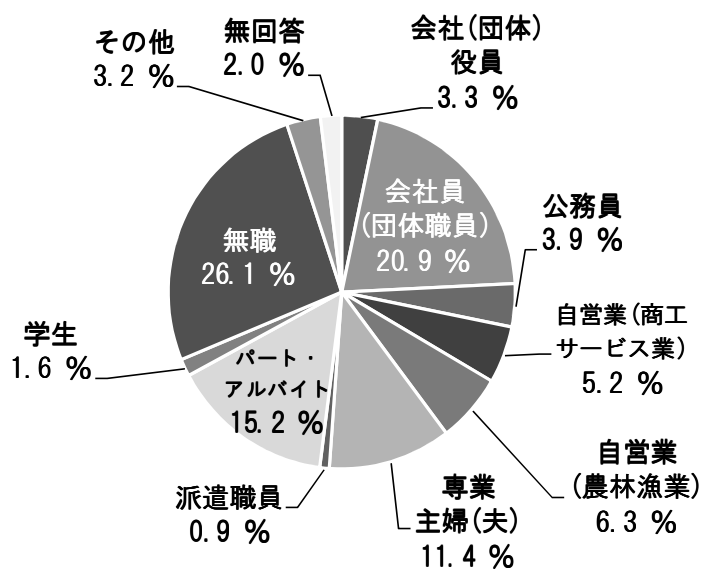
【単数回答】【N=1,015】



問5 職業

職業は、「無職」が26.1%と最も高く、次いで、「会社員(団体職員)」が20.9%、「パート・アルバイト」が15.2%となっています。

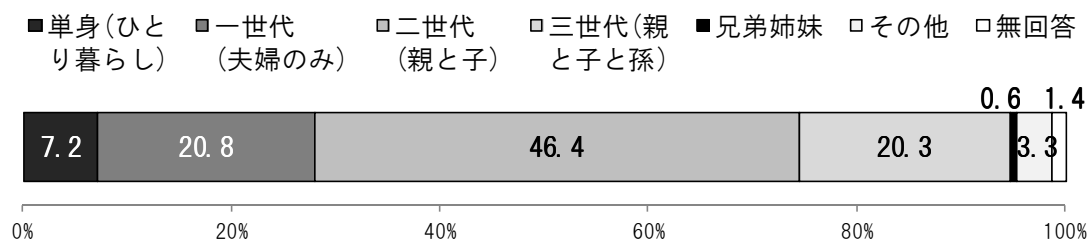
【単数回答】【N=1,015】



問6 家族構成

家族構成は、「二世世代(親と子)」が46.4%と最も高く、次いで、「一世代(夫婦のみ)」が20.8%、「三世世代(親と子と孫)」が20.3%となっています。

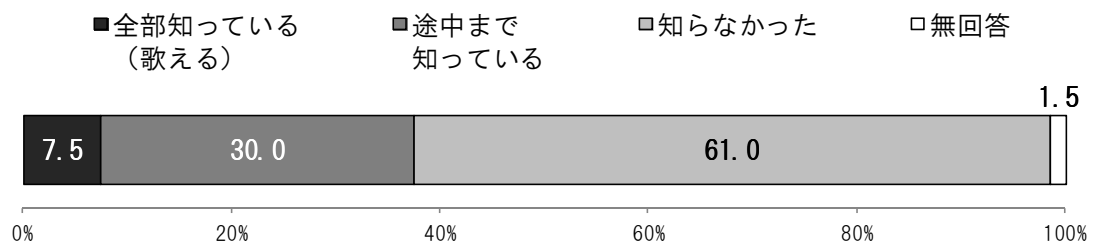
【単数回答】【N=1,015】



問7 島田市歌（市歌1番から3番まで）の認知度

島田市歌の認知度については、「知らなかった」が61.0%と最も高く、次いで、「途中で知っている」が30.0%、「全部知っている（歌える）」が7.5%となっています。

【単数回答】【N=1,015】



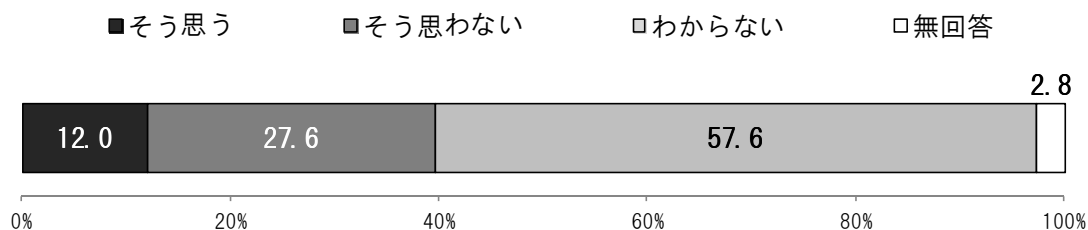
2 第1次総合計画（基本構想）の総括・検証について

問8 市の将来像

現在の島田市総合計画では、市の将来像として「人と産業・文化の交流拠点 水と緑の健康都市 島田」を掲げていますが、現在そのような「都市」になっていると思いますか。 <1つだけに○印>

現在の島田市が第1次総合計画で掲げている将来像のような都市になっていると思うかについては、「わからない」が57.6%と最も高く、次いで、「そう思わない」が27.6%、「そう思う」が12.0%となっています。

【単数回答】【N=1,015】



居住地区別でみると、いずれの地区も「わからない」が最も多くを占めるものの、川根地区では「そう思う」が23.1%と、市全体を約11ポイント上回っているほか、大津地区では「そう思わない」が市全体より20ポイント近く上回る46.2%と高くなっています。

(居住地区)	そう思う	そう思わない	わからない	無回答	合計
総数	12.0%	27.6%	57.6%	2.8%	100.0%
旧島田市内	10.8%	31.8%	55.4%	2.1%	100.0%
六合地区	10.6%	27.0%	59.6%	2.8%	100.0%
初倉地区	10.4%	28.0%	57.6%	4.0%	100.0%
大津地区	7.7%	46.2%	46.2%	0.0%	100.0%
大長地区	13.9%	30.6%	50.0%	5.6%	100.0%
伊久身地区	7.7%	23.1%	69.2%	0.0%	100.0%
金谷地区	16.9%	22.8%	59.6%	0.7%	100.0%
五和地区	10.8%	16.9%	72.3%	0.0%	100.0%
川根地区	23.1%	9.6%	67.3%	0.0%	100.0%
無回答	7.1%	7.1%	28.6%	57.1%	100.0%

問9 分野ごとの目標像

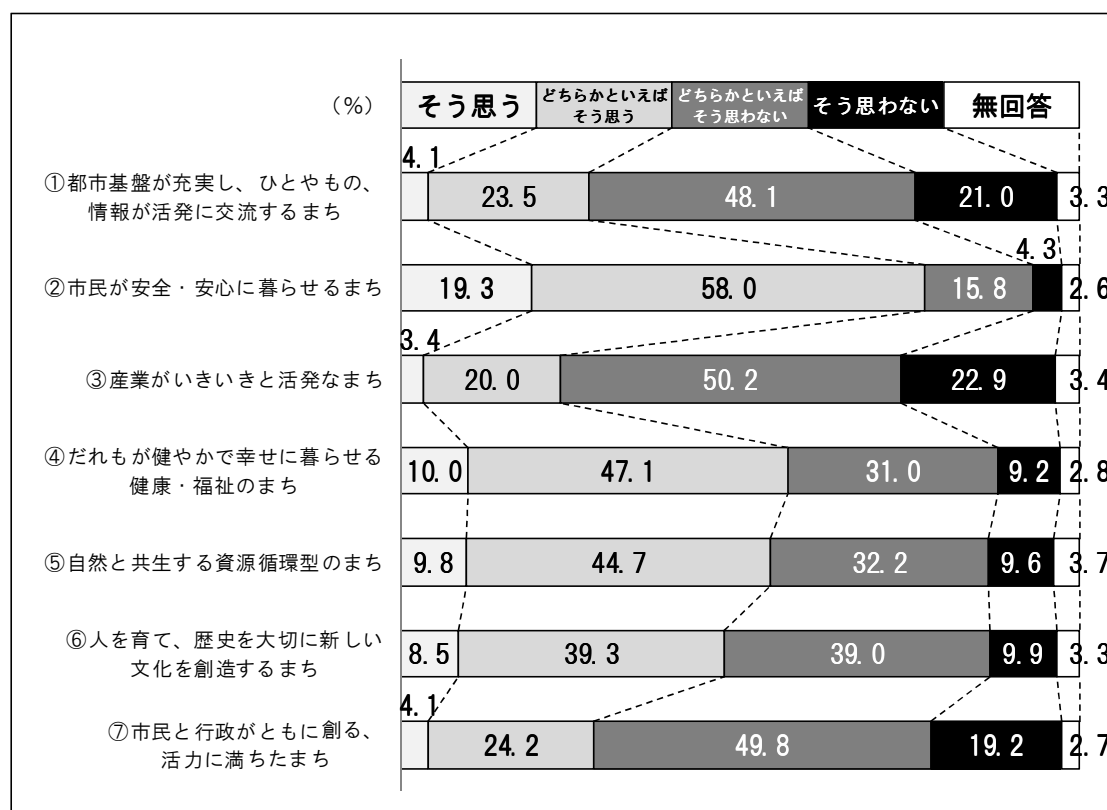
現在の総合計画では、まちづくりを進めていくための分野ごとに目標像を定めていますが、以下のそれぞれの目標に示す状態になっていると思いますか。

分野ごとの目標像が実現出来ているかについて、最も高い評価を得ている分野は「②市民が安全・安心に暮らせるまち」で、肯定的な評価（「そう思う」と「どちらかといえば思う」の合計、以下同じ）が77.3%に達しています。次いで、「④だれもが健やかで幸せに暮らせる健康・福祉のまち」（肯定57.1%、否定40.2）、「⑤自然と共生する資源循環型のまち」（肯定54.5%、否定41.8）などが過半数の肯定評価を得ており、日常の幸福感や暮らしやすさなどにつながる分野での評価が高い傾向にあります。

一方、否定的な評価（「どちらかといえば思わない」と「そう思わない」の合計、以下同じ）が目立つものは、否定的評価の高いものから順に「③産業がいきいきと活発なまち」（肯定23.4%、否定73.1%）、「①都市基盤が充実し、ひとやもの、情報が活発に交流するまち」（肯定27.6%、否定69.1%）、「⑦市民と行政がともに創る、活力に満ちたまち」（肯定28.3%、否定69.0%）などで、いずれも否定が肯定を大きく上回っており、地域の活力や経済発展などにつながる分野での評価が低い傾向にあります。

その他として、「⑥人を育て、歴史を大切に新しい文化を創造するまち」では、肯定が47.8%、否定が48.9%となっており、評価がほぼ半々に分かれています。

【単数回答】【N=1,015】



分野ごとの目標像に関する評価を地区別の加重平均（「そう思う」＋10点、「どちらかといえばそう思う」＋5点、「どちらかといえば思わない」－5点、「そう思わない」－10点として集計）で比較すると、「①都市基盤が充実し、ひとやもの、情報が活発に交流するまち」は全地区が揃ってマイナス評価となっており、中でも比較的评价の高い川根地区（－0.71）と最も評価の低い大津地区（－4.62）では3.91ポイントの差があるなど、同じマイナス評価であっても地区によって大きく差がみられます。

「③産業がいきいきと活発なまち」と「⑦市民と行政がともに創る、活力に満ちたまち」でも全地区がマイナス評価となっており、「③産業がいきいきと活発なまち」では伊久身地区（－5.38）、「⑦市民と行政がともに創る、活力に満ちたまち」では大津地区（－4.13）の評価がとくに低くなっています。

一方、「②市民が安全・安心に暮らせるまち」は、7つある分野の中で唯一、地区ごとの加重平均が全てプラス2以上の高い評価となっています。とくに初倉地区（4.42）、大長地区（4.31）、旧島田市内（4.12）での評価が高くなっています。

また、「④だれもが健やかで幸せに暮らせる健康・福祉のまち」と「⑤自然と共生する資源循環型のまち」でも、ほとんどの地区で加重平均がプラスとなっています。ただし、「④だれもが健やかで幸せに暮らせる健康・福祉のまち」の伊久身地区（0.00）や、「⑤自然と共生する資源循環型のまち」の六合地区（－0.07）など、地区によってはゼロやマイナスなどの低い評価となっている所もみられます。

「⑥人を育て、歴史を大切に新しい文化を創造するまち」では加重平均がゼロに近い地区が多く、すべての地区でプラス、マイナスがいずれも2点以内に収まっており、肯定と否定の評価が均衡しています。

【居住地区別】

①都市基盤が充実し、ひとやもの、情報が活発に交流するまち

問3居住地区別	そう 思 う	ど ち ら か と い え ば 思 う	ど ち ら か と い え ば 思 わ ない	そ う 思 わ ない	無 回 答	合 計	加 重 平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 そう思う（＋10点） どちらかといえば思う（＋5点） どちらかといえば思わない（－5点） そう思わない（－10点） 各々の 回答者数
総数	4.1%	23.5%	48.1%	21.0%	3.3%	100.0%	－3.01	-6.0 -4.0 -2.0 0.0
旧島田市内	3.9%	23.9%	46.7%	23.1%	2.4%	100.0%	－3.13	総数
六合地区	3.5%	22.0%	45.4%	26.2%	2.8%	100.0%	－3.54	旧島田市内
初倉地区	6.4%	26.4%	47.2%	16.8%	3.2%	100.0%	－2.15	六合地区
大津地区	1.9%	13.5%	59.6%	25.0%	0.0%	100.0%	－4.62	初倉地区
大長地区	2.8%	22.2%	52.8%	19.4%	2.8%	100.0%	－3.29	大津地区
伊久身地区	0.0%	15.4%	69.2%	7.7%	7.7%	100.0%	－3.75	大長地区
金谷地区	2.2%	24.3%	50.7%	21.3%	1.5%	100.0%	－3.28	伊久身地区
五和地区	6.2%	26.2%	46.2%	20.0%	1.5%	100.0%	－2.42	金谷地区
川根地区	9.6%	28.8%	50.0%	5.8%	5.8%	100.0%	－0.71	五和地区
無回答	0.0%	14.3%	21.4%	7.1%	57.1%	100.0%	－2.50	川根地区

②市民が安全・安心に暮らせるまち

問3居住地区別	そう思 う	どちら かとい えと思 う	どちら かとい えと思 わない	そう思 わない	無回答	合計	加重平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 そう思う(+10点) どちらかといえば思う(+5点) どちらかといえば思わない(-5点) そう思わない(-10点) × 各々の回答者数
総数	19.3%	58.0%	15.8%	4.3%	2.6%	100.0%	3.71	総数
旧島田市内	21.3%	60.1%	11.8%	5.0%	1.8%	100.0%	4.12	旧島田市内
六合地区	14.9%	56.7%	21.3%	5.7%	1.4%	100.0%	2.73	六合地区
初倉地区	21.6%	60.0%	12.8%	2.4%	3.2%	100.0%	4.42	初倉地区
大津地区	19.2%	57.7%	17.3%	5.8%	0.0%	100.0%	3.37	大津地区
大長地区	19.4%	63.9%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%	4.31	大長地区
伊久身地区	23.1%	53.8%	23.1%	0.0%	0.0%	100.0%	3.85	伊久身地区
金谷地区	16.2%	61.0%	17.6%	4.4%	0.7%	100.0%	3.37	金谷地区
五和地区	16.9%	55.4%	21.5%	4.6%	1.5%	100.0%	2.97	五和地区
川根地区	26.9%	44.2%	23.1%	1.9%	3.8%	100.0%	3.70	川根地区
無回答	0.0%	21.4%	7.1%	7.1%	64.3%	100.0%	0.00	

③産業がいきいきと活発なまち

問3居住地区別	そう思 う	どちら かとい えと思 う	どちら かとい えと思 わない	そう思 わない	無回答	合計	加重平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 そう思う(+10点) どちらかといえば思う(+5点) どちらかといえば思わない(-5点) そう思わない(-10点) × 各々の回答者数
総数	3.4%	20.0%	50.2%	22.9%	3.4%	100.0%	-3.58	総数
旧島田市内	2.9%	19.7%	49.6%	25.2%	2.6%	100.0%	-3.83	旧島田市内
六合地区	4.3%	19.9%	50.4%	22.7%	2.8%	100.0%	-3.47	六合地区
初倉地区	6.4%	22.4%	51.2%	17.6%	2.4%	100.0%	-2.62	初倉地区
大津地区	1.9%	17.3%	57.7%	23.1%	0.0%	100.0%	-4.13	大津地区
大長地区	0.0%	22.2%	47.2%	27.8%	2.8%	100.0%	-4.14	大長地区
伊久身地区	0.0%	7.7%	69.2%	23.1%	0.0%	100.0%	-5.38	伊久身地区
金谷地区	2.2%	20.6%	54.4%	22.1%	0.7%	100.0%	-3.70	金谷地区
五和地区	1.5%	21.5%	50.8%	21.5%	4.6%	100.0%	-3.63	五和地区
川根地区	9.6%	23.1%	38.5%	19.2%	9.6%	100.0%	-1.91	川根地区
無回答	0.0%	0.0%	21.4%	21.4%	57.1%	100.0%	-7.50	

④だれもが健やかで幸せに暮らせる健康・福祉のまち

問3居住地区別	そう思 う	どちら かとい えと思 う	どちら かとい えと思 わない	そう思 わない	無回答	合計	加重平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 そう思う(+10点) どちらかといえば思う(+5点) どちらかといえば思わない(-5点) そう思わない(-10点) × 各々の回答者数
総数	10.0%	47.1%	31.0%	9.2%	2.8%	100.0%	0.91	総数
旧島田市内	10.5%	45.9%	30.7%	10.8%	2.1%	100.0%	0.75	旧島田市内
六合地区	10.6%	39.7%	36.2%	9.9%	3.5%	100.0%	0.26	六合地区
初倉地区	7.2%	56.8%	24.8%	8.8%	2.4%	100.0%	1.48	初倉地区
大津地区	3.8%	53.8%	32.7%	9.6%	0.0%	100.0%	0.48	大津地区
大長地区	16.7%	50.0%	30.6%	2.8%	0.0%	100.0%	2.36	大長地区
伊久身地区	0.0%	53.8%	38.5%	7.7%	0.0%	100.0%	0.00	伊久身地区
金谷地区	10.3%	45.6%	34.6%	8.8%	0.7%	100.0%	0.70	金谷地区
五和地区	13.8%	52.3%	26.2%	7.7%	0.0%	100.0%	1.92	五和地区
川根地区	11.5%	44.2%	36.5%	1.9%	5.8%	100.0%	1.43	川根地区
無回答	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	57.1%	100.0%	0.00	

⑤自然と共生する資源循環型のまち

問3居住地区別	そう思 う	どちら かとい えば思 う	どちら かとい えば思 わない	そう思 わない	無回答	合計	加重平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 [そう思う(+10点) どちらかといえば思う(+5点) どちらかといえば思わない(-5点) そう思わない(-10点)] × 各々の 回答者数
総数	9.8%	44.7%	32.2%	9.6%	3.7%	100.0%	0.67	-1.0 0.0 1.0 2.0 3.0
旧島田市内	8.9%	45.4%	33.3%	10.0%	2.4%	100.0%	0.51	旧島田市内
六合地区	9.9%	38.3%	34.0%	12.8%	5.0%	100.0%	-0.07	六合地区
初倉地区	10.4%	47.2%	32.0%	6.4%	4.0%	100.0%	1.21	初倉地区
大津地区	5.8%	48.1%	34.6%	11.5%	0.0%	100.0%	0.10	大津地区
大長地区	13.9%	47.2%	30.6%	5.6%	2.8%	100.0%	1.71	大長地区
伊久身地区	15.4%	38.5%	38.5%	7.7%	0.0%	100.0%	0.77	伊久身地区
金谷地区	5.9%	53.7%	31.6%	6.6%	2.2%	100.0%	1.05	金谷地区
五和地区	15.4%	35.4%	35.4%	13.8%	0.0%	100.0%	0.15	五和地区
川根地区	19.2%	44.2%	23.1%	7.7%	5.8%	100.0%	2.35	川根地区
無回答	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	71.4%	100.0%	-2.50	

⑥人を育て、歴史を大切に新しい文化を創造するまち

問3居住地区別	そう思 う	どちら かとい えば思 う	どちら かとい えば思 わない	そう思 わない	無回答	合計	加重平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 [そう思う(+10点) どちらかといえば思う(+5点) どちらかといえば思わない(-5点) そう思わない(-10点)] × 各々の 回答者数
総数	8.5%	39.3%	39.0%	9.9%	3.3%	100.0%	-0.13	-2.0 -1.0 0.0 1.0 2.0
旧島田市内	8.7%	38.8%	39.1%	10.8%	2.6%	100.0%	-0.23	旧島田市内
六合地区	9.9%	37.6%	39.7%	10.6%	2.1%	100.0%	-0.18	六合地区
初倉地区	6.4%	44.0%	38.4%	8.0%	3.2%	100.0%	0.12	初倉地区
大津地区	7.7%	32.7%	48.1%	11.5%	0.0%	100.0%	-1.15	大津地区
大長地区	13.9%	47.2%	33.3%	5.6%	0.0%	100.0%	1.53	大長地区
伊久身地区	7.7%	30.8%	53.8%	7.7%	0.0%	100.0%	-1.15	伊久身地区
金谷地区	7.4%	39.7%	41.2%	8.8%	2.9%	100.0%	-0.23	金谷地区
五和地区	7.7%	47.7%	30.8%	12.3%	1.5%	100.0%	0.39	五和地区
川根地区	11.5%	34.6%	38.5%	7.7%	7.7%	100.0%	0.21	川根地区
無回答	0.0%	14.3%	21.4%	7.1%	57.1%	100.0%	-2.50	

⑦市民と行政がともに創る、活力に満ちたまち

問3居住地区別	そう思 う	どちら かとい えば思 う	どちら かとい えば思 わない	そう思 わない	無回答	合計	加重平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 [そう思う(+10点) どちらかといえば思う(+5点) どちらかといえば思わない(-5点) そう思わない(-10点)] × 各々の 回答者数
総数	4.1%	24.2%	49.8%	19.2%	2.7%	100.0%	-2.86	-6.0 -4.0 -2.0 0.0
旧島田市内	3.1%	21.5%	51.7%	22.3%	1.3%	100.0%	-3.47	旧島田市内
六合地区	4.3%	22.7%	49.6%	20.6%	2.8%	100.0%	-3.07	六合地区
初倉地区	6.4%	28.0%	47.2%	16.0%	2.4%	100.0%	-1.97	初倉地区
大津地区	0.0%	19.2%	59.6%	21.2%	0.0%	100.0%	-4.13	大津地区
大長地区	2.8%	27.8%	50.0%	19.4%	0.0%	100.0%	-2.78	大長地区
伊久身地区	0.0%	30.8%	61.5%	7.7%	0.0%	100.0%	-2.31	伊久身地区
金谷地区	3.7%	29.4%	47.1%	17.6%	2.2%	100.0%	-2.33	金谷地区
五和地区	6.2%	30.8%	49.2%	13.8%	0.0%	100.0%	-1.69	五和地区
川根地区	11.5%	23.1%	46.2%	11.5%	7.7%	100.0%	-1.25	川根地区
無回答	0.0%	7.1%	14.3%	21.4%	57.1%	100.0%	-5.83	

問 10 取組に対する満足度

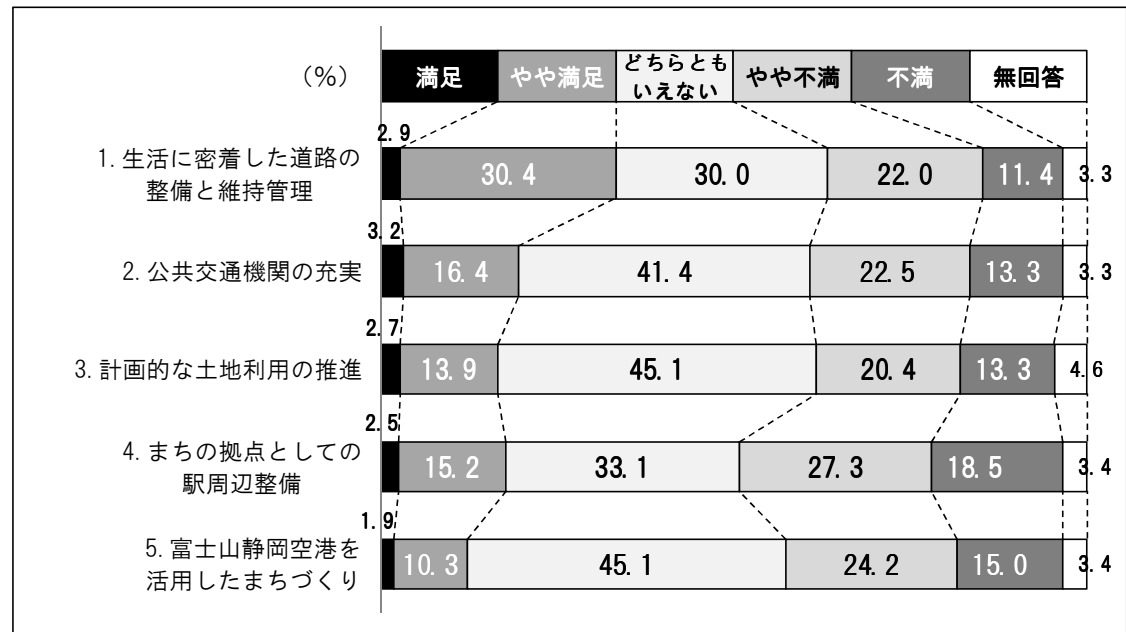
現在の総合計画で進めてきた、まちづくりの取組（重点プロジェクト）について、それぞれどう思いますか。これまでの取組に対する『満足度』についてそれぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。

①都市基盤が充実し、ひとやもの、情報が活発に交流するまち

「①都市基盤が充実し、ひとやもの、情報が活発に交流するまち」の分野に関わる取組の中で、最も満足度が高いものは「1. 生活に密着した道路の整備と維持管理」で、『満足』（「満足」と「やや満足」の合計、以下同じ）の割合が 33.3%となっています。一方、『不満』（「不満」と「やや不満」の合計、以下同じ）の割合も 33.4%あり、評価はほぼ半々に分かれています。

その他4つの取組は、いずれも『満足』が2割未満であるのに対して『不満』が3割を超えており、満足度としてはやや低い傾向にあります。とくに「4. まちの拠点としての駅周辺整備」は、全21項目中で『不満』の割合が2番目に高い45.8%となっています。

【単数回答】【N=1,015】



年齢別では、「1. 生活に密着した道路の整備と維持管理」で20歳代（0.09）と70歳代（0.43）、80歳以上（1.17）の加重平均がわずかにプラスとなっているほかは、ほぼすべての取組でマイナスとなっています。とくに「2. 公共交通機関の充実」（10歳代 -5.00、20歳代 -2.96）や「4. まちの拠点としての駅周辺整備」（10歳代 -3.33、40歳代 -3.32、50歳代 -3.04）、「5. 富士山静岡空港を活用したまちづくり」（20歳代 -3.15、50歳代 -3.07）での年齢別評価が低くなっています。

居住地区別では、「1. 生活に密着した道路の整備と維持管理」で初倉地区（0.50）と旧島田市内（0.08）、「4. まちの拠点としての駅周辺整備」で川根地区（0.51）がわずかにプラス評価となっているほかは、全ての取組でマイナス評価となっています。とくに「2. 公共交通機関の充実」（伊久身地区-3.85、川根地区 -3.13）や「4. まちの拠点としての駅周辺整備」（六合地区-3.24、金谷地区 -3.13、大津地区-3.08）、「5. 富士山静岡空港を活用したまちづくり」（金谷地区 -2.89）での地区別評価が低くなっています。

【年齢別】【居住地区別】

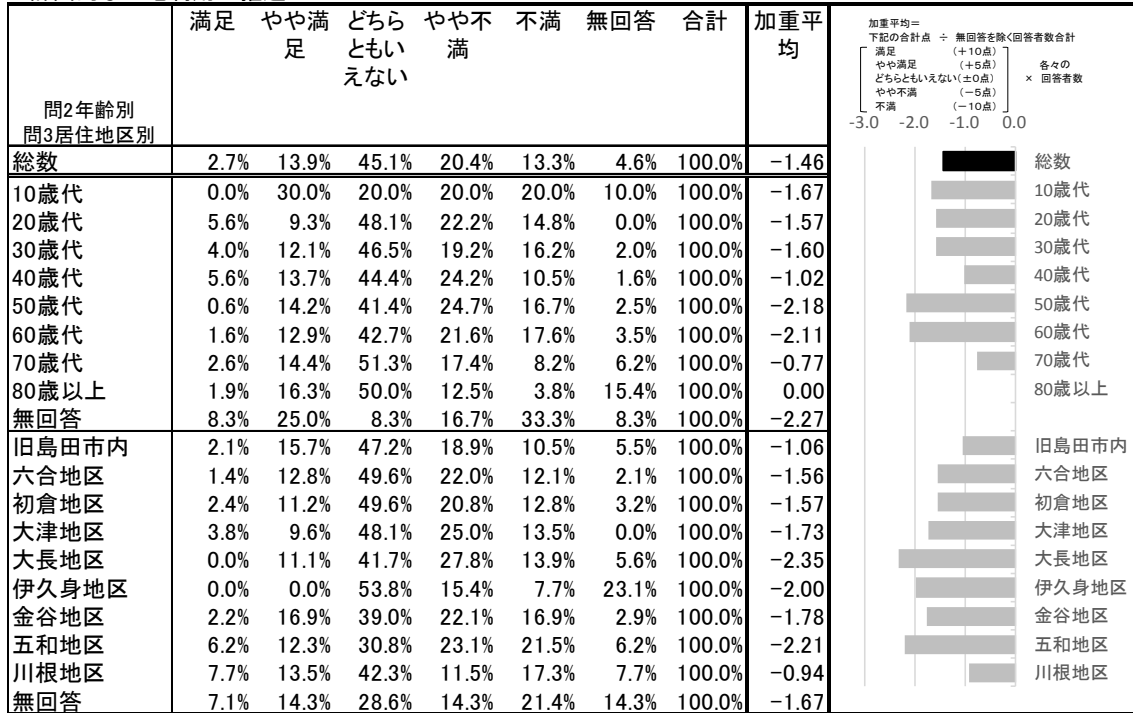
1. 生活に密着した道路の整備と維持管理

問2年齢別 問3居住地区別	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 満足 (+10点) やや満足 (+5点) どちらともいえない(±0点) やや不満 (-5点) 不満 (-10点) -4.0 -2.0 0.0 2.0
総数	2.9%	30.4%	30.0%	22.0%	11.4%	3.3%	100.0%	-0.45	
10歳代	0.0%	30.0%	30.0%	30.0%	10.0%	0.0%	100.0%	-1.00	
20歳代	7.4%	27.8%	33.3%	18.5%	11.1%	1.9%	100.0%	0.09	
30歳代	4.0%	34.3%	27.3%	15.2%	17.2%	2.0%	100.0%	-0.36	
40歳代	3.2%	29.0%	23.4%	28.2%	14.5%	1.6%	100.0%	-1.11	
50歳代	1.2%	29.0%	38.3%	25.3%	4.9%	1.2%	100.0%	-0.19	
60歳代	1.2%	24.7%	28.2%	27.5%	15.3%	3.1%	100.0%	-1.60	
70歳代	4.6%	32.8%	32.3%	15.4%	9.2%	5.6%	100.0%	0.43	
80歳以上	2.9%	43.3%	26.9%	15.4%	5.8%	5.8%	100.0%	1.17	
無回答	0.0%	16.7%	16.7%	25.0%	25.0%	16.7%	100.0%	-3.50	
旧島田市内	3.7%	32.0%	31.5%	22.0%	7.9%	2.9%	100.0%	0.08	
六合地区	0.7%	21.3%	29.1%	25.5%	19.1%	4.3%	100.0%	-2.15	
初倉地区	1.6%	40.8%	26.4%	18.4%	8.0%	4.8%	100.0%	0.50	
大津地区	1.9%	30.8%	34.6%	17.3%	13.5%	1.9%	100.0%	-0.49	
大長地区	0.0%	44.4%	16.7%	27.8%	11.1%	0.0%	100.0%	-0.28	
伊久身地区	0.0%	30.8%	15.4%	38.5%	15.4%	0.0%	100.0%	-1.92	
金谷地区	4.4%	27.2%	36.8%	19.9%	9.6%	2.2%	100.0%	-0.15	
五和地区	4.6%	26.2%	27.7%	24.6%	13.8%	3.1%	100.0%	-0.87	
川根地区	3.8%	25.0%	26.9%	21.2%	19.2%	3.8%	100.0%	-1.40	
無回答	0.0%	21.4%	14.3%	14.3%	28.6%	21.4%	100.0%	-3.18	

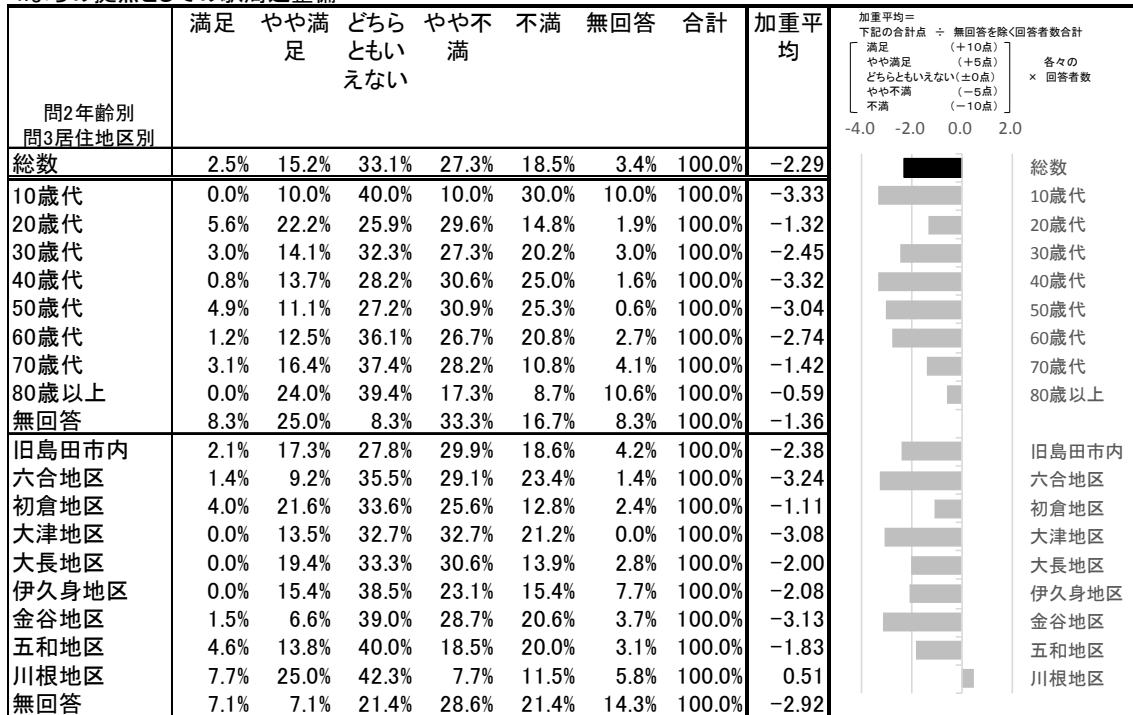
2. 公共交通機関の充実

問2年齢別 問3居住地区別	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 満足 (+10点) やや満足 (+5点) どちらともいえない(±0点) やや不満 (-5点) 不満 (-10点) -6.0 -4.0 -2.0 0.0
総数	3.2%	16.4%	41.4%	22.5%	13.3%	3.3%	100.0%	-1.37	
10歳代	0.0%	10.0%	20.0%	30.0%	40.0%	0.0%	100.0%	-5.00	
20歳代	3.7%	7.4%	35.2%	33.3%	20.4%	0.0%	100.0%	-2.96	
30歳代	5.1%	16.2%	48.5%	14.1%	13.1%	3.0%	100.0%	-0.73	
40歳代	4.8%	14.5%	41.9%	23.4%	13.7%	1.6%	100.0%	-1.35	
50歳代	1.9%	14.8%	40.7%	26.5%	14.2%	1.9%	100.0%	-1.86	
60歳代	2.4%	18.4%	40.0%	24.3%	12.2%	2.7%	100.0%	-1.31	
70歳代	3.1%	16.4%	44.1%	19.5%	12.3%	4.6%	100.0%	-1.13	
80歳以上	2.9%	22.1%	36.5%	18.3%	10.6%	9.6%	100.0%	-0.64	
無回答	8.3%	8.3%	58.3%	16.7%	8.3%	0.0%	100.0%	-0.42	
旧島田市内	3.7%	18.4%	44.4%	19.9%	10.2%	3.4%	100.0%	-0.76	
六合地区	1.4%	13.5%	46.8%	22.0%	12.8%	3.5%	100.0%	-1.62	
初倉地区	0.8%	21.6%	39.2%	23.2%	12.8%	2.4%	100.0%	-1.31	
大津地区	1.9%	21.2%	42.3%	23.1%	9.6%	1.9%	100.0%	-0.88	
大長地区	2.8%	16.7%	36.1%	27.8%	13.9%	2.8%	100.0%	-1.71	
伊久身地区	0.0%	15.4%	15.4%	46.2%	23.1%	0.0%	100.0%	-3.85	
金谷地区	2.9%	13.2%	42.6%	23.5%	14.0%	3.7%	100.0%	-1.68	
五和地区	6.2%	9.2%	36.9%	26.2%	20.0%	1.5%	100.0%	-2.27	
川根地区	7.7%	11.5%	17.3%	26.9%	28.8%	7.7%	100.0%	-3.13	
無回答	7.1%	7.1%	57.1%	7.1%	14.3%	7.1%	100.0%	-0.77	

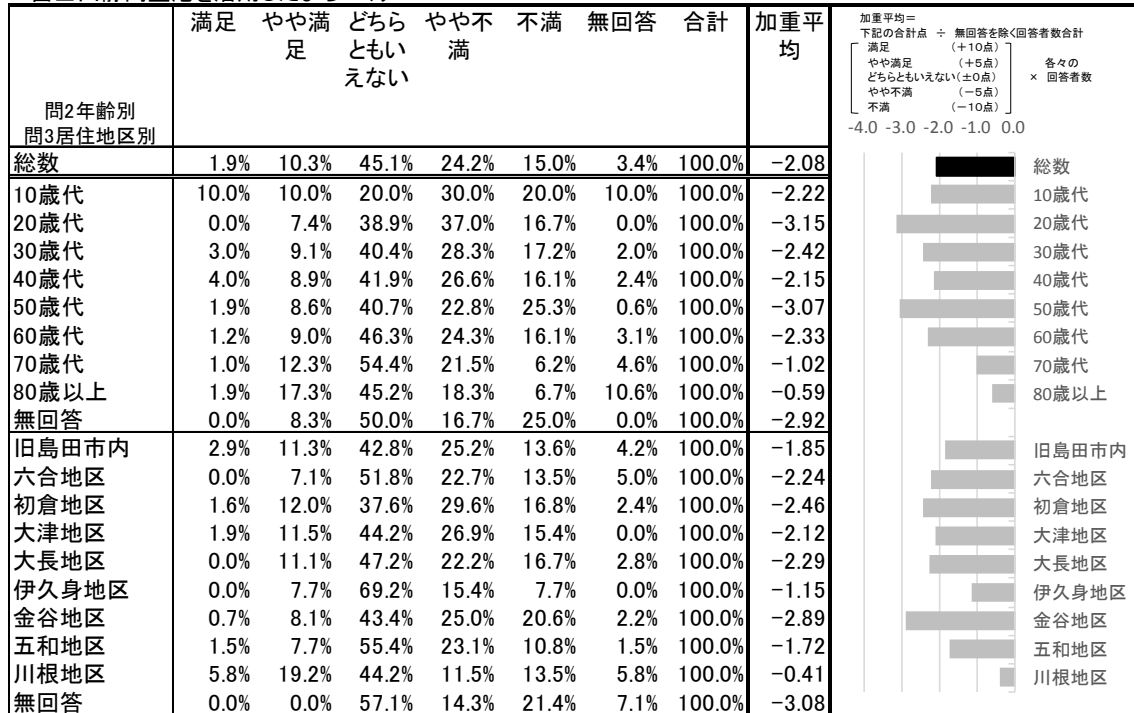
3.計画的な土地利用の推進



4.まちの拠点としての駅周辺整備



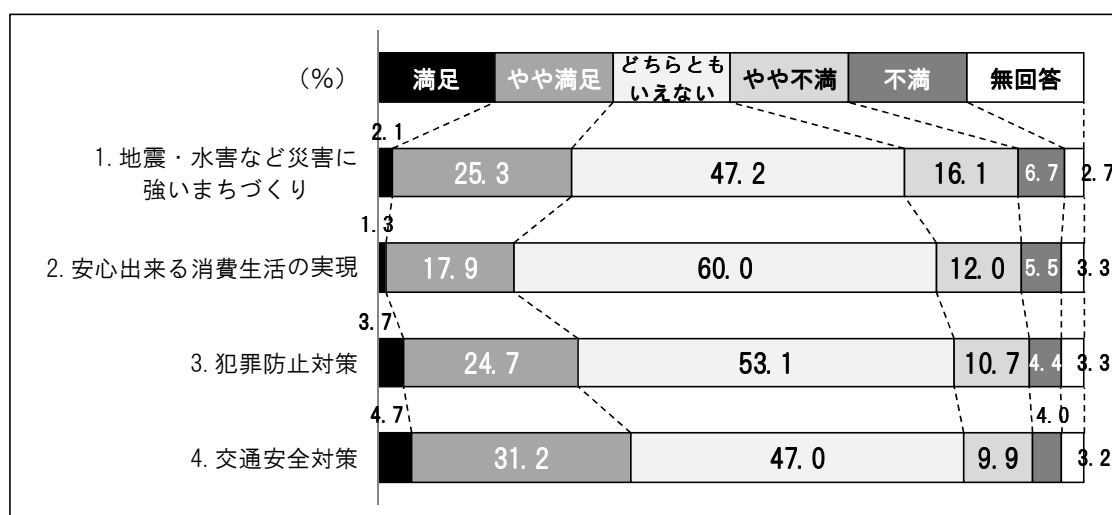
5.富士山静岡空港を活用したまちづくり



②市民が安全・安心に暮らせるまち

「②市民が安全・安心に暮らせるまち」に関わる取組の中で最も満足度が高いものは「4. 交通安全対策」（『満足』35.9%、『不満』13.9%）で、全21項目中でも最も高い満足度となっています。次いで、「3. 犯罪防止対策」（『満足』28.4%、『不満』15.1%）、「1. 地震・水害など災害に強いまちづくり」（『満足』27.4%、『不満』22.8%）、「2. 安心出来る消費生活の実現」（『満足』19.2%、『不満』17.5%）となっており、この分野の取組はいずれも『満足』が『不満』を上回っています。

【単数回答】【N=1,015】

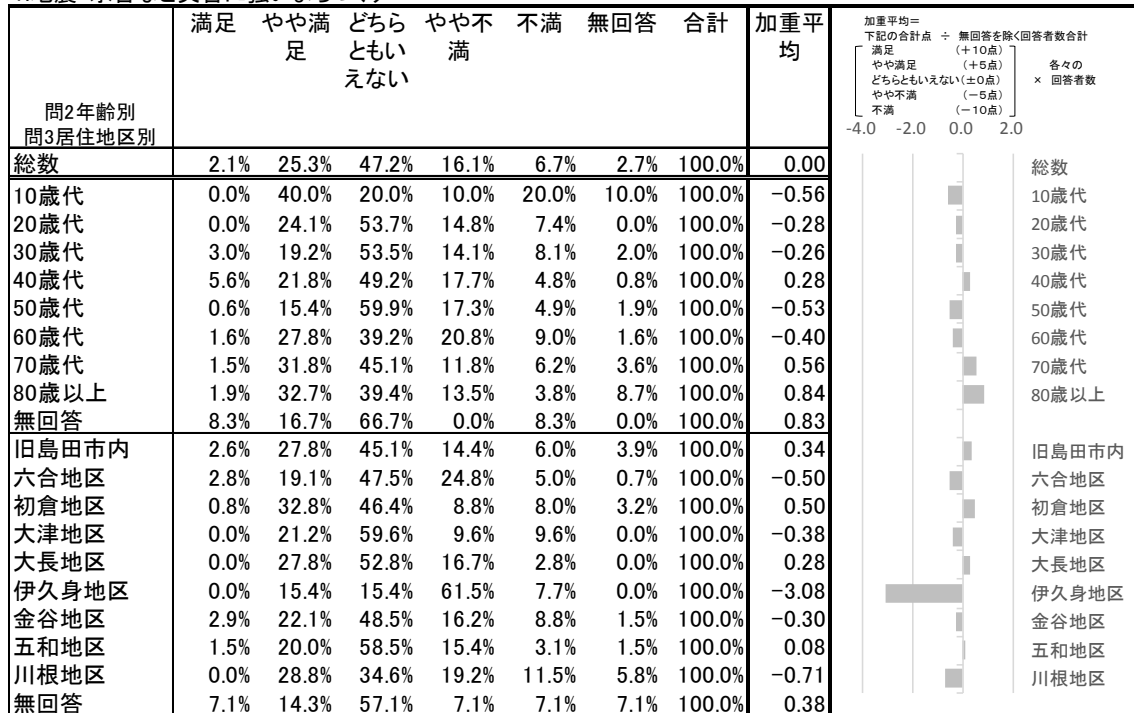


年齢別の加重平均では、「1. 地震・水害など災害に強いまちづくり」と「2. 安心出来る消費生活の実現」の加重平均が一部世代でわずかにマイナスとなっているものの、いずれも±1点以内に収まっています。また、「3. 犯罪防止対策」と「4. 交通安全対策」では全世代がプラスとなっており、とくに10歳代、70歳代、80歳以上での評価が高くなっています。

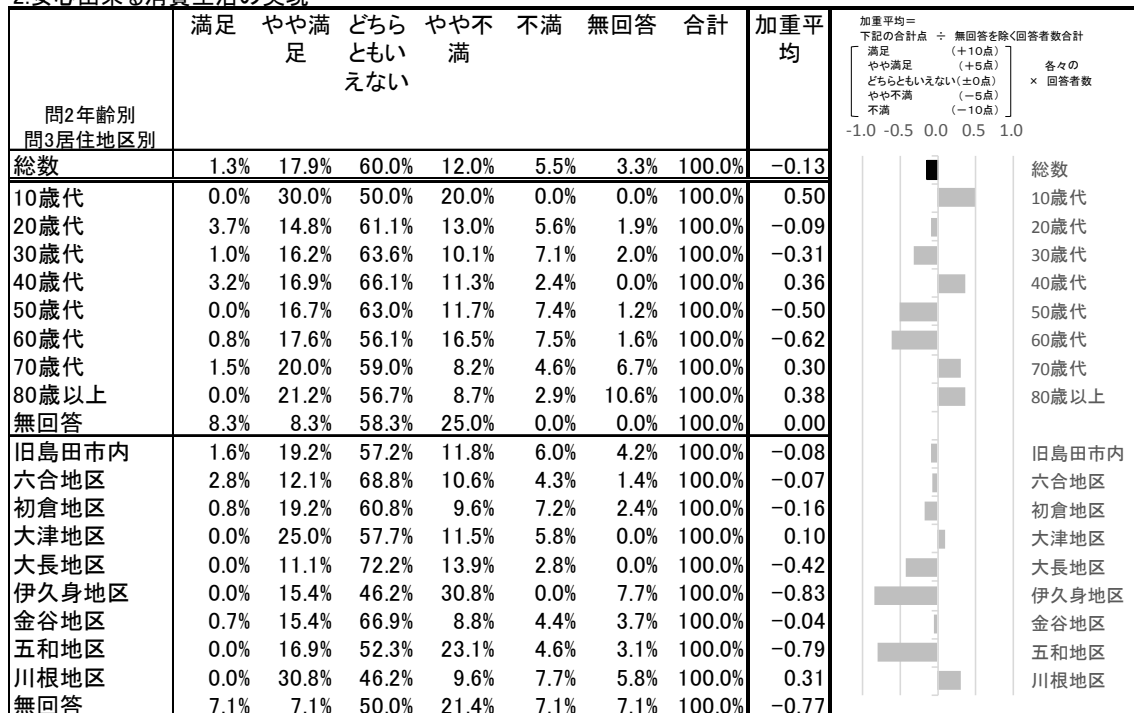
居住地区別では、「1. 地震・水害など災害に強いまちづくり」で伊久身地区（-3.08）が突出して低い評価となっているものの、そのほかの「1. 地震・水害など災害に強いまちづくり」と「2. 安心出来る消費生活の実現」ではいずれも加重平均が±1点以内に収まっています。また、「3. 犯罪防止対策」と「4. 交通安全対策」では全地区でプラスとなっています。とくに「4. 交通安全対策」では伊久身地区の加重平均が3.08あり、他地区よりも高い評価となっています。

【年齢別】【居住地区別】

1.地震・水害など災害に強いまちづくり



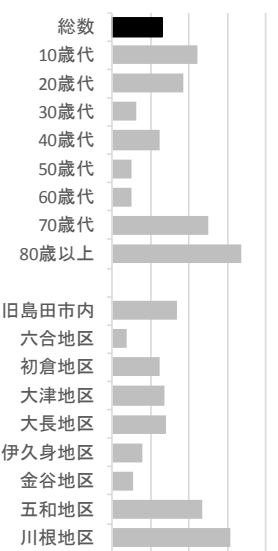
2.安心出来る消費生活の実現



3.犯罪防止対策

問2年齢別 問3居住地区別	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計	加重平均	
総数	3.7%	24.7%	53.1%	10.7%	4.4%	3.3%	100.0%	0.65	総数
10歳代	20.0%	20.0%	10.0%	40.0%	0.0%	10.0%	100.0%	1.11	10歳代
20歳代	3.7%	27.8%	55.6%	9.3%	3.7%	0.0%	100.0%	0.93	20歳代
30歳代	4.0%	18.2%	60.6%	10.1%	5.1%	2.0%	100.0%	0.31	30歳代
40歳代	2.4%	21.8%	62.9%	9.7%	2.4%	0.8%	100.0%	0.61	40歳代
50歳代	1.9%	22.2%	58.6%	11.1%	4.9%	1.2%	100.0%	0.25	50歳代
60歳代	3.1%	23.1%	53.7%	12.2%	6.3%	1.6%	100.0%	0.24	60歳代
70歳代	5.1%	30.8%	45.1%	9.2%	4.1%	5.6%	100.0%	1.25	70歳代
80歳以上	4.8%	31.7%	41.3%	9.6%	1.0%	11.5%	100.0%	1.68	80歳以上
無回答	8.3%	8.3%	58.3%	8.3%	16.7%	0.0%	100.0%	-0.83	
旧島田市内	5.2%	24.4%	51.7%	10.0%	4.5%	4.2%	100.0%	0.84	旧島田市内
六合地区	2.1%	23.4%	53.2%	15.6%	4.3%	1.4%	100.0%	0.18	六合地区
初倉地区	0.8%	24.8%	60.8%	6.4%	4.0%	3.2%	100.0%	0.62	初倉地区
大津地区	1.9%	28.8%	51.9%	15.4%	1.9%	0.0%	100.0%	0.67	大津地区
大長地区	0.0%	27.8%	61.1%	8.3%	2.8%	0.0%	100.0%	0.69	大長地区
伊久身地区	0.0%	23.1%	61.5%	15.4%	0.0%	0.0%	100.0%	0.38	伊久身地区
金谷地区	2.2%	22.1%	55.1%	11.0%	5.1%	4.4%	100.0%	0.27	金谷地区
五和地区	7.7%	26.2%	50.8%	9.2%	4.6%	1.5%	100.0%	1.17	五和地区
川根地区	7.7%	32.7%	38.5%	11.5%	3.8%	5.8%	100.0%	1.53	川根地区
無回答	7.1%	14.3%	42.9%	7.1%	21.4%	7.1%	100.0%	-1.15	

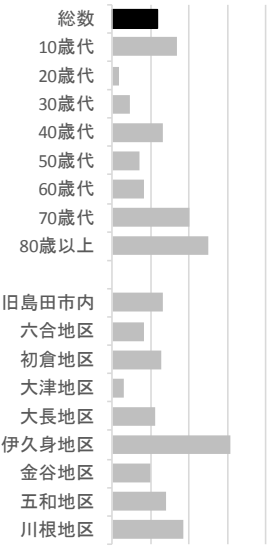
加重平均＝
下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計
満足 (+10点)
やや満足 (+5点)
どちらともいえない(±0点)
やや不満 (-5点)
不満 (-10点)
× 各々の回答者数



4.交通安全対策

問2年齢別 問3居住地区別	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計	加重平均	
総数	4.7%	31.2%	47.0%	9.9%	4.0%	3.2%	100.0%	1.17	総数
10歳代	20.0%	20.0%	20.0%	30.0%	0.0%	10.0%	100.0%	1.67	10歳代
20歳代	7.4%	24.1%	46.3%	9.3%	13.0%	0.0%	100.0%	0.19	20歳代
30歳代	6.1%	21.2%	52.5%	12.1%	6.1%	2.0%	100.0%	0.46	30歳代
40歳代	2.4%	31.5%	55.6%	7.3%	1.6%	1.6%	100.0%	1.31	40歳代
50歳代	3.1%	25.9%	56.2%	8.6%	4.9%	1.2%	100.0%	0.69	50歳代
60歳代	2.7%	31.8%	46.3%	14.5%	3.1%	1.6%	100.0%	0.84	60歳代
70歳代	6.7%	39.5%	37.9%	7.7%	3.6%	4.6%	100.0%	1.99	70歳代
80歳以上	6.7%	37.5%	38.5%	4.8%	1.0%	11.5%	100.0%	2.50	80歳以上
無回答	8.3%	25.0%	50.0%	0.0%	16.7%	0.0%	100.0%	0.42	
旧島田市内	5.5%	31.2%	46.2%	8.9%	4.2%	3.9%	100.0%	1.30	旧島田市内
六合地区	5.7%	25.5%	51.1%	12.1%	4.3%	1.4%	100.0%	0.83	六合地区
初倉地区	1.6%	35.2%	49.6%	7.2%	3.2%	3.2%	100.0%	1.28	初倉地区
大津地区	1.9%	25.0%	50.0%	23.1%	0.0%	0.0%	100.0%	0.29	大津地区
大長地区	5.6%	33.3%	44.4%	11.1%	5.6%	0.0%	100.0%	1.11	大長地区
伊久身地区	0.0%	61.5%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	3.08	伊久身地区
金谷地区	4.4%	25.0%	54.4%	8.8%	2.9%	4.4%	100.0%	1.00	金谷地区
五和地区	6.2%	38.5%	38.5%	7.7%	7.7%	1.5%	100.0%	1.41	五和地区
川根地区	5.8%	44.2%	26.9%	13.5%	3.8%	5.8%	100.0%	1.84	川根地区
無回答	7.1%	21.4%	50.0%	0.0%	14.3%	7.1%	100.0%	0.38	

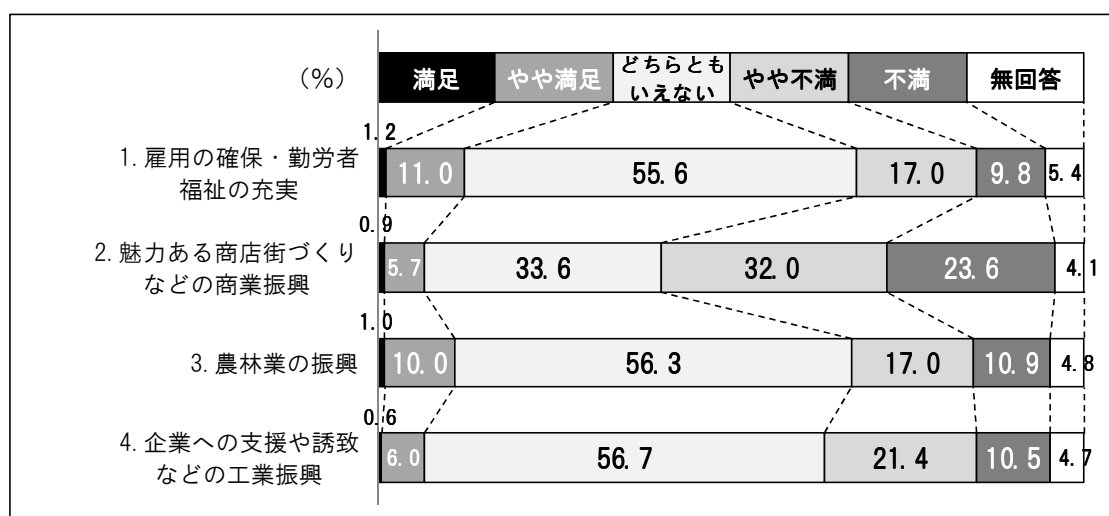
加重平均＝
下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計
満足 (+10点)
やや満足 (+5点)
どちらともいえない(±0点)
やや不満 (-5点)
不満 (-10点)
× 各々の回答者数



③産業がいきいきと活発なまち

「③産業がいきいきと活発なまち」は、問9で目標像の実現度が最も低いと評価された分野であり、個別の取組においてもすべての項目で『満足』の割合を『不満』の割合が大きく上回る結果となっています。とくに「2. 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」では、『満足』が6.6%であるのに対し『不満』は55.6%と、全21項目中で最も低い評価となっています。その他の取組の評価は、『不満』の高い順から「4. 企業への支援や誘致などの工業振興」（『満足』6.6%、『不満』31.9%）、「3. 農林業の振興」（『満足』11%、『不満』27.9%）、「1. 雇用の確保・勤労者福祉の充実」（『満足』12.2%、『不満』26.8%）となっています。

【単数回答】【N=1,015】

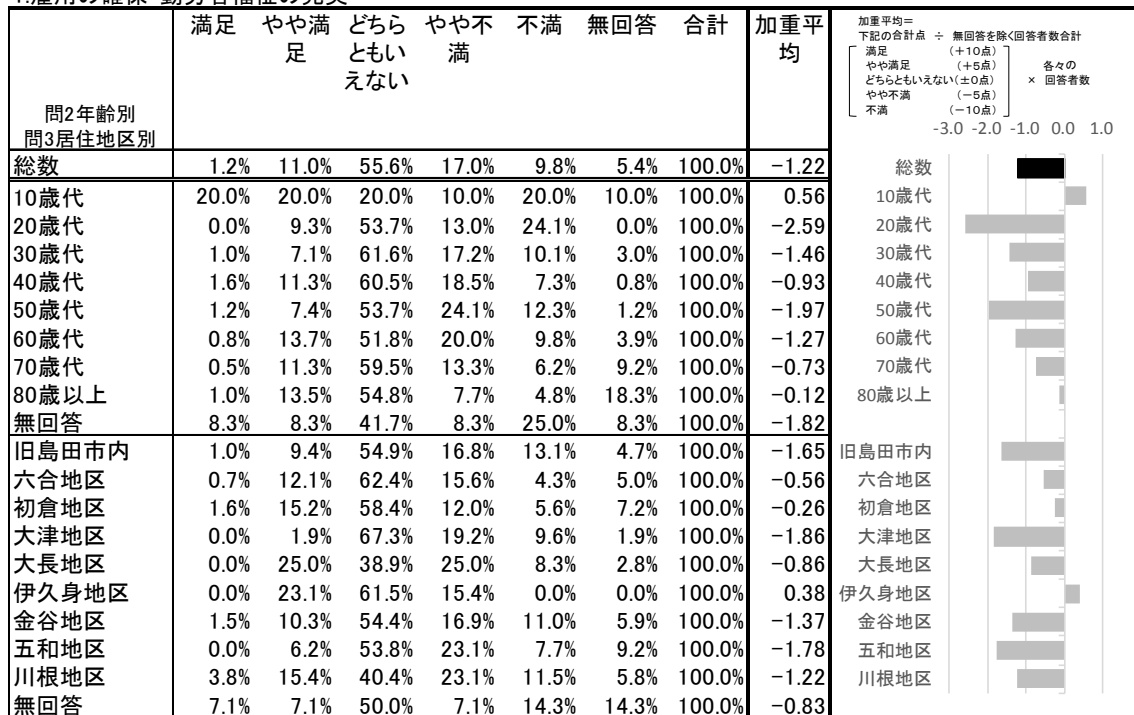


年齢別にみると、「1. 雇用の確保・勤労者福祉の充実」で10歳代の加重平均がわずかにプラスであるほかはいずれの取組でも全年代でマイナスとなっており、中でも「2. 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」では80歳以上を除く全年代の加重平均が-3.38～-4.59という低い評価になっています。また、「1. 雇用の確保・勤労者福祉の充実」では20歳代（-2.59）の評価がとくに低く、「3. 農林業の振興」では年代が上がるほど評価は低くなるという傾向がみられます。

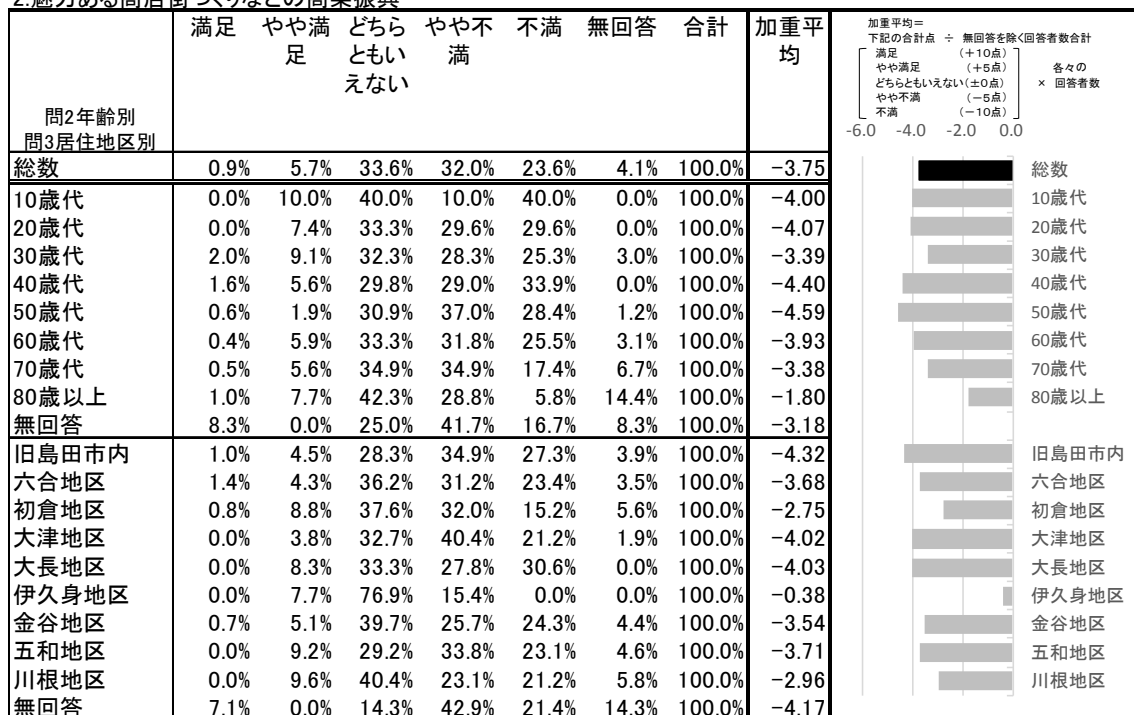
居住地区別でもほとんどの取組で加重平均がマイナスとなっており、とくに「2. 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」での評価は全地区的に低い傾向にあります。その中で伊久身地区については、「1. 雇用の確保・勤労者福祉の充実」と「2. 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」での評価が比較的高く、「3. 農林業の振興」での評価が他地区より低いといった特徴がみられます。

【年齢別】【居住地区別】

1.雇用の確保・勤労者福祉の充実



2.魅力ある商店街づくりなどの商業振興



3.農林業の振興

問2年齢別 問3居住地区別	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 (+10点) 満足 (+5点) やや満足 (±0点) どちらともいえない (±0点) やや不満 (-5点) 不満 (-10点) 各々の回答者数
総数	1.0%	10.0%	56.3%	17.0%	10.9%	4.8%	100.0%	-1.42	
10歳代	10.0%	20.0%	30.0%	10.0%	20.0%	10.0%	100.0%	-0.56	
20歳代	1.9%	16.7%	64.8%	7.4%	9.3%	0.0%	100.0%	-0.28	
30歳代	2.0%	11.1%	72.7%	4.0%	7.1%	3.0%	100.0%	-0.16	
40歳代	0.8%	17.7%	56.5%	16.1%	8.1%	0.8%	100.0%	-0.65	
50歳代	1.2%	5.6%	63.6%	19.1%	9.3%	1.2%	100.0%	-1.50	
60歳代	0.8%	6.7%	50.6%	23.1%	15.3%	3.5%	100.0%	-2.36	
70歳代	0.0%	7.7%	55.4%	17.4%	11.3%	8.2%	100.0%	-1.76	
80歳以上	0.0%	14.4%	43.3%	18.3%	8.7%	15.4%	100.0%	-1.25	
無回答	8.3%	8.3%	50.0%	8.3%	16.7%	8.3%	100.0%	-0.91	
旧島田市内	1.3%	12.6%	59.6%	13.9%	7.6%	5.0%	100.0%	-0.73	
六合地区	1.4%	7.8%	63.8%	14.2%	8.5%	4.3%	100.0%	-1.07	
初倉地区	0.0%	10.4%	60.0%	12.8%	10.4%	6.4%	100.0%	-1.24	
大津地区	0.0%	13.5%	44.2%	28.8%	13.5%	0.0%	100.0%	-2.12	
大長地区	0.0%	0.0%	61.1%	25.0%	13.9%	0.0%	100.0%	-2.64	
伊久身地区	0.0%	15.4%	30.8%	30.8%	23.1%	0.0%	100.0%	-3.08	
金谷地区	1.5%	7.4%	50.0%	19.1%	16.2%	5.9%	100.0%	-2.19	
五和地区	0.0%	6.2%	55.4%	18.5%	15.4%	4.6%	100.0%	-2.26	
川根地区	0.0%	11.5%	34.6%	32.7%	15.4%	5.8%	100.0%	-2.76	
無回答	7.1%	0.0%	57.1%	7.1%	14.3%	14.3%	100.0%	-1.25	



4.企業への支援や誘致などの工業振興

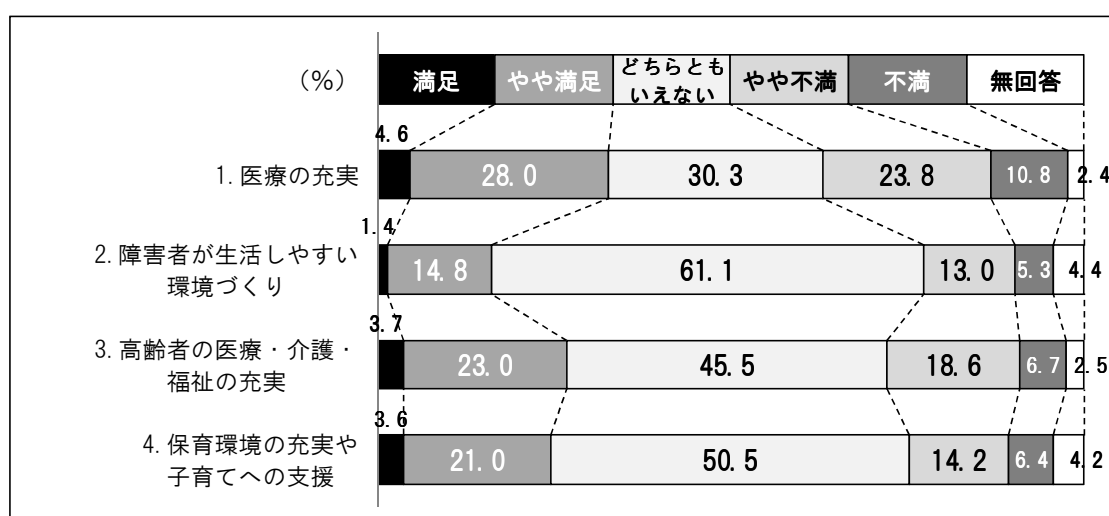
問2年齢別 問3居住地区別	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 (+10点) 満足 (+5点) やや満足 (±0点) どちらともいえない (±0点) やや不満 (-5点) 不満 (-10点) 各々の回答者数
総数	0.6%	6.0%	56.7%	21.4%	10.5%	4.7%	100.0%	-1.85	
10歳代	0.0%	10.0%	50.0%	20.0%	10.0%	10.0%	100.0%	-1.67	
20歳代	0.0%	3.7%	72.2%	14.8%	7.4%	1.9%	100.0%	-1.32	
30歳代	1.0%	4.0%	72.7%	9.1%	10.1%	3.0%	100.0%	-1.20	
40歳代	0.8%	8.1%	62.9%	20.2%	7.3%	0.8%	100.0%	-1.26	
50歳代	0.6%	4.3%	54.9%	25.3%	13.0%	1.9%	100.0%	-2.33	
60歳代	0.0%	6.3%	50.2%	27.8%	12.2%	3.5%	100.0%	-2.38	
70歳代	0.5%	5.1%	54.4%	22.1%	10.3%	7.7%	100.0%	-1.97	
80歳以上	1.0%	10.6%	53.8%	15.4%	4.8%	14.4%	100.0%	-0.73	
無回答	8.3%	0.0%	25.0%	16.7%	50.0%	0.0%	100.0%	-5.00	
旧島田市内	0.5%	6.3%	56.2%	21.8%	11.0%	4.2%	100.0%	-1.90	
六合地区	1.4%	2.8%	63.1%	20.6%	7.8%	4.3%	100.0%	-1.59	
初倉地区	0.0%	9.6%	56.0%	19.2%	8.0%	7.2%	100.0%	-1.38	
大津地区	0.0%	5.8%	50.0%	26.9%	17.3%	0.0%	100.0%	-2.79	
大長地区	0.0%	2.8%	66.7%	25.0%	5.6%	0.0%	100.0%	-1.67	
伊久身地区	0.0%	7.7%	61.5%	30.8%	0.0%	0.0%	100.0%	-1.15	
金谷地区	0.7%	5.1%	57.4%	20.6%	10.3%	5.9%	100.0%	-1.84	
五和地区	0.0%	6.2%	53.8%	21.5%	12.3%	6.2%	100.0%	-2.13	
川根地区	0.0%	9.6%	53.8%	17.3%	11.5%	7.7%	100.0%	-1.67	
無回答	7.1%	0.0%	28.6%	21.4%	35.7%	7.1%	100.0%	-4.23	



④だれもが健やかで幸せに暮らせる健康・福祉のまち

「④だれもが健やかで幸せに暮らせる健康・福祉のまち」に関する取組の評価は、『満足』の割合が高いものから順に、「1. 医療の充実」(『満足』 32.6%、『不満』 34.6%)、「3. 高齢者の医療・介護・福祉の充実」(『満足』 26.7%、『不満』 25.3%)、「4. 保育環境の充実や子育てへの支援」(『満足』 24.6%、『不満』 20.6%)、「2. 障害者が生活しやすい環境づくり」(『満足』 16.2%、『不満』 18.3%)となっています。いずれの項目も『満足』と『不満』の割合が近く、評価はほぼ半々に分かれています。なお、「1. 医療の充実」と「2. 障害者が生活しやすい環境づくり」では『不満』が『満足』を若干上回る結果となっています。

【単数回答】【N=1,015】

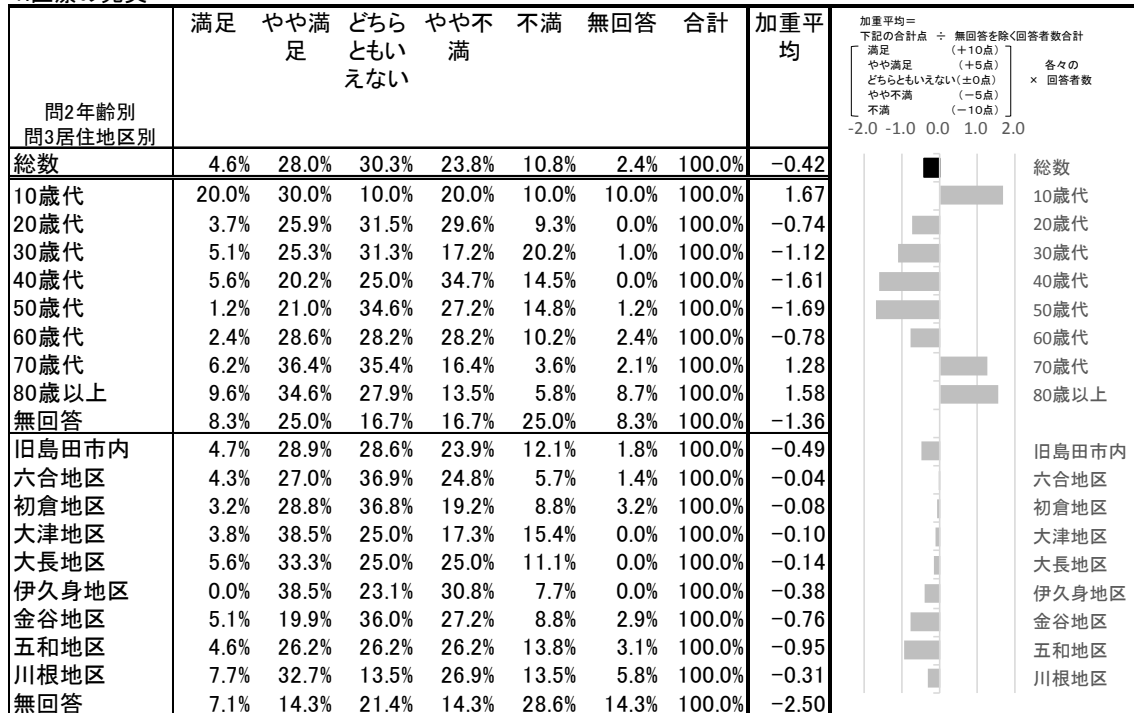


年齢別では、「1. 医療の充実」で10歳代、70歳代、80歳以上の加重平均がプラスであるのに対し、20～60歳代ではいずれもマイナスになるなど、この分野の取組は年代によって評価がわかる傾向にあります。なお、70歳代と80歳以上はすべての取組の評価がプラスとなっています。また、「4. 保育環境の充実や子育てへの支援」では10歳代の加重平均がとくに高くなっています。

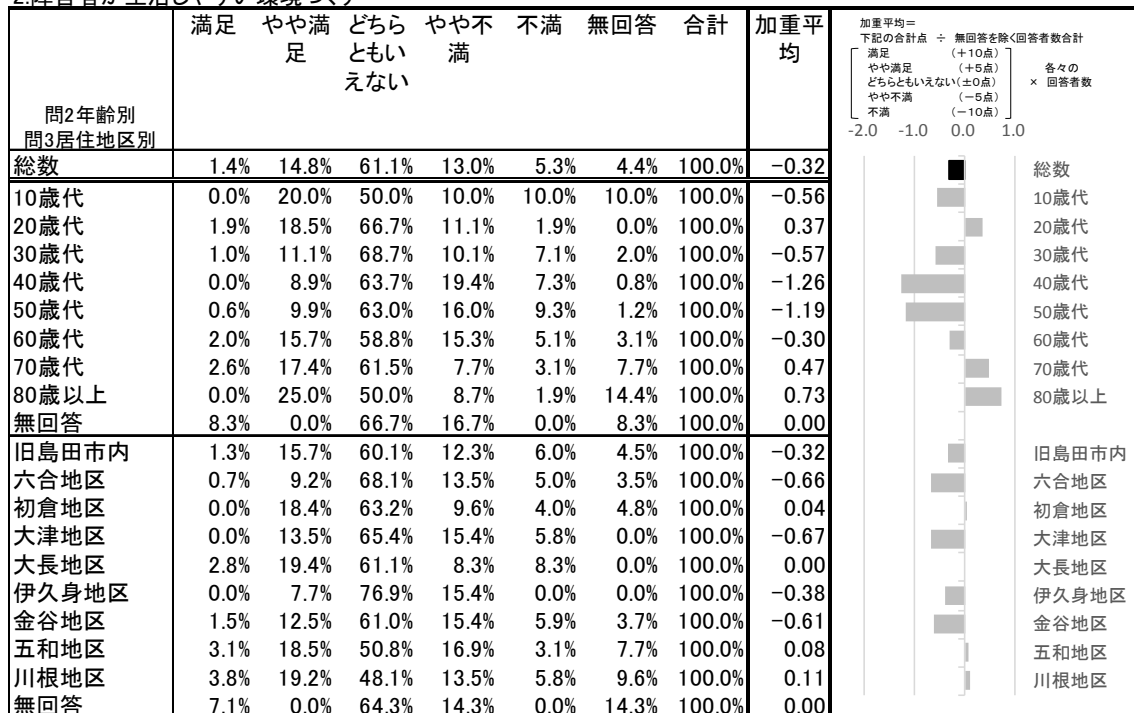
居住地区別では、年齢別ほどの差は見られず、いずれの取組でも加重平均が±1以内に収まっています。

【年齢別】【居住地区別】

1.医療の充実



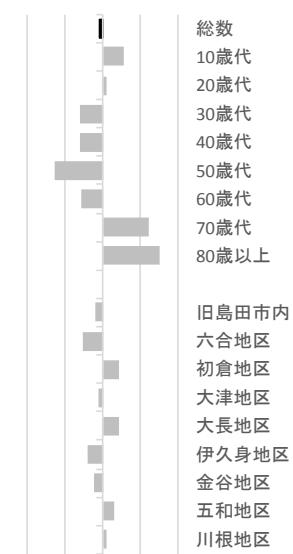
2.障害者が生活しやすい環境づくり



3.高齢者の医療・介護・福祉の充実

問2年齢別 問3居住地区別	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計	加重平均	
総数	3.7%	23.0%	45.5%	18.6%	6.7%	2.5%	100.0%	-0.08	
10歳代	10.0%	30.0%	30.0%	0.0%	20.0%	10.0%	100.0%	0.56	
20歳代	1.9%	29.6%	46.3%	13.0%	9.3%	0.0%	100.0%	0.09	
30歳代	2.0%	16.2%	57.6%	14.1%	9.1%	1.0%	100.0%	-0.61	
40歳代	0.8%	15.3%	57.3%	22.6%	3.2%	0.8%	100.0%	-0.61	
50歳代	2.5%	13.0%	50.0%	23.5%	9.9%	1.2%	100.0%	-1.28	
60歳代	3.1%	22.7%	40.8%	22.7%	8.6%	2.0%	100.0%	-0.56	
70歳代	5.6%	30.3%	44.6%	10.8%	3.6%	5.1%	100.0%	1.24	
80歳以上	7.7%	37.5%	27.9%	20.2%	1.9%	4.8%	100.0%	1.52	
無回答	16.7%	16.7%	41.7%	16.7%	8.3%	0.0%	100.0%	0.83	
旧島田市内	3.4%	24.1%	43.3%	18.9%	7.9%	2.4%	100.0%	-0.19	
六合地区	3.5%	17.7%	48.9%	20.6%	7.1%	2.1%	100.0%	-0.51	
初倉地区	4.0%	26.4%	45.6%	16.0%	4.8%	3.2%	100.0%	0.45	
大津地区	1.9%	21.2%	55.8%	15.4%	5.8%	0.0%	100.0%	-0.10	
大長地区	5.6%	30.6%	36.1%	22.2%	5.6%	0.0%	100.0%	0.42	
伊久身地区	0.0%	15.4%	61.5%	23.1%	0.0%	0.0%	100.0%	-0.38	
金谷地区	2.9%	22.8%	47.1%	18.4%	7.4%	1.5%	100.0%	-0.22	
五和地区	4.6%	21.5%	47.7%	15.4%	4.6%	6.2%	100.0%	0.33	
川根地区	5.8%	23.1%	38.5%	25.0%	3.8%	3.8%	100.0%	0.10	
無回答	14.3%	14.3%	42.9%	7.1%	14.3%	7.1%	100.0%	0.38	

加重平均＝
下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計
満足 (+10点)
やや満足 (+5点)
どちらともいえない(±0点)
やや不満 (-5点)
不満 (-10点)
× 各々の回答者数



4.保育環境の充実や子育てへの支援

問2年齢別 問3居住地区別	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計	加重平均	
総数	3.6%	21.0%	50.5%	14.2%	6.4%	4.2%	100.0%	0.07	
10歳代	10.0%	50.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	100.0%	2.22	
20歳代	1.9%	25.9%	37.0%	29.6%	5.6%	0.0%	100.0%	-0.56	
30歳代	9.1%	18.2%	37.4%	18.2%	16.2%	1.0%	100.0%	-0.71	
40歳代	4.0%	23.4%	50.0%	15.3%	6.5%	0.8%	100.0%	0.16	
50歳代	3.1%	16.0%	55.6%	16.7%	7.4%	1.2%	100.0%	-0.47	
60歳代	2.4%	18.8%	52.5%	15.7%	7.5%	3.1%	100.0%	-0.36	
70歳代	3.1%	23.6%	57.4%	7.7%	1.0%	7.2%	100.0%	1.08	
80歳以上	1.9%	24.0%	48.1%	6.7%	3.8%	15.4%	100.0%	0.80	
無回答	16.7%	16.7%	58.3%	8.3%	0.0%	0.0%	100.0%	2.08	
旧島田市内	2.4%	21.8%	50.4%	12.6%	8.1%	4.7%	100.0%	-0.12	
六合地区	3.5%	17.7%	55.3%	15.6%	5.7%	2.1%	100.0%	-0.11	
初倉地区	2.4%	22.4%	53.6%	10.4%	7.2%	4.0%	100.0%	0.13	
大津地区	3.8%	26.9%	46.2%	19.2%	3.8%	0.0%	100.0%	0.38	
大長地区	0.0%	30.6%	38.9%	16.7%	13.9%	0.0%	100.0%	-0.69	
伊久身地区	0.0%	7.7%	69.2%	23.1%	0.0%	0.0%	100.0%	-0.77	
金谷地区	5.9%	19.1%	50.7%	14.0%	5.1%	5.1%	100.0%	0.35	
五和地区	7.7%	16.9%	46.2%	21.5%	1.5%	6.2%	100.0%	0.41	
川根地区	5.8%	25.0%	40.4%	15.4%	3.8%	9.6%	100.0%	0.74	
無回答	14.3%	7.1%	64.3%	7.1%	0.0%	7.1%	100.0%	1.54	

加重平均＝
下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計
満足 (+10点)
やや満足 (+5点)
どちらともいえない(±0点)
やや不満 (-5点)
不満 (-10点)
× 各々の回答者数

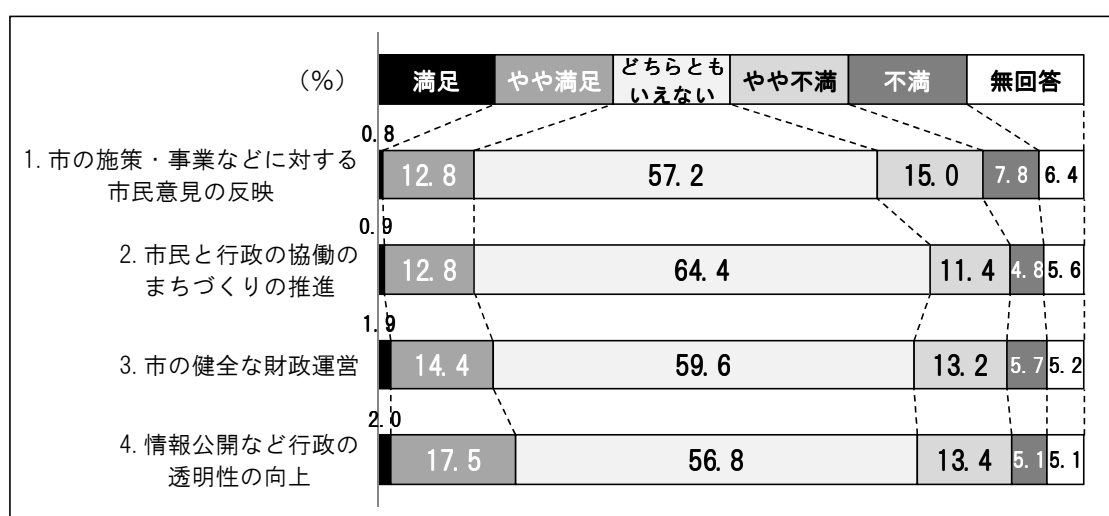


⑤市民と行政がともに創る、活力に満ちたまち

「⑤市民と行政がともに創る、活力に満ちたまち」に関する取組の評価は、『満足』の割合が高いものから順に、「4. 情報公開など行政の透明性の向上」(『満足』19.5%、『不満』18.5%)、「3. 市の健全な財政運営」(『満足』16.3%、『不満』18.9%)、「2. 市民と行政の協働のまちづくりの推進」(『満足』13.7%、『不満』16.2%)、「1. 市の施策・事業などに対する市民意見の反映」(『満足』13.6%、『不満』22.8%)となっています。

「4. 情報公開など行政の透明性の向上」では『満足』が『不満』を上回っていますが、他の3項目はいずれも『不満』の方が若干上回る評価となっています。また、この分野の取組は「どちらともいえない」の割合がいずれも6割前後を占めています。

【単数回答】【N=1,015】

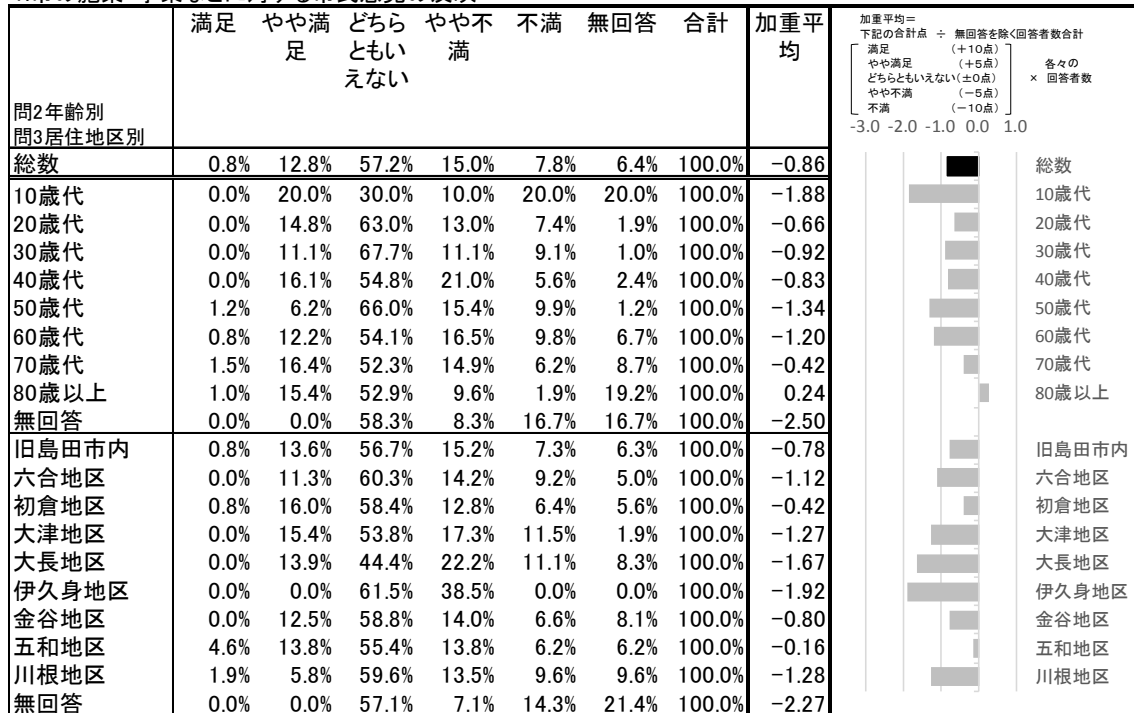


年齢別では、「1. 市の施策・事業などに対する市民意見の反映」と「2. 市民と行政の協働のまちづくりの推進」で10歳代の不満度がやや高いものの、その他の加重平均はいずれも±1以内に収まっており、多くの年代で「満足」と「不満」が均衡しています。また、この分野は10～60歳代でマイナス評価、70歳以上ではプラス評価となる傾向が見られます。

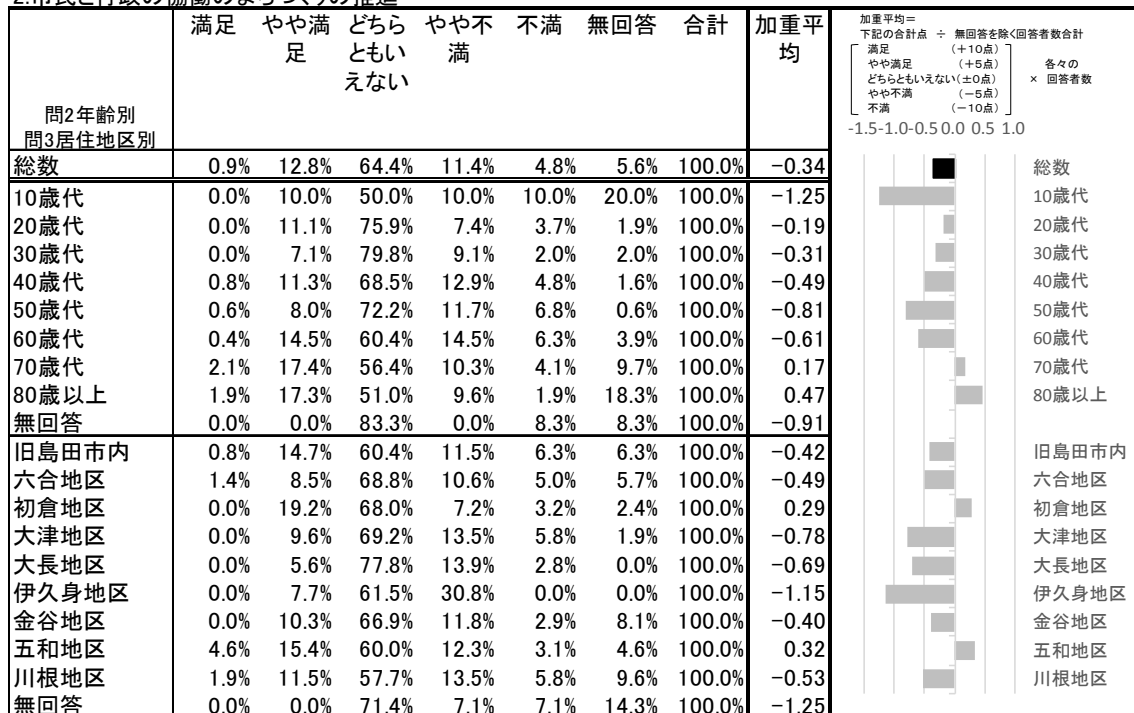
居住地区別では、「1. 市の施策・事業などに対する市民意見の反映」ですべての地区がマイナスの評価となっています。また、「2. 市民と行政の協働のまちづくりの推進」では伊久身地区(-1.15)の評価が他地区よりやや低い一方、初倉地区(0.29)、五和地区(0.32)ではプラスの評価となっています。その他では、加重平均が±1以内に収まっているものが多くを占めています。

【年齢別】【居住地区別】

1.市の施策・事業などに対する市民意見の反映



2.市民と行政の協働のまちづくりの推進



3.市の健全な財政運営

問2年齢別 問3居住地区別	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 満足 (+10点) やや満足 (+5点) どちらともいえない (±0点) やや不満 (-5点) 不満 (-10点) -1.0 -0.5 0.0 0.5 1.0
総数	1.9%	14.4%	59.6%	13.2%	5.7%	5.2%	100.0%	-0.34	
10歳代	0.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	100.0%	0.00	
20歳代	0.0%	14.8%	55.6%	22.2%	5.6%	1.9%	100.0%	-0.94	
30歳代	0.0%	12.1%	68.7%	14.1%	4.0%	1.0%	100.0%	-0.51	
40歳代	0.8%	12.9%	62.1%	18.5%	4.0%	1.6%	100.0%	-0.61	
50歳代	1.2%	9.9%	67.3%	11.1%	9.3%	1.2%	100.0%	-0.88	
60歳代	2.0%	14.5%	58.8%	12.2%	8.2%	4.3%	100.0%	-0.53	
70歳代	3.6%	16.9%	56.4%	12.3%	2.1%	8.7%	100.0%	0.42	
80歳以上	3.8%	20.2%	49.0%	7.7%	3.8%	15.4%	100.0%	0.74	
無回答	0.0%	8.3%	50.0%	16.7%	16.7%	8.3%	100.0%	-2.27	
旧島田市内	1.3%	16.8%	55.9%	13.4%	6.3%	6.3%	100.0%	-0.35	
六合地区	2.8%	9.9%	64.5%	12.8%	5.7%	4.3%	100.0%	-0.44	
初倉地区	3.2%	14.4%	56.8%	19.2%	4.8%	1.6%	100.0%	-0.41	
大津地区	0.0%	15.4%	73.1%	9.6%	0.0%	1.9%	100.0%	0.29	
大長地区	2.8%	16.7%	66.7%	8.3%	5.6%	0.0%	100.0%	0.14	
伊久身地区	0.0%	0.0%	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%	100.0%	-0.77	
金谷地区	0.7%	13.2%	58.8%	13.2%	5.9%	8.1%	100.0%	-0.56	
五和地区	4.6%	15.4%	56.9%	13.8%	4.6%	4.6%	100.0%	0.08	
川根地区	1.9%	13.5%	63.5%	3.8%	9.6%	7.7%	100.0%	-0.31	
無回答	0.0%	7.1%	50.0%	14.3%	14.3%	14.3%	100.0%	-2.08	

4.情報公開など行政の透明性の向上

問2年齢別 問3居住地区別	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 満足 (+10点) やや満足 (+5点) どちらともいえない (±0点) やや不満 (-5点) 不満 (-10点) -1.0 -0.5 0.0 0.5 1.0
総数	2.0%	17.5%	56.8%	13.4%	5.1%	5.1%	100.0%	-0.11	
10歳代	0.0%	20.0%	40.0%	10.0%	10.0%	20.0%	100.0%	-0.63	
20歳代	0.0%	14.8%	63.0%	16.7%	3.7%	1.9%	100.0%	-0.47	
30歳代	2.0%	8.1%	68.7%	15.2%	5.1%	1.0%	100.0%	-0.66	
40歳代	1.6%	20.2%	54.8%	18.5%	4.0%	0.8%	100.0%	-0.16	
50歳代	1.2%	13.0%	67.3%	9.9%	6.8%	1.9%	100.0%	-0.41	
60歳代	2.0%	17.3%	55.3%	13.3%	7.8%	4.3%	100.0%	-0.41	
70歳代	3.1%	24.6%	50.3%	11.3%	3.1%	7.7%	100.0%	0.72	
80歳以上	2.9%	21.2%	46.2%	14.4%	0.0%	15.4%	100.0%	0.74	
無回答	0.0%	0.0%	58.3%	8.3%	16.7%	16.7%	100.0%	-2.50	
旧島田市内	1.8%	19.4%	53.8%	14.2%	5.0%	5.8%	100.0%	-0.06	
六合地区	0.7%	14.9%	62.4%	12.8%	5.0%	4.3%	100.0%	-0.33	
初倉地区	3.2%	23.2%	52.8%	14.4%	5.6%	0.8%	100.0%	0.20	
大津地区	1.9%	13.5%	67.3%	11.5%	3.8%	1.9%	100.0%	-0.10	
大長地区	5.6%	19.4%	58.3%	8.3%	8.3%	0.0%	100.0%	0.28	
伊久身地区	0.0%	15.4%	69.2%	15.4%	0.0%	0.0%	100.0%	0.00	
金谷地区	0.7%	13.2%	62.5%	12.5%	2.9%	8.1%	100.0%	-0.20	
五和地区	4.6%	18.5%	52.3%	15.4%	4.6%	4.6%	100.0%	0.16	
川根地区	1.9%	15.4%	50.0%	13.5%	9.6%	9.6%	100.0%	-0.74	
無回答	0.0%	0.0%	57.1%	7.1%	14.3%	21.4%	100.0%	-2.27	

問 10 取組に対する重要度

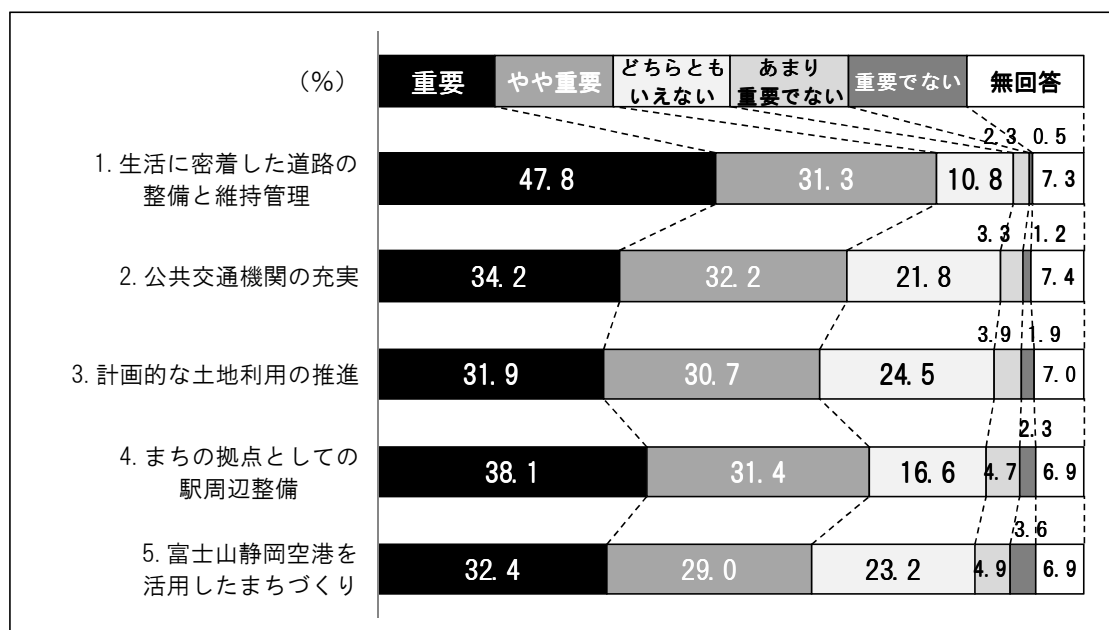
現在の総合計画で進めてきた、まちづくりの取組（重点プロジェクト）について、それぞれどう思いますか。これまでの取組に対する『重要度』についてそれぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。

①都市基盤が充実し、ひとやもの、情報が活発に交流するまち

「①都市基盤が充実し、ひとやもの、情報が活発に交流するまち」に関する取組の中で最も重要度が高いものは「1. 生活に密着した道路の整備と維持管理」で、「重要」と「やや重要」を合わせた『重要である』の割合が79.1%を占めています。次いで、「4. まちの拠点としての駅周辺整備」（69.5%）、「2. 公共交通機関の充実」（66.4%）、「3. 計画的な土地利用の推進」（62.6%）、「5. 富士山静岡空港を活用したまちづくり」（61.4%）の順となっており、5項目全てで『重要である』の割合が6割を超えています。

一方、『重要でない』（「重要でない」と「あまり重要でない」の合計、以下同じ）の割合は、いずれも1割未満にとどまっています。

【単数回答】【N=1,015】



年齢別では、「1. 生活に密着した道路の整備と維持管理」についての加重平均が5.96～7.22と高く、その他の取組についてもほとんどの年代で5点前後に達しており、この分野の取組はすべての年代に共通して重要視されています。中でも、「2. 公共交通機関の充実」と「4. まちの拠点としての駅周辺整備」、「5. 富士山静岡空港を活用したまちづくり」では10歳代の加重平均が突出して高くなっています。

居住地区別では、すべての加重平均がプラスとなっており、全地区的に重要視されている分野であることがわかります。中でも、「1. 生活に密着した道路の整備と維持管理」と「2. 公共交通機関の充実」では伊久身地区、川根地区の加重平均が他地区よりも高くなっています。

【年齢別】【居住地区別】

1. 生活に密着した道路の整備と維持管理

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 (+10点) 重要 (+5点) やや重要 どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (−5点) 重要でない (−10点) 各々の回答者数 ×
総数	47.8%	31.3%	10.8%	2.3%	0.5%	7.3%	100.0%	6.67	総数
10歳代	70.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	100.0%	7.22	10歳代
20歳代	55.6%	29.6%	9.3%	3.7%	0.0%	1.9%	100.0%	6.98	20歳代
30歳代	48.5%	35.4%	8.1%	5.1%	1.0%	2.0%	100.0%	6.39	30歳代
40歳代	44.4%	41.9%	8.1%	1.6%	0.0%	4.0%	100.0%	6.72	40歳代
50歳代	38.3%	40.7%	16.0%	1.9%	0.0%	3.1%	100.0%	5.96	50歳代
60歳代	53.7%	29.0%	8.2%	1.6%	1.2%	6.3%	100.0%	7.07	60歳代
70歳代	47.7%	24.6%	15.9%	2.1%	0.5%	9.2%	100.0%	6.44	70歳代
80歳以上	45.2%	23.1%	7.7%	1.9%	0.0%	22.1%	100.0%	7.16	80歳以上
無回答	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%	8.33	
旧島田市内	40.9%	35.2%	11.5%	3.4%	0.8%	8.1%	100.0%	6.10	旧島田市内
六合地区	50.4%	30.5%	8.5%	4.3%	0.7%	5.7%	100.0%	6.65	六合地区
初倉地区	46.4%	35.2%	12.0%	0.0%	0.0%	6.4%	100.0%	6.84	初倉地区
大津地区	51.9%	26.9%	13.5%	1.9%	0.0%	5.8%	100.0%	6.84	大津地区
大長地区	38.9%	44.4%	11.1%	0.0%	0.0%	5.6%	100.0%	6.47	大長地区
伊久身地区	76.9%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.46	伊久身地区
金谷地区	52.9%	28.7%	11.0%	0.7%	0.7%	5.9%	100.0%	7.03	金谷地区
五和地区	53.8%	21.5%	15.4%	1.5%	0.0%	7.7%	100.0%	6.92	五和地区
川根地区	71.2%	15.4%	1.9%	1.9%	0.0%	9.6%	100.0%	8.62	川根地区
無回答	35.7%	28.6%	7.1%	0.0%	0.0%	28.6%	100.0%	7.00	

2. 公共交通機関の充実

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 (+10点) 重要 (+5点) やや重要 どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (−5点) 重要でない (−10点) 各々の回答者数 ×
総数	34.2%	32.2%	21.8%	3.3%	1.2%	7.4%	100.0%	5.13	総数
10歳代	70.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	100.0%	7.78	10歳代
20歳代	48.1%	27.8%	18.5%	3.7%	1.9%	0.0%	100.0%	5.83	20歳代
30歳代	28.3%	36.4%	25.3%	4.0%	4.0%	2.0%	100.0%	4.12	30歳代
40歳代	37.9%	30.6%	24.2%	3.2%	0.0%	4.0%	100.0%	5.38	40歳代
50歳代	32.1%	35.8%	24.7%	3.7%	0.0%	3.7%	100.0%	5.00	50歳代
60歳代	37.3%	32.5%	20.8%	3.5%	1.6%	4.3%	100.0%	5.25	60歳代
70歳代	29.2%	33.8%	22.1%	2.1%	0.5%	12.3%	100.0%	5.09	70歳代
80歳以上	30.8%	25.0%	16.3%	2.9%	1.9%	23.1%	100.0%	5.19	80歳以上
無回答	25.0%	33.3%	25.0%	0.0%	0.0%	16.7%	100.0%	5.00	
旧島田市内	25.5%	38.8%	21.3%	3.7%	2.4%	8.4%	100.0%	4.44	旧島田市内
六合地区	24.8%	34.8%	28.4%	4.3%	1.4%	6.4%	100.0%	4.13	六合地区
初倉地区	40.8%	25.6%	22.4%	5.6%	0.0%	5.6%	100.0%	5.38	初倉地区
大津地区	38.5%	30.8%	28.8%	0.0%	0.0%	1.9%	100.0%	5.49	大津地区
大長地区	47.2%	30.6%	13.9%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%	6.82	大長地区
伊久身地区	69.2%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	7.69	伊久身地区
金谷地区	41.9%	27.2%	21.3%	2.2%	0.7%	6.6%	100.0%	5.75	金谷地区
五和地区	36.9%	27.7%	23.1%	3.1%	0.0%	9.2%	100.0%	5.42	五和地区
川根地区	65.4%	17.3%	5.8%	1.9%	0.0%	9.6%	100.0%	8.09	川根地区
無回答	21.4%	35.7%	21.4%	0.0%	0.0%	21.4%	100.0%	5.00	

3.計画的な土地利用の推進

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重 要	どちら ともい えない	あまり 重要で ない	重要で ない	無回答	合計	加重平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) × 各々の 回答者数 0.0 2.0 4.0 6.0 8.0
総数	31.9%	30.7%	24.5%	3.9%	1.9%	7.0%	100.0%	4.67	総数
10歳代	40.0%	40.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	100.0%	5.50	10歳代
20歳代	27.8%	31.5%	33.3%	3.7%	3.7%	0.0%	100.0%	3.80	20歳代
30歳代	36.4%	29.3%	20.2%	8.1%	4.0%	2.0%	100.0%	4.38	30歳代
40歳代	32.3%	33.9%	26.6%	3.2%	0.8%	3.2%	100.0%	4.83	40歳代
50歳代	36.4%	34.6%	19.1%	4.9%	1.9%	3.1%	100.0%	5.10	50歳代
60歳代	31.8%	31.8%	24.3%	4.3%	3.1%	4.7%	100.0%	4.44	60歳代
70歳代	27.7%	32.3%	25.6%	2.1%	0.0%	12.3%	100.0%	4.88	70歳代
80歳以上	27.9%	18.3%	30.8%	1.0%	0.0%	22.1%	100.0%	4.69	80歳以上
無回答	50.0%	8.3%	16.7%	8.3%	8.3%	8.3%	100.0%	4.55	
旧島田市内	27.3%	29.9%	28.3%	3.7%	2.1%	8.7%	100.0%	4.20	旧島田市内
六合地区	24.8%	32.6%	27.0%	6.4%	3.5%	5.7%	100.0%	3.65	六合地区
初倉地区	36.0%	33.6%	23.2%	1.6%	0.8%	4.8%	100.0%	5.38	初倉地区
大津地区	38.5%	26.9%	26.9%	5.8%	1.9%	0.0%	100.0%	4.71	大津地区
大長地区	36.1%	27.8%	19.4%	5.6%	2.8%	8.3%	100.0%	4.85	大長地区
伊久身地区	15.4%	46.2%	30.8%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%	4.17	伊久身地区
金谷地区	37.5%	33.8%	20.6%	2.2%	1.5%	4.4%	100.0%	5.42	金谷地区
五和地区	52.3%	21.5%	10.8%	4.6%	0.0%	10.8%	100.0%	6.81	五和地区
川根地区	30.8%	36.5%	19.2%	3.8%	0.0%	9.6%	100.0%	5.21	川根地区
無回答	28.6%	7.1%	28.6%	14.3%	7.1%	14.3%	100.0%	2.08	

4.まちの拠点としての駅周辺整備

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重 要	どちら ともい えない	あまり 重要で ない	重要で ない	無回答	合計	加重平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) × 各々の 回答者数 0.0 2.0 4.0 6.0 8.0
総数	38.1%	31.4%	16.6%	4.7%	2.3%	6.9%	100.0%	5.29	総数
10歳代	70.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	100.0%	7.50	10歳代
20歳代	33.3%	40.7%	13.0%	9.3%	0.0%	3.7%	100.0%	5.10	20歳代
30歳代	39.4%	33.3%	15.2%	3.0%	7.1%	2.0%	100.0%	4.85	30歳代
40歳代	40.3%	34.7%	13.7%	4.0%	3.2%	4.0%	100.0%	5.46	40歳代
50歳代	43.2%	31.5%	15.4%	6.2%	0.6%	3.1%	100.0%	5.70	50歳代
60歳代	39.6%	30.6%	17.6%	5.9%	1.6%	4.7%	100.0%	5.29	60歳代
70歳代	33.3%	32.3%	20.0%	2.6%	2.1%	9.7%	100.0%	5.11	70歳代
80歳以上	31.7%	24.0%	17.3%	2.9%	1.9%	22.1%	100.0%	5.19	80歳以上
無回答	33.3%	16.7%	16.7%	8.3%	8.3%	16.7%	100.0%	3.50	
旧島田市内	42.8%	32.5%	10.8%	3.9%	1.8%	8.1%	100.0%	6.01	旧島田市内
六合地区	31.9%	32.6%	19.9%	7.1%	4.3%	4.3%	100.0%	4.22	六合地区
初倉地区	36.8%	27.2%	23.2%	5.6%	2.4%	4.8%	100.0%	4.75	初倉地区
大津地区	44.2%	32.7%	17.3%	1.9%	3.8%	0.0%	100.0%	5.58	大津地区
大長地区	44.4%	30.6%	13.9%	2.8%	0.0%	8.3%	100.0%	6.36	大長地区
伊久身地区	23.1%	23.1%	38.5%	7.7%	0.0%	7.7%	100.0%	3.33	伊久身地区
金谷地区	36.0%	27.9%	22.1%	4.4%	2.9%	6.6%	100.0%	4.80	金谷地区
五和地区	32.3%	32.3%	16.9%	9.2%	0.0%	9.2%	100.0%	4.83	五和地区
川根地区	32.7%	40.4%	15.4%	1.9%	0.0%	9.6%	100.0%	5.74	川根地区
無回答	28.6%	28.6%	14.3%	0.0%	7.1%	21.4%	100.0%	4.55	

5.富士山静岡空港を活用したまちづくり

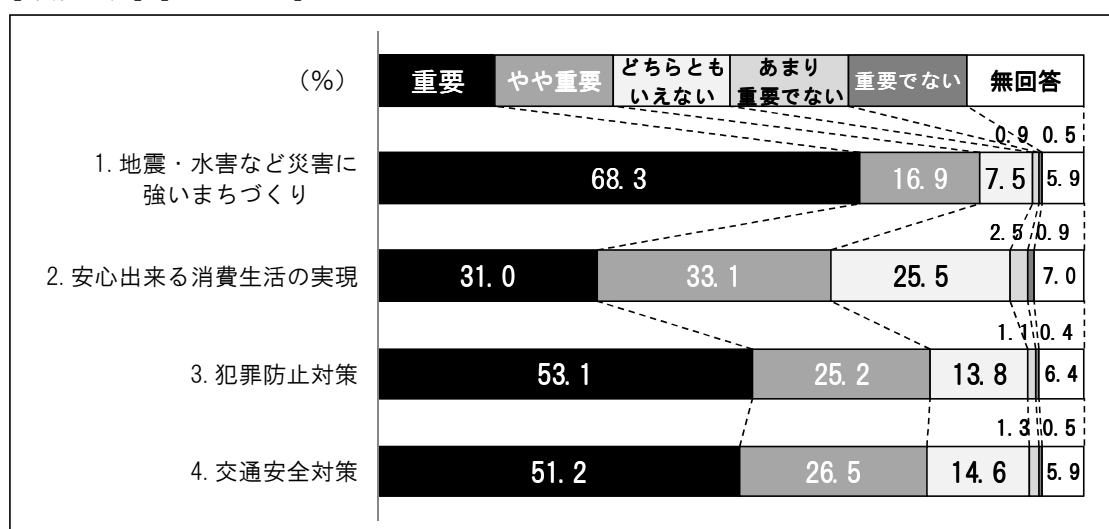
問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重 要	どちら ともい えない	あまり 重要で ない	重要で ない	無回答	合計	加重平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) 各々の × 回答者数
総数	32.4%	29.0%	23.2%	4.9%	3.6%	6.9%	100.0%	4.38	総数
10歳代	60.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	7.50	10歳代
20歳代	27.8%	38.9%	24.1%	7.4%	1.9%	0.0%	100.0%	4.17	20歳代
30歳代	31.3%	23.2%	28.3%	5.1%	10.1%	2.0%	100.0%	3.09	30歳代
40歳代	33.9%	29.8%	23.4%	6.5%	3.2%	3.2%	100.0%	4.38	40歳代
50歳代	38.3%	26.5%	19.1%	8.6%	2.5%	4.9%	100.0%	4.71	50歳代
60歳代	29.0%	33.7%	23.1%	5.1%	3.9%	5.1%	100.0%	4.15	60歳代
70歳代	31.8%	28.7%	24.6%	2.6%	3.1%	9.2%	100.0%	4.60	70歳代
80歳以上	29.8%	24.0%	21.2%	1.0%	1.0%	23.1%	100.0%	5.25	80歳以上
無回答	50.0%	0.0%	33.3%	0.0%	8.3%	8.3%	100.0%	4.55	
旧島田市内	29.9%	29.7%	22.8%	4.5%	5.2%	7.9%	100.0%	4.05	旧島田市内
六合地区	22.7%	28.4%	27.7%	10.6%	4.3%	6.4%	100.0%	2.92	六合地区
初倉地区	44.8%	31.2%	14.4%	3.2%	1.6%	4.8%	100.0%	6.01	初倉地区
大津地区	30.8%	28.8%	30.8%	5.8%	3.8%	0.0%	100.0%	3.85	大津地区
大長地区	36.1%	30.6%	16.7%	2.8%	5.6%	8.3%	100.0%	4.85	大長地区
伊久身地区	30.8%	30.8%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	4.62	伊久身地区
金谷地区	39.0%	27.2%	21.3%	2.9%	2.9%	6.6%	100.0%	5.16	金谷地区
五和地区	29.2%	21.5%	36.9%	3.1%	0.0%	9.2%	100.0%	4.24	五和地区
川根地区	34.6%	38.5%	9.6%	7.7%	0.0%	9.6%	100.0%	5.53	川根地区
無回答	28.6%	7.1%	42.9%	0.0%	7.1%	14.3%	100.0%	2.92	

②市民が安全・安心に暮らせるまち

「②市民が安全・安心に暮らせるまち」に関する取組の中で最も重要度が高いものは「1. 地震・水害など災害に強いまちづくり」で、『重要である』の割合が 85.2%あり、そのうち「重要」の割合は全 21 項目中で 2 番目に高い 68.3%となっています。次いで、「3. 犯罪防止対策」(78.3%)、「4. 交通安全対策」(77.7%)、「2. 安心出来る消費生活の実現」(64.1%)の順となっており、4 項目ともに『重要である』の割合が 6 割を超えています。

一方、『重要でない』の割合は、いずれも 4 %未満にとどまっています。

【単数回答】【N=1,015】



年齢別では、いずれの取組も加重平均が横並びに高い傾向がみられます。とくに「1. 地震・水害など災害に強いまちづくり」ではすべての年代が 7 点を超えおり、若い年代ほどより高くなる傾向がみられます。また、「2. 安心出来る消費生活の実現」は 70 歳代や 80 歳以上などの高齢層で、「3. 犯罪防止対策」は 10 歳代と 30 歳代で、「4. 交通安全対策」は 10 歳代でとくに加重平均が高くなっています。

居住地区別でも年齢別と同様、すべての加重平均が横並びに高い傾向がみられます。とくに「1. 地震・水害など災害に強いまちづくり」はすべての地区が 7 点を超えおり、中でも川根地区、伊久身地区、金谷地区で高くなっています。川根地区は、その他 3 つの取組でも他地区より加重平均が高く、とくに「3. 犯罪防止対策」と「4. 交通安全対策」では突出しています。

【年齢別】【居住地区別】

1.地震・水害など災害に強いまちづくり

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	68.3%	16.9%	7.5%	0.9%	0.5%	5.9%	100.0%	8.06	総数
10歳代	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	9.00	10歳代
20歳代	83.3%	9.3%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.80	20歳代
30歳代	81.8%	9.1%	4.0%	2.0%	1.0%	2.0%	100.0%	8.61	30歳代
40歳代	67.7%	21.8%	6.5%	1.6%	0.0%	2.4%	100.0%	7.98	40歳代
50歳代	70.4%	14.2%	11.7%	0.0%	0.0%	3.7%	100.0%	8.04	50歳代
60歳代	67.1%	20.8%	6.3%	2.0%	0.8%	3.1%	100.0%	7.81	60歳代
70歳代	63.6%	19.5%	7.2%	0.0%	1.0%	8.7%	100.0%	7.92	70歳代
80歳以上	58.7%	11.5%	8.7%	0.0%	0.0%	21.2%	100.0%	8.17	80歳以上
無回答	41.7%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	100.0%	6.50	
旧島田市内	66.9%	16.8%	6.6%	1.3%	1.0%	7.3%	100.0%	7.95	旧島田市内
六合地区	66.7%	17.7%	9.9%	2.1%	0.0%	3.5%	100.0%	7.72	六合地区
初倉地区	70.4%	14.4%	6.4%	0.8%	0.0%	8.0%	100.0%	8.39	初倉地区
大津地区	75.0%	11.5%	13.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.08	大津地区
大長地区	63.9%	25.0%	8.3%	0.0%	0.0%	2.8%	100.0%	7.86	大長地区
伊久身地区	84.6%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.85	伊久身地区
金谷地区	77.2%	14.0%	5.1%	0.0%	0.7%	2.9%	100.0%	8.60	金谷地区
五和地区	55.4%	26.2%	12.3%	0.0%	0.0%	6.2%	100.0%	7.30	五和地区
川根地区	73.1%	15.4%	1.9%	0.0%	0.0%	9.6%	100.0%	8.94	川根地区
無回答	28.6%	35.7%	14.3%	0.0%	0.0%	21.4%	100.0%	5.91	

2.安心出来る消費生活の実現

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	31.0%	33.1%	25.5%	2.5%	0.9%	7.0%	100.0%	4.89	総数
10歳代	30.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%	4.44	10歳代
20歳代	29.6%	33.3%	27.8%	5.6%	1.9%	1.9%	100.0%	4.25	20歳代
30歳代	35.4%	35.4%	22.2%	3.0%	2.0%	2.0%	100.0%	5.05	30歳代
40歳代	29.8%	35.5%	30.6%	0.8%	1.6%	1.6%	100.0%	4.63	40歳代
50歳代	32.1%	33.3%	27.2%	3.1%	0.6%	3.7%	100.0%	4.84	50歳代
60歳代	28.2%	32.9%	30.2%	3.1%	0.8%	4.7%	100.0%	4.44	60歳代
70歳代	31.8%	37.4%	17.9%	1.5%	0.5%	10.8%	100.0%	5.52	70歳代
80歳以上	32.7%	24.0%	19.2%	0.0%	0.0%	24.0%	100.0%	5.89	80歳以上
無回答	33.3%	8.3%	33.3%	16.7%	0.0%	8.3%	100.0%	3.18	
旧島田市内	32.0%	34.6%	21.0%	2.4%	1.3%	8.7%	100.0%	5.13	旧島田市内
六合地区	22.7%	36.2%	32.6%	4.3%	1.4%	2.8%	100.0%	3.83	六合地区
初倉地区	34.4%	29.6%	25.6%	3.2%	0.8%	6.4%	100.0%	5.00	初倉地区
大津地区	28.8%	34.6%	34.6%	1.9%	0.0%	0.0%	100.0%	4.52	大津地区
大長地区	38.9%	25.0%	30.6%	2.8%	0.0%	2.8%	100.0%	5.14	大長地区
伊久身地区	15.4%	38.5%	30.8%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%	4.09	伊久身地区
金谷地区	34.6%	30.1%	29.4%	0.7%	0.7%	4.4%	100.0%	5.08	金谷地区
五和地区	29.2%	32.3%	29.2%	0.0%	0.0%	9.2%	100.0%	5.00	五和地区
川根地区	32.7%	38.5%	11.5%	1.9%	0.0%	15.4%	100.0%	6.02	川根地区
無回答	28.6%	14.3%	21.4%	14.3%	0.0%	21.4%	100.0%	3.64	

3.犯罪防止対策

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	53.1%	25.2%	13.8%	1.1%	0.4%	6.4%	100.0%	6.92	総数
10歳代	50.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%	7.78	10歳代
20歳代	53.7%	22.2%	24.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	6.48	20歳代
30歳代	71.7%	13.1%	11.1%	0.0%	2.0%	2.0%	100.0%	7.78	30歳代
40歳代	52.4%	32.3%	11.3%	1.6%	0.0%	2.4%	100.0%	6.94	40歳代
50歳代	52.5%	25.3%	17.9%	0.6%	0.0%	3.7%	100.0%	6.73	50歳代
60歳代	52.5%	27.1%	14.1%	1.6%	0.8%	3.9%	100.0%	6.71	60歳代
70歳代	48.2%	30.3%	10.8%	1.5%	0.0%	9.2%	100.0%	6.89	70歳代
80歳以上	50.0%	14.4%	12.5%	0.0%	0.0%	23.1%	100.0%	7.44	80歳以上
無回答	33.3%	25.0%	25.0%	8.3%	0.0%	8.3%	100.0%	4.55	
旧島田市内	54.1%	24.1%	12.9%	0.5%	0.8%	7.6%	100.0%	7.05	旧島田市内
六合地区	49.6%	27.7%	16.3%	2.1%	0.7%	3.5%	100.0%	6.40	六合地区
初倉地区	49.6%	28.8%	13.6%	0.8%	0.0%	7.2%	100.0%	6.85	初倉地区
大津地区	57.7%	25.0%	17.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	7.02	大津地区
大長地区	50.0%	30.6%	13.9%	2.8%	0.0%	2.8%	100.0%	6.57	大長地区
伊久身地区	38.5%	38.5%	15.4%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%	6.25	伊久身地区
金谷地区	56.6%	22.1%	14.0%	2.2%	0.0%	5.1%	100.0%	7.02	金谷地区
五和地区	53.8%	23.1%	16.9%	0.0%	0.0%	6.2%	100.0%	6.97	五和地区
川根地区	61.5%	19.2%	5.8%	0.0%	0.0%	13.5%	100.0%	8.22	川根地区
無回答	28.6%	35.7%	14.3%	7.1%	0.0%	14.3%	100.0%	5.00	

4.交通安全対策

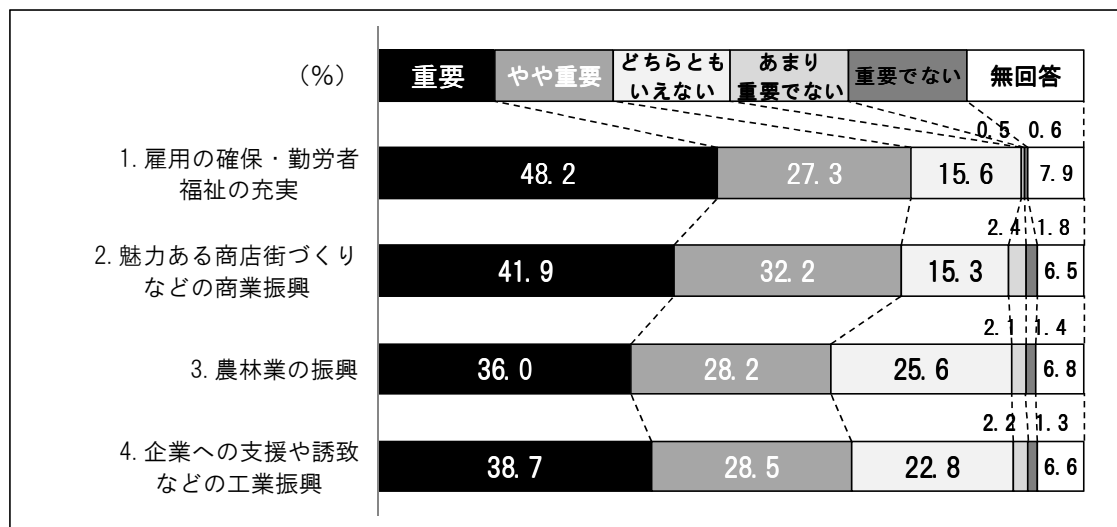
問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	51.2%	26.5%	14.6%	1.3%	0.5%	5.9%	100.0%	6.73	総数
10歳代	80.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.50	10歳代
20歳代	57.4%	20.4%	20.4%	1.9%	0.0%	0.0%	100.0%	6.67	20歳代
30歳代	60.6%	21.2%	14.1%	0.0%	2.0%	2.0%	100.0%	7.06	30歳代
40歳代	46.0%	33.9%	15.3%	0.8%	0.8%	3.2%	100.0%	6.38	40歳代
50歳代	48.8%	25.3%	20.4%	1.9%	0.0%	3.7%	100.0%	6.28	50歳代
60歳代	51.8%	28.6%	13.7%	2.0%	0.8%	3.1%	100.0%	6.64	60歳代
70歳代	47.7%	32.3%	10.3%	1.0%	0.0%	8.7%	100.0%	6.94	70歳代
80歳以上	51.9%	15.4%	10.6%	1.0%	0.0%	21.2%	100.0%	7.50	80歳以上
無回答	50.0%	8.3%	33.3%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%	5.91	
旧島田市内	49.6%	28.3%	12.3%	1.6%	0.8%	7.3%	100.0%	6.71	旧島田市内
六合地区	44.7%	27.7%	21.3%	2.8%	0.7%	2.8%	100.0%	5.80	六合地区
初倉地区	48.8%	28.0%	14.4%	0.8%	0.8%	7.2%	100.0%	6.64	初倉地区
大津地区	53.8%	28.8%	17.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	6.83	大津地区
大長地区	55.6%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%	2.8%	100.0%	7.00	大長地区
伊久身地区	61.5%	15.4%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	6.92	伊久身地区
金谷地区	57.4%	22.8%	14.0%	1.5%	0.0%	4.4%	100.0%	7.12	金谷地区
五和地区	52.3%	26.2%	15.4%	0.0%	0.0%	6.2%	100.0%	6.97	五和地区
川根地区	63.5%	23.1%	1.9%	0.0%	0.0%	11.5%	100.0%	8.48	川根地区
無回答	42.9%	7.1%	35.7%	0.0%	0.0%	14.3%	100.0%	5.42	

③産業がいきいきと活発なまち

「③産業がいきいきと活発なまち」に関する取組の中で最も重要度が高いものは「1. 雇用の確保・勤労者福祉の充実」で、『重要である』の割合が 75.5%を占めています。次いで、「2. 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」(74.1%)、「4. 企業への支援や誘致などの工業振興」(67.2%)、「3. 農林業の振興」(64.2%) の順となっており、4 項目全てで『重要である』の割合が6割を超えています。

一方、『重要でない』の割合は、いずれも1割未満にとどまっています。

【単数回答】【N=1,015】



年齢別では、いずれの取組も加重平均が5以上の年代が多く、とくに10歳代では「1. 雇用の確保・勤労者福祉の充実」と「2. 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」で突出して高くなっています。一方、20歳代、30歳代では「2. 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」、「3. 農林業の振興」、「4. 企業への支援や誘致などの工業振興」での加重平均が他の年代よりも低くなっています。

居住地区別でも年齢別と同様、すべての加重平均が5以上の地区が多く、とくに大長地区は「1. 雇用の確保・勤労者福祉の充実」、「2. 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」、「4. 企業への支援や誘致などの工業振興」の3つの取組で突出して高くなっています。また、伊久身地区は「1. 雇用の確保・勤労者福祉の充実」と「3. 農林業の振興」の加重平均が他地区よりも高い一方、「2. 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」ではやや低くなっています。

【年齢別】【居住地区別】

1.雇用の確保・勤労者福祉の充実

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重 要	どちら ともい えない	あまり 重要で ない	重要で ない	無回答	合計	加重平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) × 各々の回答者数
総数	48.2%	27.3%	15.6%	0.5%	0.6%	7.9%	100.0%	6.62	総数
10歳代	70.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.00	10歳代
20歳代	55.6%	27.8%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	6.94	20歳代
30歳代	53.5%	33.3%	10.1%	0.0%	1.0%	2.0%	100.0%	7.06	30歳代
40歳代	47.6%	30.6%	16.9%	1.6%	0.8%	2.4%	100.0%	6.28	40歳代
50歳代	52.5%	28.4%	16.0%	0.6%	0.0%	2.5%	100.0%	6.80	50歳代
60歳代	47.8%	27.5%	16.1%	0.4%	1.6%	6.7%	100.0%	6.41	60歳代
70歳代	45.6%	23.1%	18.5%	0.5%	0.0%	12.3%	100.0%	6.49	70歳代
80歳以上	35.6%	26.0%	10.6%	0.0%	0.0%	27.9%	100.0%	6.73	80歳以上
無回答	58.3%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%	6.82	
旧島田市内	51.2%	27.0%	13.4%	0.3%	0.5%	7.6%	100.0%	6.93	旧島田市内
六合地区	40.4%	29.1%	19.9%	1.4%	2.1%	7.1%	100.0%	5.61	六合地区
初倉地区	41.6%	32.8%	16.8%	0.0%	0.0%	8.8%	100.0%	6.36	初倉地区
大津地区	50.0%	28.8%	19.2%	0.0%	0.0%	1.9%	100.0%	6.57	大津地区
大長地区	61.1%	33.3%	2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	100.0%	8.00	大長地区
伊久身地区	61.5%	23.1%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%	7.92	伊久身地区
金谷地区	47.1%	22.1%	19.9%	1.5%	0.7%	8.8%	100.0%	6.21	金谷地区
五和地区	50.8%	21.5%	15.4%	0.0%	0.0%	12.3%	100.0%	7.02	五和地区
川根地区	51.9%	30.8%	9.6%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%	7.29	川根地区
無回答	35.7%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	21.4%	100.0%	5.45	

2.魅力ある商店街づくりなどの商業振興

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重 要	どちら ともい えない	あまり 重要で ない	重要で ない	無回答	合計	加重平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) × 各々の回答者数
総数	41.9%	32.2%	15.3%	2.4%	1.8%	6.5%	100.0%	5.89	総数
10歳代	60.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%	7.22	10歳代
20歳代	33.3%	37.0%	22.2%	7.4%	0.0%	0.0%	100.0%	4.81	20歳代
30歳代	37.4%	38.4%	15.2%	2.0%	5.1%	2.0%	100.0%	5.15	30歳代
40歳代	42.7%	36.3%	12.9%	2.4%	4.0%	1.6%	100.0%	5.66	40歳代
50歳代	46.3%	30.2%	16.0%	4.3%	0.6%	2.5%	100.0%	6.01	50歳代
60歳代	43.9%	31.4%	16.1%	2.0%	1.6%	5.1%	100.0%	6.01	60歳代
70歳代	42.1%	33.3%	13.3%	0.5%	1.5%	9.2%	100.0%	6.27	70歳代
80歳以上	35.6%	25.0%	14.4%	1.0%	0.0%	24.0%	100.0%	6.27	80歳以上
無回答	41.7%	25.0%	16.7%	8.3%	0.0%	8.3%	100.0%	5.45	
旧島田市内	48.0%	29.7%	11.5%	1.8%	2.4%	6.6%	100.0%	6.38	旧島田市内
六合地区	31.9%	39.7%	17.0%	2.8%	2.8%	5.7%	100.0%	5.04	六合地区
初倉地区	35.2%	37.6%	17.6%	1.6%	0.8%	7.2%	100.0%	5.65	初倉地区
大津地区	46.2%	25.0%	21.2%	1.9%	3.8%	1.9%	100.0%	5.49	大津地区
大長地区	58.3%	27.8%	11.1%	2.8%	0.0%	0.0%	100.0%	7.08	大長地区
伊久身地区	23.1%	38.5%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	4.23	伊久身地区
金谷地区	38.2%	30.1%	18.4%	3.7%	1.5%	8.1%	100.0%	5.44	金谷地区
五和地区	41.5%	27.7%	16.9%	4.6%	0.0%	9.2%	100.0%	5.85	五和地区
川根地区	42.3%	36.5%	15.4%	0.0%	0.0%	5.8%	100.0%	6.43	川根地区
無回答	28.6%	35.7%	7.1%	7.1%	0.0%	21.4%	100.0%	5.45	

3.農林業の振興

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重 要	どちら ともい えない	あまり 重要で ない	重要で ない	無回答	合計	加重平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) 各々の × 回答者数 0.0 5.0 10.0
総数	36.0%	28.2%	25.6%	2.1%	1.4%	6.8%	100.0%	5.11	総数
10歳代	50.0%	10.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	5.50	10歳代
20歳代	27.8%	35.2%	37.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	4.54	20歳代
30歳代	30.3%	28.3%	32.3%	2.0%	4.0%	3.0%	100.0%	4.06	30歳代
40歳代	32.3%	33.9%	29.8%	0.0%	1.6%	2.4%	100.0%	4.88	40歳代
50歳代	37.0%	30.2%	27.2%	3.1%	0.6%	1.9%	100.0%	5.09	50歳代
60歳代	39.6%	27.8%	23.9%	2.4%	1.6%	4.7%	100.0%	5.33	60歳代
70歳代	33.8%	31.3%	20.5%	3.1%	0.5%	10.8%	100.0%	5.32	70歳代
80歳以上	40.4%	14.4%	17.3%	1.0%	1.9%	25.0%	100.0%	6.03	80歳以上
無回答	50.0%	0.0%	33.3%	8.3%	0.0%	8.3%	100.0%	5.00	
旧島田市内	29.7%	30.2%	29.1%	2.1%	1.6%	7.3%	100.0%	4.55	旧島田市内
六合地区	22.7%	34.8%	31.9%	2.1%	2.1%	6.4%	100.0%	3.94	六合地区
初倉地区	46.4%	22.4%	20.8%	1.6%	0.8%	8.0%	100.0%	6.09	初倉地区
大津地区	42.3%	23.1%	28.8%	5.8%	0.0%	0.0%	100.0%	5.10	大津地区
大長地区	47.2%	25.0%	22.2%	0.0%	2.8%	2.8%	100.0%	5.86	大長地区
伊久身地区	69.2%	23.1%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.08	伊久身地区
金谷地区	39.7%	25.0%	25.7%	2.2%	0.7%	6.6%	100.0%	5.39	金谷地区
五和地区	47.7%	26.2%	15.4%	1.5%	1.5%	7.7%	100.0%	6.33	五和地区
川根地区	46.2%	34.6%	7.7%	1.9%	1.9%	7.7%	100.0%	6.56	川根地区
無回答	35.7%	7.1%	35.7%	0.0%	0.0%	21.4%	100.0%	5.00	

4.企業への支援や誘致などの工業振興

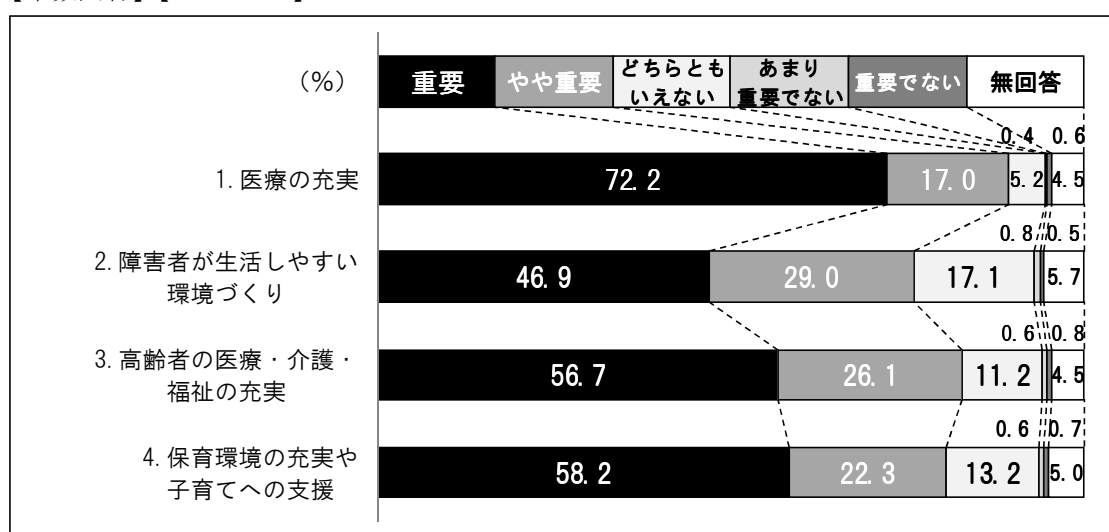
問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重 要	どちら ともい えない	あまり 重要で ない	重要で ない	無回答	合計	加重平 均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) 各々の × 回答者数 0.0 2.0 4.0 6.0 8.0
総数	38.7%	28.5%	22.8%	2.2%	1.3%	6.6%	100.0%	5.42	総数
10歳代	50.0%	20.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	6.00	10歳代
20歳代	27.8%	33.3%	31.5%	3.7%	0.0%	3.7%	100.0%	4.42	20歳代
30歳代	27.3%	25.3%	38.4%	3.0%	4.0%	2.0%	100.0%	3.51	30歳代
40歳代	34.7%	33.9%	25.0%	2.4%	1.6%	2.4%	100.0%	5.00	40歳代
50歳代	45.1%	27.8%	21.6%	3.1%	0.0%	2.5%	100.0%	5.89	50歳代
60歳代	42.7%	29.8%	19.2%	1.2%	2.0%	5.1%	100.0%	5.81	60歳代
70歳代	39.0%	30.3%	19.0%	2.6%	0.5%	8.7%	100.0%	5.73	70歳代
80歳以上	36.5%	19.2%	18.3%	1.0%	0.0%	25.0%	100.0%	6.09	80歳以上
無回答	58.3%	16.7%	16.7%	0.0%	8.3%	0.0%	100.0%	5.83	
旧島田市内	40.2%	26.8%	22.6%	2.6%	1.0%	6.8%	100.0%	5.49	旧島田市内
六合地区	29.1%	30.5%	29.8%	1.4%	3.5%	5.7%	100.0%	4.25	六合地区
初倉地区	40.0%	31.2%	20.0%	0.0%	0.8%	8.0%	100.0%	5.96	初倉地区
大津地区	46.2%	28.8%	15.4%	7.7%	1.9%	0.0%	100.0%	5.48	大津地区
大長地区	61.1%	22.2%	13.9%	0.0%	0.0%	2.8%	100.0%	7.43	大長地区
伊久身地区	46.2%	23.1%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	5.77	伊久身地区
金谷地区	32.4%	32.4%	25.0%	2.2%	0.7%	7.4%	100.0%	5.04	金谷地区
五和地区	43.1%	23.1%	23.1%	1.5%	0.0%	9.2%	100.0%	5.93	五和地区
川根地区	38.5%	32.7%	17.3%	3.8%	0.0%	7.7%	100.0%	5.73	川根地区
無回答	35.7%	21.4%	21.4%	0.0%	7.1%	14.3%	100.0%	4.58	

④だれもが健やかで幸せに暮らせる健康・福祉のまち

「④だれもが健やかで幸せに暮らせる健康・福祉のまち」に関する取組の中で最も重要度が高いものは「1. 医療の充実」で、『重要である』の割合が 89.2%を占めており、そのうち「重要」の割合は全 21 項目中で最も高い 72.2%となっています。次いで、「3. 高齢者の医療・介護・福祉の充実」(82.8%)、「4. 保育環境の充実や子育てへの支援」(80.5%)、「2. 障害者が生活しやすい環境づくり」(75.9%) の順となっており、全ての項目で『重要である』の割合が7割を超えています。

一方、『重要でない』の割合は、いずれもわずか2%未満にとどまっており、この分野への市民の関心の高さが伺えます。

【単数回答】【N=1,015】



年齢別では、いずれの取組も加重平均が横並びに高い傾向がみられます。とくに「1. 医療の充実」ではすべての年代が8点前後に達しています。また、4つの取組すべてで10歳代の加重平均がやや高くなっています。20～30歳代では、「3. 高齢者の医療・介護・福祉の充実」の加重平均が他の年代よりも低く、逆に「4. 保育環境の充実や子育てへの支援」では高くなっています。

居住地区別でも年齢別と同様、すべての加重平均が横並びに高い傾向がみられます。とくに川根地区は、すべての取組で加重平均が他地区よりも高くなっており、中でも「1. 医療の充実」では9.36と突出しています。一方、六合地区ではすべての取組で加重平均が他地区よりも低くなっています。

【年齢別】【居住地区別】

1.医療の充実

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	72.2%	17.0%	5.2%	0.4%	0.6%	4.5%	100.0%	8.37	総数
10歳代	80.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.50	10歳代
20歳代	77.8%	16.7%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.61	20歳代
30歳代	67.7%	21.2%	7.1%	0.0%	2.0%	2.0%	100.0%	7.78	30歳代
40歳代	72.6%	21.8%	3.2%	0.8%	0.0%	1.6%	100.0%	8.44	40歳代
50歳代	69.1%	20.4%	7.4%	0.6%	0.6%	1.9%	100.0%	7.99	50歳代
60歳代	76.1%	16.5%	2.4%	0.8%	0.8%	3.5%	100.0%	8.62	60歳代
70歳代	75.4%	11.8%	7.7%	0.0%	0.5%	4.6%	100.0%	8.47	70歳代
80歳以上	61.5%	14.4%	4.8%	0.0%	0.0%	19.2%	100.0%	8.51	80歳以上
無回答	75.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%	9.09	
旧島田市内	73.8%	15.7%	4.7%	0.3%	0.5%	5.0%	100.0%	8.52	旧島田市内
六合地区	64.5%	22.0%	7.1%	1.4%	1.4%	3.5%	100.0%	7.61	六合地区
初倉地区	68.0%	19.2%	6.4%	0.0%	0.8%	5.6%	100.0%	8.14	初倉地区
大津地区	82.7%	13.5%	1.9%	0.0%	1.9%	0.0%	100.0%	8.75	大津地区
大長地区	72.2%	25.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.47	大長地区
伊久身地区	84.6%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.85	伊久身地区
金谷地区	74.3%	16.2%	5.9%	0.7%	0.0%	2.9%	100.0%	8.45	金谷地区
五和地区	67.7%	20.0%	6.2%	0.0%	0.0%	6.2%	100.0%	8.28	五和地区
川根地区	80.8%	7.7%	1.9%	0.0%	0.0%	9.6%	100.0%	9.36	川根地区
無回答	64.3%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%	14.3%	100.0%	8.33	

2.障害者が生活しやすい環境づくり

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	46.9%	29.0%	17.1%	0.8%	0.5%	5.7%	100.0%	6.42	総数
10歳代	60.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	7.50	10歳代
20歳代	50.0%	22.2%	25.9%	1.9%	0.0%	0.0%	100.0%	6.02	20歳代
30歳代	43.4%	30.3%	20.2%	0.0%	2.0%	4.0%	100.0%	5.89	30歳代
40歳代	46.0%	36.3%	14.5%	0.8%	0.0%	2.4%	100.0%	6.53	40歳代
50歳代	49.4%	25.9%	21.6%	1.2%	0.0%	1.9%	100.0%	6.29	50歳代
60歳代	48.2%	29.0%	16.1%	1.6%	0.8%	4.3%	100.0%	6.39	60歳代
70歳代	45.6%	30.3%	15.9%	0.0%	0.5%	7.7%	100.0%	6.53	70歳代
80歳以上	42.3%	26.0%	11.5%	0.0%	0.0%	20.2%	100.0%	6.93	80歳以上
無回答	58.3%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%	7.27	
旧島田市内	47.2%	28.6%	16.5%	0.5%	0.5%	6.6%	100.0%	6.50	旧島田市内
六合地区	38.3%	33.3%	20.6%	2.1%	0.7%	5.0%	100.0%	5.60	六合地区
初倉地区	49.6%	24.8%	19.2%	0.0%	0.0%	6.4%	100.0%	6.62	初倉地区
大津地区	40.4%	40.4%	17.3%	0.0%	1.9%	0.0%	100.0%	5.87	大津地区
大長地区	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	7.22	大長地区
伊久身地区	38.5%	46.2%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	6.15	伊久身地区
金谷地区	53.7%	23.5%	16.9%	1.5%	0.0%	4.4%	100.0%	6.77	金谷地区
五和地区	41.5%	30.8%	18.5%	0.0%	1.5%	7.7%	100.0%	6.00	五和地区
川根地区	51.9%	28.8%	7.7%	1.9%	0.0%	9.6%	100.0%	7.23	川根地区
無回答	50.0%	7.1%	28.6%	0.0%	0.0%	14.3%	100.0%	6.25	

3.高齢者の医療・介護・福祉の充実

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	
総数	56.7%	26.1%	11.2%	0.6%	0.8%	4.5%	100.0%	7.20	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない (±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) 各々の回答者数 ×
10歳代	70.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	7.50	総数 0.0 5.0 10.0
20歳代	59.3%	18.5%	18.5%	0.0%	3.7%	0.0%	100.0%	6.48	10歳代
30歳代	45.5%	33.3%	15.2%	1.0%	3.0%	2.0%	100.0%	5.98	20歳代
40歳代	50.8%	34.7%	9.7%	1.6%	0.8%	2.4%	100.0%	6.82	30歳代
50歳代	58.6%	25.9%	13.0%	0.6%	0.0%	1.9%	100.0%	7.26	40歳代
60歳代	60.8%	25.9%	8.6%	0.8%	0.8%	3.1%	100.0%	7.49	50歳代
70歳代	61.0%	22.6%	9.7%	0.0%	0.0%	6.7%	100.0%	7.75	60歳代
80歳以上	50.0%	24.0%	9.6%	0.0%	0.0%	16.3%	100.0%	7.41	70歳代
無回答	66.7%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	7.08	80歳以上
旧島田市内	55.6%	27.0%	11.0%	0.3%	1.0%	5.0%	100.0%	7.15	旧島田市内
六合地区	50.4%	29.8%	12.1%	2.1%	1.4%	4.3%	100.0%	6.56	六合地区
初倉地区	57.6%	25.6%	9.6%	0.0%	0.8%	6.4%	100.0%	7.44	初倉地区
大津地区	55.8%	30.8%	11.5%	0.0%	1.9%	0.0%	100.0%	6.92	大津地区
大長地区	52.8%	38.9%	5.6%	2.8%	0.0%	0.0%	100.0%	7.08	大長地区
伊久身地区	61.5%	23.1%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	7.31	伊久身地区
金谷地区	64.0%	19.9%	12.5%	0.0%	0.0%	3.7%	100.0%	7.67	金谷地区
五和地区	52.3%	29.2%	12.3%	0.0%	0.0%	6.2%	100.0%	7.13	五和地区
川根地区	69.2%	15.4%	7.7%	1.9%	0.0%	5.8%	100.0%	8.06	川根地区
無回答	57.1%	7.1%	28.6%	0.0%	0.0%	7.1%	100.0%	6.54	

4.保育環境の充実や子育てへの支援

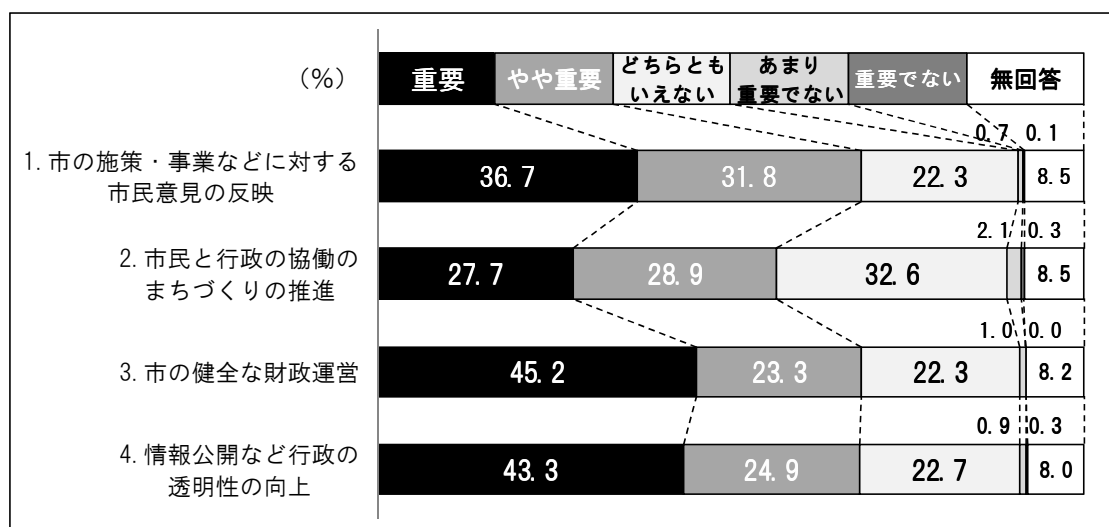
問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	
総数	58.2%	22.3%	13.2%	0.6%	0.7%	5.0%	100.0%	7.20	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない (±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) 各々の回答者数 ×
10歳代	80.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.50	総数 0.0 5.0 10.0
20歳代	70.4%	16.7%	11.1%	1.9%	0.0%	0.0%	100.0%	7.78	10歳代
30歳代	74.7%	15.2%	6.1%	0.0%	2.0%	2.0%	100.0%	8.20	20歳代
40歳代	51.6%	29.0%	15.3%	0.8%	0.8%	2.4%	100.0%	6.65	30歳代
50歳代	59.9%	23.5%	13.0%	1.2%	0.6%	1.9%	100.0%	7.17	40歳代
60歳代	58.4%	22.7%	13.7%	0.8%	0.8%	3.5%	100.0%	7.11	50歳代
70歳代	53.8%	22.6%	16.4%	0.0%	0.5%	6.7%	100.0%	6.92	60歳代
80歳以上	47.1%	21.2%	11.5%	0.0%	0.0%	20.2%	100.0%	7.23	70歳代
無回答	58.3%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	7.08	80歳以上
旧島田市内	58.5%	22.3%	11.5%	1.0%	1.0%	5.5%	100.0%	7.21	旧島田市内
六合地区	48.2%	25.5%	19.9%	1.4%	1.4%	3.5%	100.0%	6.10	六合地区
初倉地区	63.2%	18.4%	12.8%	0.0%	0.0%	5.6%	100.0%	7.67	初倉地区
大津地区	55.8%	26.9%	15.4%	0.0%	1.9%	0.0%	100.0%	6.73	大津地区
大長地区	58.3%	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	7.50	大長地区
伊久身地区	46.2%	30.8%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	6.15	伊久身地区
金谷地区	61.8%	20.6%	11.8%	0.0%	0.0%	5.9%	100.0%	7.66	金谷地区
五和地区	60.0%	23.1%	10.8%	0.0%	0.0%	6.2%	100.0%	7.62	五和地区
川根地区	65.4%	13.5%	11.5%	0.0%	0.0%	9.6%	100.0%	7.98	川根地区
無回答	57.1%	14.3%	21.4%	0.0%	0.0%	7.1%	100.0%	6.92	

⑤市民と行政がともに創る、活力に満ちたまち

「⑤市民と行政がともに創る、活力に満ちたまち」に関する取組の中で最も重要度が高いものは「3. 市の健全な財政運営」（『重要である』68.5%、うち「重要」45.2%）となっています。次いで、「1. 市の施策・事業などに対する市民意見の反映」（『重要である』68.5%、うち「重要」36.7%）、「4. 情報公開など行政の透明性の向上」（『重要である』68.2%）、「2. 市民と行政の協働のまちづくりの推進」（『重要である』56.6%）の順となっています。

一方、『重要でない』の割合は、いずれも3%未満にとどまっています。

【単数回答】【N=1,015】



年齢別では、4つの取組すべてで10歳代の加重平均がやや高くなっています。その他の年代では、20～40歳代でやや低く、50歳以上でやや高くなる傾向がみられます。とくに、「2. 市民と行政の協働のまちづくりの推進」では年代が上がるほど加重平均も高くなる傾向が顕著となっています。

居住地区別では、4つの取組ともに大長地区の加重平均が他よりも高く、六合地区が他よりも低くなっています。

【年齢別】【居住地区別】

1.市の施策・事業などに対する市民意見の反映

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 (+10点) 重要 (+5点) やや重要 どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (－5点) 重要でない (－10点) 各々の回答者数 ×
総数	36.7%	31.8%	22.3%	0.7%	0.1%	8.5%	100.0%	5.69	総数
10歳代	40.0%	30.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%	6.11	10歳代
20歳代	29.6%	37.0%	31.5%	0.0%	0.0%	1.9%	100.0%	4.91	20歳代
30歳代	37.4%	36.4%	22.2%	1.0%	1.0%	2.0%	100.0%	5.52	30歳代
40歳代	32.3%	33.1%	29.0%	1.6%	0.0%	4.0%	100.0%	5.00	40歳代
50歳代	36.4%	33.3%	27.8%	0.6%	0.0%	1.9%	100.0%	5.38	50歳代
60歳代	40.4%	32.5%	18.0%	1.2%	0.0%	7.8%	100.0%	6.09	60歳代
70歳代	40.5%	31.3%	16.4%	0.0%	0.0%	11.8%	100.0%	6.37	70歳代
80歳以上	27.9%	24.0%	21.2%	0.0%	0.0%	26.9%	100.0%	5.46	80歳以上
無回答	41.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%	5.56	
旧島田市内	36.5%	33.3%	19.9%	0.8%	0.3%	9.2%	100.0%	5.78	旧島田市内
六合地区	28.4%	32.6%	27.7%	2.1%	0.0%	9.2%	100.0%	4.80	六合地区
初倉地区	40.0%	35.2%	17.6%	0.0%	0.0%	7.2%	100.0%	6.21	初倉地区
大津地区	48.1%	32.7%	17.3%	0.0%	0.0%	1.9%	100.0%	6.57	大津地区
大長地区	47.2%	36.1%	13.9%	0.0%	0.0%	2.8%	100.0%	6.71	大長地区
伊久身地区	38.5%	30.8%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	5.38	伊久身地区
金谷地区	30.9%	31.6%	29.4%	0.0%	0.0%	8.1%	100.0%	5.08	金谷地区
五和地区	47.7%	23.1%	21.5%	1.5%	0.0%	6.2%	100.0%	6.23	五和地区
川根地区	34.6%	26.9%	23.1%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%	5.68	川根地区
無回答	35.7%	0.0%	35.7%	0.0%	0.0%	28.6%	100.0%	5.00	

2.市民と行政の協働のまちづくりの推進

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 (+10点) 重要 (+5点) やや重要 どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (－5点) 重要でない (－10点) 各々の回答者数 ×
総数	27.7%	28.9%	32.6%	2.1%	0.3%	8.5%	100.0%	4.46	総数
10歳代	40.0%	10.0%	40.0%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%	5.00	10歳代
20歳代	14.8%	33.3%	44.4%	3.7%	1.9%	1.9%	100.0%	2.83	20歳代
30歳代	20.2%	27.3%	49.5%	1.0%	0.0%	2.0%	100.0%	3.40	30歳代
40歳代	20.2%	30.6%	41.1%	4.0%	0.0%	4.0%	100.0%	3.49	40歳代
50歳代	25.3%	29.6%	41.4%	1.2%	0.0%	2.5%	100.0%	4.05	50歳代
60歳代	29.0%	34.1%	25.5%	3.9%	0.8%	6.7%	100.0%	4.64	60歳代
70歳代	35.4%	28.7%	23.6%	0.5%	0.0%	11.8%	100.0%	5.61	70歳代
80歳以上	33.7%	17.3%	19.2%	0.0%	0.0%	29.8%	100.0%	6.03	80歳以上
無回答	41.7%	0.0%	41.7%	0.0%	0.0%	16.7%	100.0%	5.00	
旧島田市内	31.2%	26.0%	30.2%	2.4%	0.5%	9.7%	100.0%	4.71	旧島田市内
六合地区	14.9%	32.6%	39.7%	3.5%	0.7%	8.5%	100.0%	3.14	六合地区
初倉地区	29.6%	36.8%	28.0%	0.8%	0.0%	4.8%	100.0%	5.00	初倉地区
大津地区	32.7%	26.9%	34.6%	1.9%	0.0%	3.8%	100.0%	4.70	大津地区
大長地区	36.1%	36.1%	22.2%	2.8%	0.0%	2.8%	100.0%	5.43	大長地区
伊久身地区	38.5%	30.8%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	5.38	伊久身地区
金谷地区	21.3%	30.9%	38.2%	0.7%	0.0%	8.8%	100.0%	3.99	金谷地区
五和地区	30.8%	27.7%	30.8%	4.6%	0.0%	6.2%	100.0%	4.51	五和地区
川根地区	28.8%	21.2%	32.7%	0.0%	0.0%	17.3%	100.0%	4.77	川根地区
無回答	35.7%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%	21.4%	100.0%	4.55	

3.市の健全な財政運営

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	45.2%	23.3%	22.3%	1.0%	0.0%	8.2%	100.0%	6.14	総数
10歳代	40.0%	30.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%	6.11	10歳代
20歳代	37.0%	29.6%	31.5%	0.0%	0.0%	1.9%	100.0%	5.28	20歳代
30歳代	46.5%	21.2%	26.3%	4.0%	0.0%	2.0%	100.0%	5.62	30歳代
40歳代	42.7%	25.0%	27.4%	1.6%	0.0%	3.2%	100.0%	5.63	40歳代
50歳代	46.3%	27.2%	24.7%	0.0%	0.0%	1.9%	100.0%	6.10	50歳代
60歳代	49.8%	21.6%	20.4%	1.2%	0.0%	7.1%	100.0%	6.46	60歳代
70歳代	45.6%	24.6%	16.9%	0.5%	0.0%	12.3%	100.0%	6.58	70歳代
80歳以上	38.5%	16.3%	18.3%	0.0%	0.0%	26.9%	100.0%	6.38	80歳以上
無回答	41.7%	16.7%	25.0%	0.0%	0.0%	16.7%	100.0%	6.00	
旧島田市内	47.0%	24.4%	17.8%	1.6%	0.0%	9.2%	100.0%	6.43	旧島田市内
六合地区	36.9%	22.7%	31.9%	0.7%	0.0%	7.8%	100.0%	5.19	六合地区
初倉地区	50.4%	27.2%	18.4%	0.0%	0.0%	4.0%	100.0%	6.67	初倉地区
大津地区	51.9%	15.4%	28.8%	1.9%	0.0%	1.9%	100.0%	5.98	大津地区
大長地区	58.3%	22.2%	11.1%	2.8%	0.0%	5.6%	100.0%	7.21	大長地区
伊久身地区	46.2%	46.2%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	6.92	伊久身地区
金谷地区	39.0%	25.0%	25.7%	0.0%	0.0%	10.3%	100.0%	5.74	金谷地区
五和地区	44.6%	18.5%	29.2%	1.5%	0.0%	6.2%	100.0%	5.66	五和地区
川根地区	44.2%	15.4%	25.0%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%	6.14	川根地区
無回答	42.9%	14.3%	21.4%	0.0%	0.0%	21.4%	100.0%	6.36	

4.情報公開など行政の透明性の向上

問2年齢別 問3居住地区別	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 重要 (+10点) やや重要 (+5点) どちらともいえない(±0点) あまり重要でない (-5点) 重要でない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	43.3%	24.9%	22.7%	0.9%	0.3%	8.0%	100.0%	5.97	総数
10歳代	30.0%	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%	5.00	10歳代
20歳代	35.2%	33.3%	29.6%	0.0%	0.0%	1.9%	100.0%	5.28	20歳代
30歳代	42.4%	28.3%	25.3%	2.0%	0.0%	2.0%	100.0%	5.67	30歳代
40歳代	39.5%	28.2%	26.6%	2.4%	0.8%	2.4%	100.0%	5.29	40歳代
50歳代	45.1%	24.1%	27.2%	0.0%	0.0%	3.7%	100.0%	5.93	50歳代
60歳代	45.1%	25.1%	22.0%	0.8%	0.4%	6.7%	100.0%	6.09	60歳代
70歳代	47.7%	23.6%	15.9%	1.0%	0.5%	11.3%	100.0%	6.59	70歳代
80歳以上	38.5%	18.3%	18.3%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%	6.35	80歳以上
無回答	41.7%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%	6.11	
旧島田市内	44.6%	24.9%	20.5%	0.8%	0.3%	8.9%	100.0%	6.20	旧島田市内
六合地区	31.2%	29.8%	29.1%	0.7%	1.4%	7.8%	100.0%	4.81	六合地区
初倉地区	51.2%	28.0%	16.8%	0.8%	0.0%	3.2%	100.0%	6.69	初倉地区
大津地区	50.0%	17.3%	28.8%	1.9%	0.0%	1.9%	100.0%	5.88	大津地区
大長地区	58.3%	25.0%	11.1%	2.8%	0.0%	2.8%	100.0%	7.14	大長地区
伊久身地区	30.8%	38.5%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	5.00	伊久身地区
金谷地区	37.5%	24.3%	27.9%	0.0%	0.0%	10.3%	100.0%	5.53	金谷地区
五和地区	46.2%	24.6%	18.5%	3.1%	0.0%	7.7%	100.0%	6.17	五和地区
川根地区	46.2%	15.4%	25.0%	0.0%	0.0%	13.5%	100.0%	6.22	川根地区
無回答	35.7%	7.1%	28.6%	0.0%	0.0%	28.6%	100.0%	5.50	

3 今後のまちづくりについて

島田市において、日常生活や学習、経済活動等の中心的な役割を担っていると考えられる場所について、おおむね図のように示してみました。これらの場所（拠点）について、あなたはどのように利用（活動）していますか。次ページからの設問にそれぞれお答えください。

問 11 利用拠点

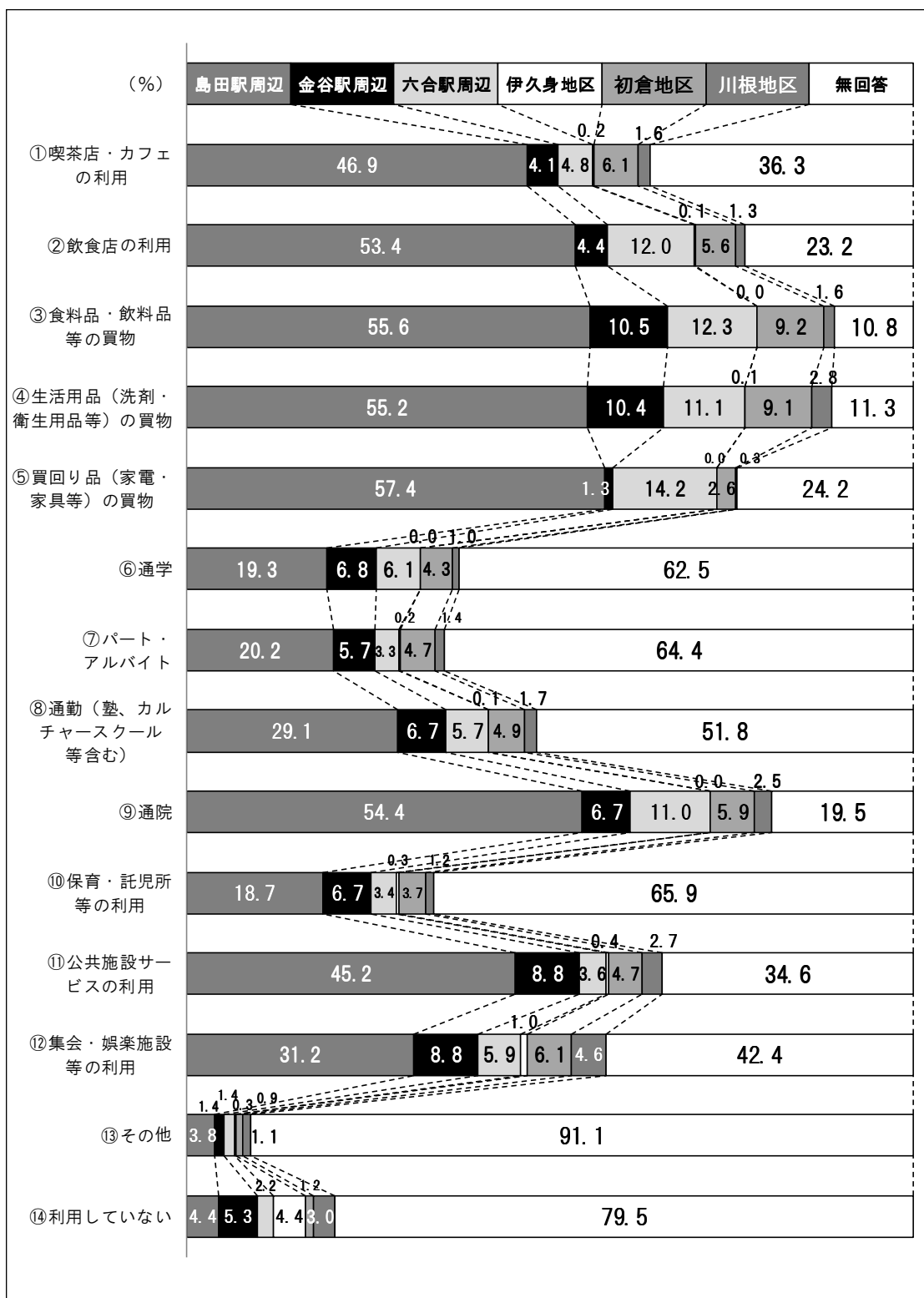
以下の項目について、主にどの拠点で利用されますか。下欄にお答えください。
それぞれ1～6の中から1つに○印をつけてください。

利用拠点については、すべての拠点で『島田駅周辺』の割合が最も高くなっています。「無回答」を除けば、いずれの拠点でも「島田駅周辺」の利用が過半数を占めています。「買回り品（家電・家具等）の買物」（「無回答」を除く 75.8%）や「喫茶店・カフェの利用」（同 73.6%）、「飲食店の利用」（同 69.5%）、「公共施設サービスの利用」（同 69.1%）、「通院」（同 67.6%）などで『島田駅周辺』の利用割合がとくに高くなっています。

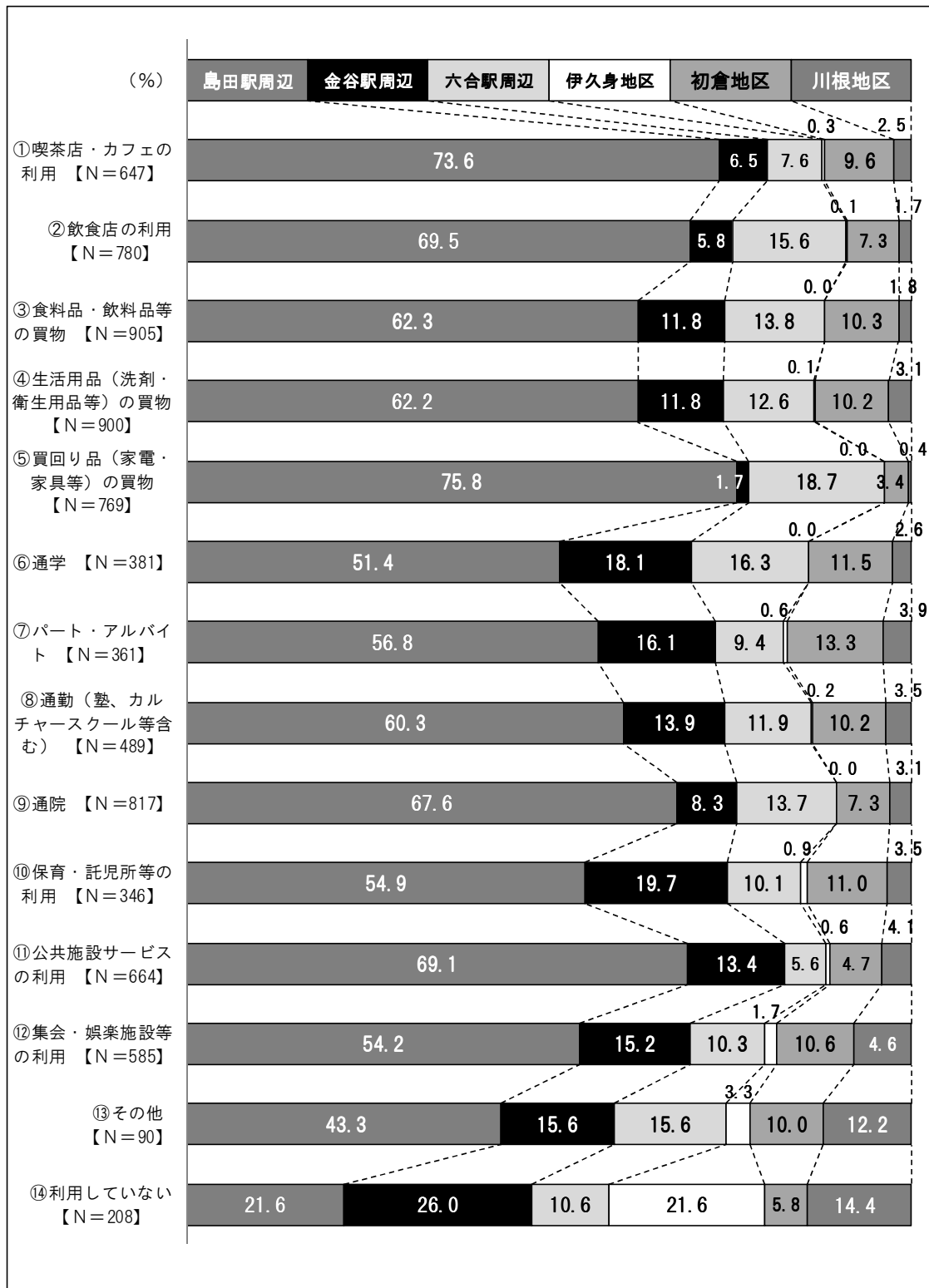
2 番目に利用割合が高いのは、『金谷駅周辺』（通学、パート・アルバイト、通勤（塾、カルチャースクール等含む）、保育・託児所等、公共施設サービス、集会・娯楽施設等の6拠点）や『六合駅周辺』（飲食店、食料品・飲料品等の買物、生活用品（洗剤・衛生用品等）の買物、買回り品（家電・家具等）の買物、通院の5拠点）、『初倉地区』（喫茶店・カフェの1拠点）などとなっています。

一方、『伊久身地区』と『川根地区』を主に利用するとの回答は低く、いずれの拠点でも全体の5%未満となっています。

【単数回答】【N=1,015】



【単数回答】（「無回答」を除いた利用拠点の分布）



問 12 利用頻度

前問でお答えの利用のある拠点ごとに、その頻度を下欄にお答えください。
それぞれ 1～5 の中から 1 つに○印をつけてください。

利用頻度については、「無回答」を除いた合計では『島田駅周辺』(85.5%)の割合が圧倒的に高く、次いで、『六合駅周辺』(50.0%)、『金谷駅周辺』(46.9%)、『初倉地区』(40.7%)、『川根地区』(35.3%)、『伊久身地区』(28.1%)となっています。

『島田駅周辺』では、「ほぼ毎日」(24.2%)や「週に1～2回」(29.7%)など、より頻繁に利用する割合が高く、両者を合わせると全体の過半数が週1回以上利用すると回答しています。

『金谷駅周辺』の利用頻度は「年に1～2回」(19.8%)の割合が最も高く、次いで、「週に1～2回」(7.8%)、「ほぼ毎日」(7.2%)となっています。

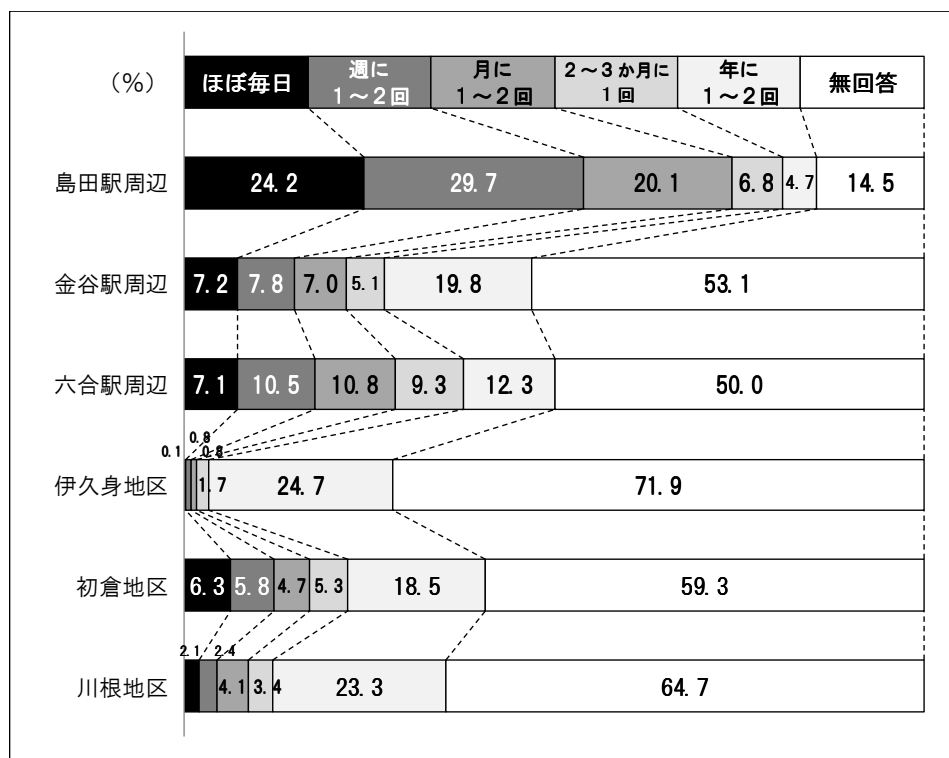
『六合駅周辺』の利用頻度は「年に1～2回」(12.3%)の割合が最も高く、次いで、「月に1～2回」(10.8%)、「週に1～2回」(10.5%)となっています。

『伊久身地区』の利用頻度は「年に1～2回」(24.7%)の割合が最も高く、次いで、「2～3か月に1回」(1.7%)や「月に1～2回」(0.8%)など、利用頻度は非常に低くなっています。

『初倉地区』の利用頻度は「年に1～2回」(18.5%)の割合が最も高く、次いで、「ほぼ毎日」(6.3%)、「週に1～2回」(5.8%)となっています。

『川根地区』の利用頻度は「年に1～2回」(23.3%)の割合が最も高く、次いで、「月に1～2回」(4.1%)、「2～3か月に1回」(3.4%)となっています。

【単数回答】【N=1,015】



問 13 主な交通手段

現在のお住まいから、前問で利用（活動）されている各拠点への主な交通手段を1つ選んで、拠点ごとに数字を記入してください。

主な交通手段については、「自家用車」の割合が圧倒的に高く、すべての地域で交通手段を答えた人の7割以上が「自家用車」と回答しています。とくに『伊久身地区』（「無回答」を除く91.9%）や『初倉地区』（同91.7%）、『川根地区』（同90.7%）では9割以上が主に自家用車を利用しています。なお、『島田駅周辺』や『金谷駅周辺』、『六合駅周辺』などの鉄道駅に近い地域では、「自転車」や「徒歩」の割合が自家用車の次に高くなっています。

地域別の利用状況は、『島田駅周辺』では、割合の高いものから「自家用車」（64.4%）、「自転車」（9.2%）、「徒歩」（5.1%）、「バス」（2.3%）、「鉄道」（1.8%）、「バイク」（0.7%）、「タクシー」（0.5%）、「その他」（0.2%）の順となっています。

『金谷駅周辺』では、「自家用車」（42.0%）、「自転車」（2.7%）、「徒歩」（2.5%）、「鉄道」（1.4%）、「バイク」（0.9%）、「バス」（0.7%）、「その他」（0.6%）、「タクシー」（0.1%）の順となっています。

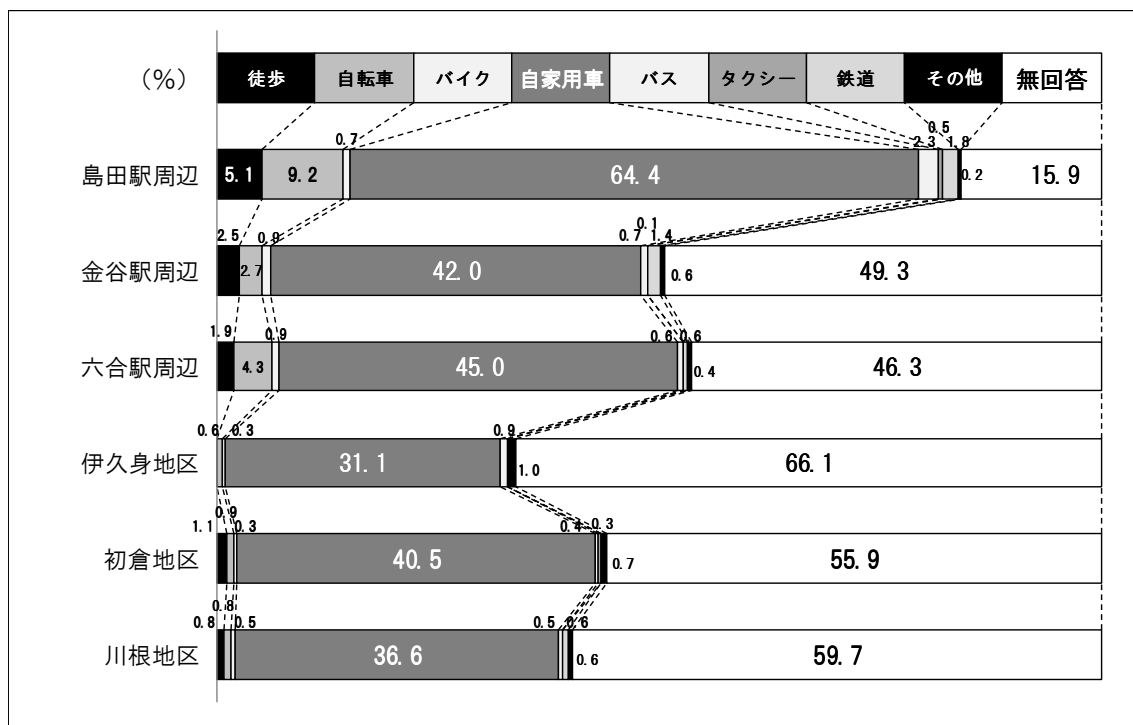
『六合駅周辺』では、「自家用車」（45%）、「自転車」（4.3%）、「徒歩」（1.9%）、「バイク」（0.9%）、「バス」または「鉄道」（0.6%）、「その他」（0.4%）の順となっています。主にタクシーを利用するという回答はありません。

『伊久身地区』では、「自家用車」（31.1%）、「その他」（1%）、「バス」（0.9%）、「自転車」（0.6%）、「バイク」（0.3%）の順となっています。主に徒歩、タクシー、鉄道を利用するという回答はありません。

『初倉地区』では、「自家用車」（40.5%）、「徒歩」（1.1%）、「自転車」（0.9%）、「その他」（0.7%）「バス」（0.4%）、「バイク」（0.3%）、「タクシー」（0.3%）の順となっています。主に鉄道を利用するという回答はありません。

『川根地区』では、「自家用車」（36.6%）、「徒歩」または「自転車」（0.8%）、「鉄道」または「その他」（0.6%）、「バイク」または「バス」（0.5%）の順となっています。主にタクシーを利用するという回答はありません。

【単数回答】【N=1,015】



島田駅周辺（中心市街地）について

問 14－1 中心市街地（行き先）

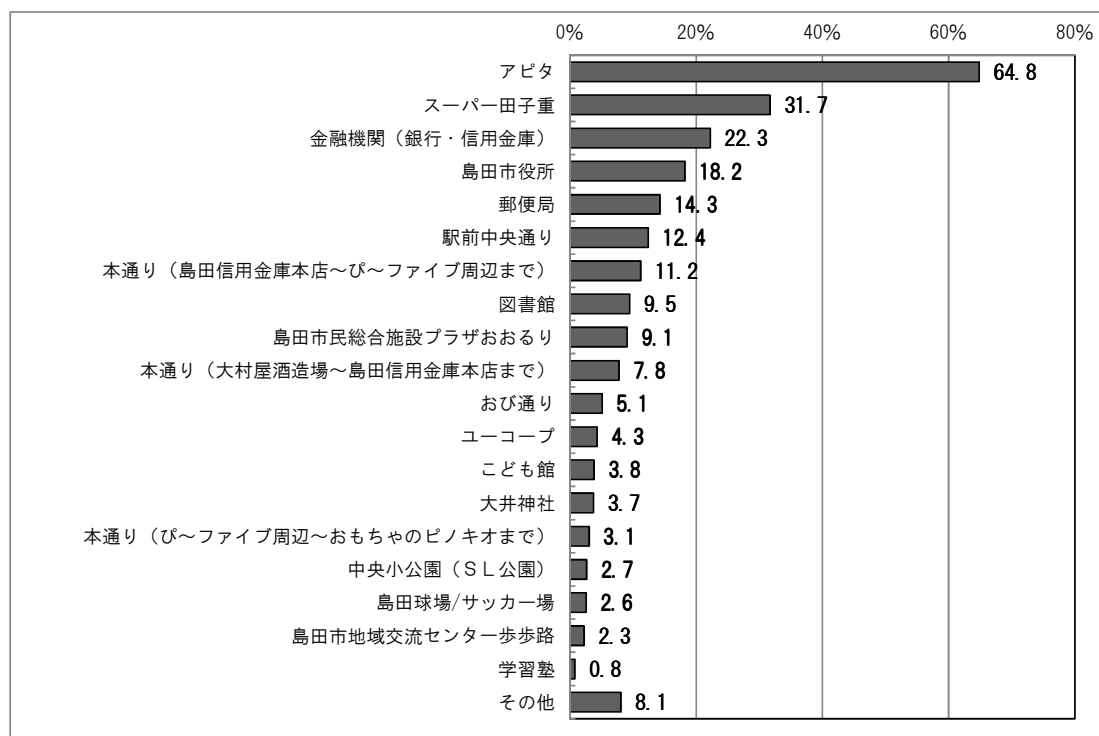
中心市街地では、具体的にどこに行くことが多いですか？（3つまでに○）

島田駅周辺（中心市街地）で行くことが多い場所としては、「アピタ」(64.8%)や「スーパー田子重」(31.7%)など、日常的な買い物のできる場所がとくに高く、次いで、「金融機関（銀行・信用金庫）」(22.3%)や「島田市役所」(18.2%)、「郵便局」(14.3%)などの公共サービス機関が上位を占めています。

よく行く通りとしては、「駅前中央通り」(12.4%)の割合が最も高く、次いで、「本通り（島田信用金庫本店～び～ファイブ周辺まで）」(11.2%)や「本通り（大村屋酒造場～島田信用金庫本店まで）」(7.8%)などとなっています。

「こども館」(3.8%)や「中央小公園（S L公園）」(2.7%)、「島田球場/サッカー場」(2.6%)、「学習塾」(0.8%)など、主な利用者が子どもや若者などと想定される施設では割合が低い傾向にあります。これについては、回答者の年齢構成として「10歳代」(1.0%)や「20歳代」(5.3%)の割合が少ないこととも要因の1つと推察されます。

【複数回答】【N=1,015】

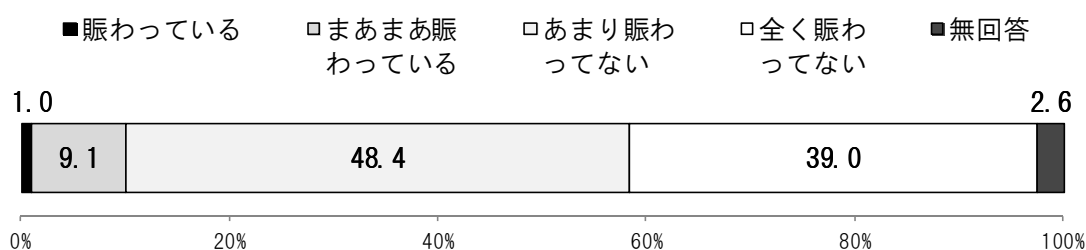


問 14－2 中心市街地（賑わい）

中心市街地は賑わっていると思いますか。（1 つに○印）

中心市街地が賑わっているかについては、『賑わっている』（「賑わっている」と「まあまあ賑わっている」の合計、10.1%）が約 1 割であるのに対し、残りの 9 割近くが『賑わっていない』（「あまり賑わっていない」と「全く賑わっていない」の合計、87.4%）と回答しています。

【単数回答】【N=1,015】

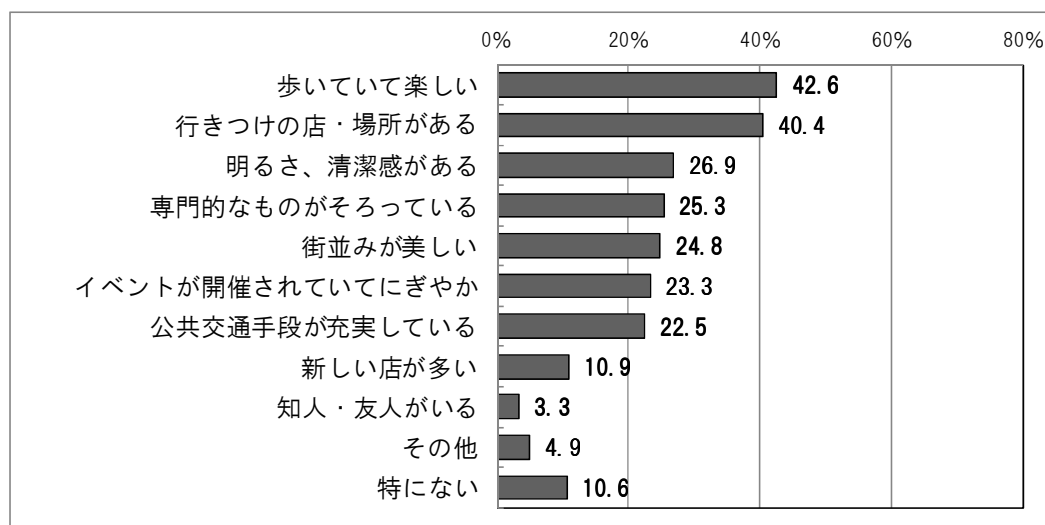


問 14－3 中心市街地（望ましいこと）

中心市街地として望ましいのはどんなことだと思いますか。（3 つまで○印）

中心市街地として望ましいことでは、「歩いていて楽しい」（42.6%）や「行きつけの店・場所がある」（40.4%）などが特に高くなっています。

【複数回答】【N=1,015】



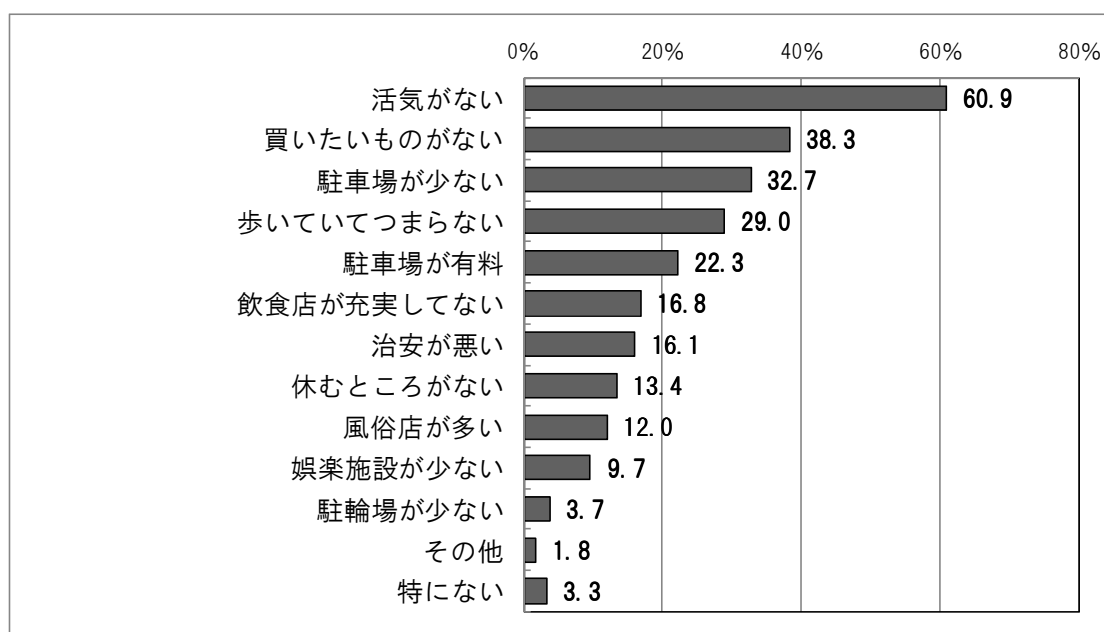
問 14－4 中心市街地（望ましくないこと）

中心市街地として望ましくないのはどんなことだと思いますか。（3つまで○印）

中心市街地として望ましくないことでは、「活気がない」がとくに高く、60.9%に達しています。次いで、「買いたいものがない」（38.3%）、「駐車場が少ない」（32.7%）、「歩いていてつまらない」（29%）、「駐車場が有料」（22.3%）などとなっています。

駐車場に関する項目がいずれも上位に入っていることは、自家用車利用率の高い地域性（設問 13）とも一致しています。

【複数回答】【N＝1,015】



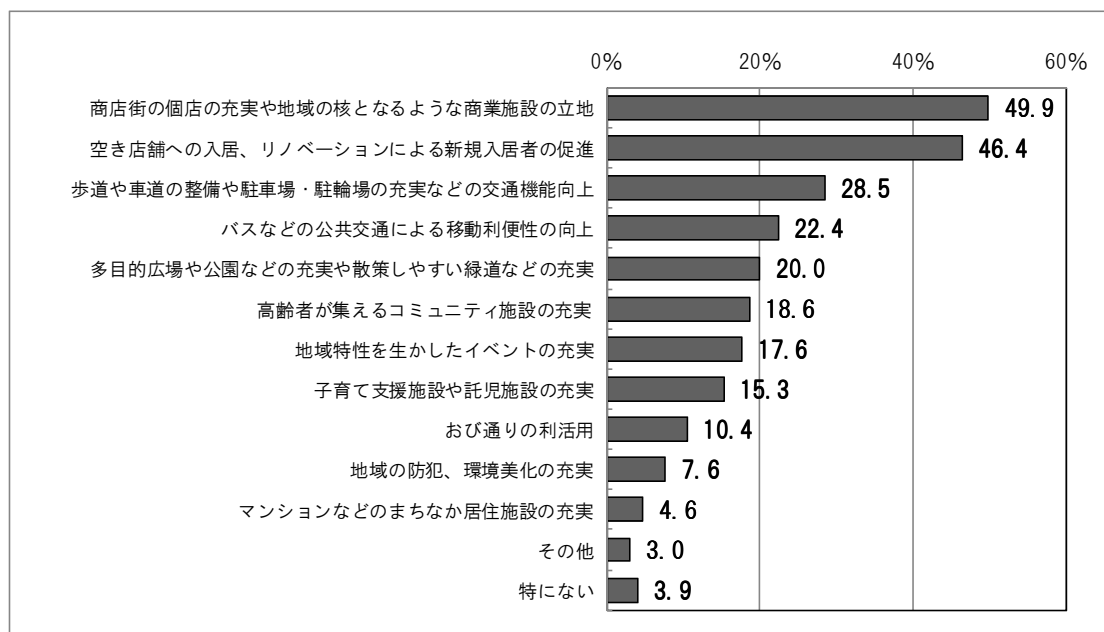
問 14－5 中心市街地（魅力を高めるために必要なこと）

今後、中心市街地の魅力を高めるために必要なことは何だと思いますか。
（3つまで○印）

中心市街地の魅力を高めるために必要なことでは、「商店街の個店の充実や地域の核となるような商業施設の立地」（49.9%）や「空き店舗への入居、リノベーションによる新規入居者の促進」（46.4%）など、買い物拠点の充実に関する項目がとくに高くなっています。

次いで、「歩道や車道の整備や駐車場・駐輪場の充実などの交通機能向上」（28.5%）や「バスなどの公共交通による移動利便性の向上」（22.4%）など、交通に関する項目が上位に挙がっています。

【複数回答】【N＝1,015】



問 15 将来像

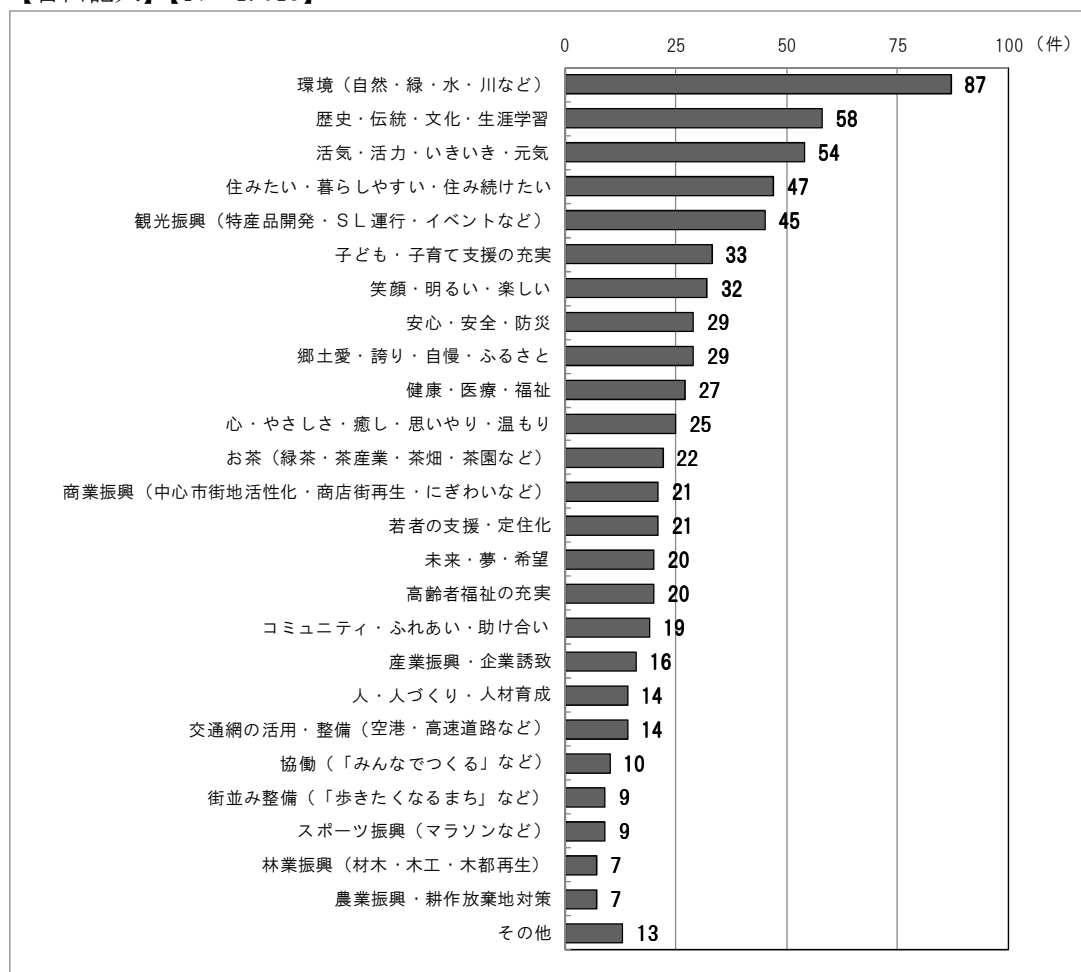
現在定められている将来像「人と産業・文化の交流拠点 水と緑の健康都市 島田」等をもとに、これからの新しい島田市づくりに向けて、目指すべきまちのイメージや、島田市にふさわしいと思うキャッチフレーズなどを下欄に自由に記してください。＜いくつでも結構です＞

将来像について寄せられた自由記入（計 345 件）をもとに主なキーワードを分類したところ、最も多く挙げられているのは「環境（自然・緑・水・川など）」（87 件）に関するものとなっています。

次いで、「歴史・伝統・文化・生涯学習」（58 件）や、「活気・活力・いきいき・元気」（54 件）、「住みたい・暮らしやすい・住み続けたい」（47 件）、「観光振興（特産品開発・S L 運行・イベントなど）」（45 件）などが多く挙げられています。

その他、島田市ならではの特徴的なものとしては、「お茶（緑茶・茶産業・茶畑・茶園など）」（22 件）、「交通網の活用・整備（静岡空港・高速道路など）」（14 件）、「スポーツ振興（マラソンなど）」（9 件）、「林業振興（材木・木工・木都再生）」（7 件）などもみられます。

【自由記入】【N=1,015】



(自由意見の内容) ※基本的に原文のまま転記

No.	意見・提案
0274	茶のみどり、山の緑にかこまれて、すくすく育つ、島田の子等は
0152	お茶の葉香る緑のまち くつろぐ、やすらぐ緑のまち島田
0553	大井川と空港とお茶とスポーツのまち
0684	1. 歩いていて楽しくなるまちづくり 2. 文化の交流を推進する人材づくり 3. お茶のまちにふさわしい給茶所の設置等 4. 人の集まる、住めるまちづくり
0479	“お茶”というワードを入れる
0664	基幹産業が発展して生活が豊かになることが新しい島田市に生まれ変わると思いま す。茶、木都島田市を再びよみがえらせることが一番大事です。
0569	農家と茶商との連携でより一層の茶業の意見交換を行い、農家も茶商も消費者も納得 するいわゆる一体となれる企業経営を目指す。
0799	・歴史と未来の交差するまち ・自然と文化が混ざり合うまち ・歴史×未来×文化×お茶＝島田市
0165	歴史のあるまち島田 お茶の里島田 来て良し、食べて良し、泊まって良しの島田 学んで良しの島田
0042	茶産業を生かし、川根本町との合併や主要施設でお茶の無料配布のサービスを行う。 ふるさと納税のお礼品を豊かにして財政を向上させる。
0295	茶っ茶と島田に遊びにおいでよ
0218	荒れた茶園を見るとかなしくなります。そういう所を市で何か利用する方法を考えて ほしいです。車で走りながら地蔵峠を見て思います。
0155	日本の文化が残るまち お茶のおいしいまち 人情にあふれ、おだやかに生活できるまち
0700	安心と文化と自然が共存し、茶薫る島田市
0545	茶文化をもっと身近にすすめる。茶にまつわる講座、茶会、茶道具への関心、闘茶会 茶との異業種交流をすすめることにより産業発展にもなる。そして茶を通して皆が健 康になる「楽人・楽茶」
0976	歴史伝える大祭り！ 汽笛響くお茶畑！ 文化香るまち！島田市！
0078	お茶のまち島田
0829	シマダ！チャッチャッチャ 島田！C h a、茶、ちゃ スイーツ！茶（チャ）ンピオ ン（お茶、スイーツ、茶菓子が一番）目指す
0893	島田市緑茶化計画
0397	島田市緑茶化計画の意味が分からない！今、茶産業はどんどん衰退しており、個人事 業者は減っている。
0975	島田市緑茶化計画のロゴが好きです
0199	住めば都茶のまちローズ
0807	目指すものを具体的に。現在定められているものから選ぶとしたら「水と緑の健康都 市」まず大井川水系の川を生かすこと、自然の山、堤防などを生かす。歩いて楽しい 人が来なければ何にも進まない。
0050	ぬくもりあるふる里 緑と水清きまち 老若男女活力あるまち いつまでも自分らし く暮らせるまち すこやかな子供が育つまち 伝統と誇りある産業の広がるまち
0752	・きれいな水、緑豊かなまち島田 ・みんなが一つになってがんばるまち島田
0847	・豊かな自然と歴史のある宿場町 ・水と緑と文化のまち ・豊かな自然と利便性、医療や福祉、子育ての安心して住めるまち
0600	水と緑、安心なまち
0635	水と緑と心が豊かな都市島田
0892	・ひとつがっどう、ものがっどう、ながれるみずとみどりのまち島田 ・回る、巡る、島田
0119	「緑と水の豊かなまち島田」

No.	意見・提案
0596	里山再生、空と水と緑で結ぶ拠点
0726	・生き生きと緑あふれるまち ・誰もが主役笑顔のまち島田
0405	緑豊かなナチュラルランド 老いも若きも安楽な人生を過ごせる、伝統文化の生きづく、ヒストピアの郷土、島田！！
0787	住みよくして緑豊かな長寿のまちづくり 私も一役、あなたも一役参加して
0325	歴史ある緑多くの健康都市
0400	・緑と自然と活気あるまち島田 ・人々の交流培う温かい都市島田
0381	生き生きした緑と健康活力みなぎる島田市
0877	みどり豊か、こころ豊か、生き生き島田
0548	活気あふれる、緑あふれる空気の良いまち
0474	昭和の頃のにぎわいあるまちと緑
0288	歴史あるまち（帯祭り、鬨祭り、木造の橋）、緑豊かなまち、住みやすいまち、S Lの走っているまち
0013	美しい島田 緑のまち島田
0867	歴史と自然豊かな緑のまち
0566	名高い歴史、緑あふれるまち島田
0543	街中に緑
0809	緑とオレンジのまち
0622	緑にあふれた島田市
0839	緑の中の小都市島田
1015	緑の山々に囲まれ住居環境の充実したまち島田
0277	・立地的、地理的に条件の格差がある今後の農林業の取組を地域の所有者、耕作者の意見を集約し、人口0（ゼロ）の集落を少しでも作らない農林業対策の確立を早期に進めるべきです。・北中学校の横の用水（大井川合流部まで）伊太谷川の中間部に小水力発電所の建設を要望します。・河原町、川越遺跡周辺に長さ 300～500mのせせらぎ水路を設け、日本の淡水魚の生息地とする、自然的水路を設け、水と歴史のある憩いの場を設けてください。
0488	自然と産業の融合。大井川やとうとうと流れる伊太谷川を利用して市独自に水力発電を行い、産業の活性化や市民生活の豊かさを計画してほしい。
0093	河川を充実すること！（被害にあっている大雨が降るたびに住民や関係者は不安）（水害にあわないまち）河川にコイや魚類がたくさんいれば、野鳥他エンバイロメント総合が良く、島田のみでなく、近隣の文化が良くなります！栃山川をもっともっと良くしていく 島田市内の河川をもう一度考え、中期的問題を解決していくこと！
0241	材木のまち 水と木（樹）のまち
0599	大井川の用水を利用したビオトープ（至る所に蛍、とんぼが飛び、水路で鮎が泳ぐ）民家の空家を都市の人たちにも活用してもらう（東京方面から市内に遊びに来てくれる人が増えています）。
0097	水がきれいです 水を利用して上から下へ流す、南アルプスの雪解け水をキャッチフレーズに自然を生かした新鮮な考えを示す。
0695	水と緑の健康都市、新しい島田市づくりに
0702	大井川の流れに勇気をもらい前に進もう島田の友
0319	大井川の豊かな水をもっと活用したまちづくり
0750	島田市歌のイメージで質問されておりますので答えにくいですが、まちの中央を流れる島田の谷川、ダブダブに流れている様を有り難いなと思う反面、この水、どこへ行くのだろうと…（浄水道と（生活力）ともに食（用水）を潤すまち、島田市）（キャッチフレーズ）。
0296	住んでいて楽しい島田市、空から陸からこんにちは！笑顔で挨拶かわす島田市
0040	楽しく過ごせるトライアングル空港、島田、金谷

No.	意見・提案
0764	・将来に希望が持てるまち島田 ・住んで安心、島田、住んで楽しいまち島田 ・子孫に自信を持って引き継げるまち島田 ・愛する島田、市民一人ひとりが誇れるまちづくりを！ ・みんなで創る、暮らしやすいまち島田
0679	島田市民すべての人が安心して楽しめるまち、やさしいまち
0897	楽しい人生をすごせるまち
0126	楽しいまち・島田
0927	楽しく暮らせて実は深みのあるまち
0819	誰もが楽しく過ごせるまち
0130	身近な自然の中で明るい笑顔のあるまち
0694	・若人が集う明るいまちづくり ・イベント開催等で全国にアピール、メディア利用 ・（年間における行事）市民参加による名物発掘
0113	子どもが安全に安心して暮らせるまち 活気があるまち 住みたいと思えるまち 明るい、地域の人たちの交流が多い 若者もたくさんいる
0075	明るく住みたいまち
0217	明るく、豊かに子供が育つまち 活気があり、若く息吹くまち
0071	明るいまち 清潔感のあるまちなみ
0540	・人々が集うまち ・伝統を生かしたまちづくり ・元気が出るから ・笑い声が絶えないまちづくり
0606	記憶に残る市 また来たくなる市（元気と笑顔をもたらす） 全国から注目されるまち
0127	笑顔と笑顔でふれあうよい島田 こんにちは・元気いっぱい大きな声であいさつしよう島田っ子 防災訓練でみんなが声をかけあい、ふれあいと連帯感がより深まった一日
0876	0歳～100歳まで笑顔あふれるまち
0343	・みんなが笑顔でいるまち ・子ども、年配者に優しく、大切に作るまち
0025	笑顔で集うまち・わがまち島田市 活気あふれる健康都市島田市
0390	活気ある笑顔になれるまち
0736	笑顔のまち 安全なまち 住みよいまち
0571	安心安全でどの世代の住民も笑顔が溢れるまち島田！
0901	・笑顔あふれる豊かなまち ・自然と共生できるまち
0860	・あいさつのできるまち（声をかけあう） ・笑顔のあふれるまち
0161	笑顔溢れる市（まち）づくり
0690	笑顔あふれるまち
0425	みんなが笑顔でくらするまち
0758	みんなの笑顔を大切に作るまち
0230	本通りの商店の人達に、がんばって活気ある商店街にしてもらえれば、島田のまちは元気になる
0738	・自然と地域コミュニティの豊かなまち ・産業、自然、文化が満ちた健康都市島田 ・人々が暮らしやすい元気なまち島田
0651	島田→S「さわやかで」、金谷→K「元気いっぱい、健康安全な」、川根→K「活力あるまち」
0267	元気で住みやすいまち
0614	誰もがうらやむ魅力あるまちづくりに挑戦 ①人が集うまちづくり、移住したくなるまちづくり ②基本的には若者に好かれるまちづくり ③高齢者が心配なく終身を迎えられる施設 ④高齢者が趣味を生かせるアトリエ的な施設の提供 ⑤文化・歴史を生かした観光のアピール
0011	生涯学習の充実 スポーツを通して地域の活性化 高齢者が安心して暮らせるまち
0881	若者が集まる活気あふれるまち 将来も安心して生活できるまち

No.	意見・提案
0293	「やさしさを感じるまち—島田市」 ・子育てがしやすい ・高齢者もいきいき ・若者が活やく ・歴史を大事に ・自慢できるまちに
0669	すべての年代の市民が快適で暮らしやすい環境づくり 老人介護、保育園、市民サービスの充実
0326	若者と高齢者が生活しやすいまち
0499	若者は老人を、老人は若者を大切にする 災害に強いまち
0661	もう少し若い人が惹きつけられる島田市であってほしいと思います。この市でこれから守っていくべきこと、また、自分の新しい力（可能性）を見出せることを応援して いけるまちであって欲しいと思います。守りの態勢ではなく、未来に向けて挑戦する 島田市であってほしいと思います
0627	・若者の定住増加— 住宅等環境づくり ・交流人口の増加— 近隣市との連携流通 コースの研究開発 ・主要商店街づくり— メインとなる中型店とそれを取りまくミ ニ商店街づくり ・企業支援— 若者が就職できる企業誘致、新製品開発の支援 島田駅前開発事業は今まで相当な資金を注いできたと思う その効果はあまり見受け られない 区画整理にかかった地権者は、他市町に転居した者が多い
0806	魅力のあるまち それには若い人達が大勢いるまち 子育てが上手にできる様に支援 今独身者が多い中、先の見えない理由で結婚はしない、できない人が、それを解決に 行かないことにはできないような気がします
0590	・若者がにぎわうまち ・福祉の充実したまち
0426	若者に投資すること 研究機関を誘致すること（大学なら一番良い）（若者が増えて 日中出入りが多い）
0896	・若い人の仕事（企業誘致）等及び若者が定住する市が第一と考えます ・お茶の将 来が明るくないので、耕作不能園が増えて産業に明るい希望が持てないと思います ・山間地は特に道路整備をお願いしたいと思います 交通安全のためにも
0875	1. 産業や企業の活性化と若夫婦の定住増加 2. 農業の活性化（お茶に続く、新し い特産品の開発）※広い茶畑を活かした南国フルーツなどの特産品化
0015	「県内No.1人口増加率都市 しまだ」
0941	人口の減少にストップをかける
0023	人が増えていくまち
0944	（健康な）高齢者の喜び合えるまち
0451	あなたのまち、皆で良くする、ボランティア 高齢者がもっとボランティアに参加で きるシステムづくりと積極的なPR
0383	穏やかで住みよいまち お年寄りに優しいまち 散歩したくなるまち
0778	お年寄りや子供が住みやすいまち 島田
0329	子供からお年よりの暮らしやすい地域
0593	子供から高齢者全ての人が快適に暮らせるまち
0828	健やかに育ち、穏やかな老後、住んで安心な島田
0193	島田駅南口ができていますが、横井町や南町に活気が感じられません。蓬莱橋も観光 客は多く見られていますが、周辺に飲食店（アピタ以外）も、駐車場もまだまだ少な いような気がします。
0341	だれもが住みやすく、情報がつかみやすい
0523	ほんわかゆっくりと島田
0654	コンパクトシティ、豊かな自然、ゆったりした時間、心豊か、温かい人々、安全清潔 なまち
0919	人、物、ことが充実したまち
0640	おもちゃ病院島田を平成27年8月23日から、島田博物館1階工作室で毎月第4日曜 日13時から15時30分まで受付で実施し1年経過しました。28年7月28日までの集 計で受付台数309、修理完了270、修理不能39です。月平均31台です。静岡市の平均 が月30台です。島田市以外が20%あり焼津市、藤枝市、吉田町、牧之原市の方は非常 に重い故障。1ヶ月入院して修理完了するのが多く8月はメンバー10人中8人が修理

No.	意見・提案
	ドクターで 10 台中島田市の人の 9 台が即修理完了し喜んで持ち帰りました。1 台は入院しました。焼津市の方も修理完了し、持ち帰る時におもちゃ病院焼津の住所電話地図のパンフレットを渡し、次回からそちらに行くよう話をしました。メンバー全員がボランティアで作業しますので事務用品等を島田市からも応援してくれる様お願いします。
0280	島田市にしかできないルールづくり
0271	市民が活用するまちづくり
0203	中央公園とアクセス道路がまだ不十分。中央公園の体育館の外観が工場みたいで行く気になれない。中央公園を広げ、交流をもてるようにしたい。島田市民会館がつぶれてしまい、つまらない！！残念。イベントを行う場所がまた減っている。
0082	まちづくり島田 GO！
0507	三島由紀夫の言ではないが、島田市は静岡県の静かな中心となる様な行政を期待する。
0170	活気がないので、イメージがわからない
0932	キャッチフレーズなど必要ないのでは？？定められたという将来像は何をイメージしてつけたのか、知りたい。
0810	将来像「…」とてもいいと思います 誰しもが実感できます様に努力して頂きたい
0173	将来像についての状況報告を含めて、活動状況が入ってこない
0800	①市長が考えるべきである ②市長は自分の公約を第一に守るべきである また、市民に夢を持たせ、それを遂行することが仕事 ③設問 16 は市長が承知しておりますか？承知している様ならば、市長の政治能力を疑います
0079	島田市が何に投資をして行くのかが見えないため、イメージが出ない（何で食べて行くのか？）
0697	私、農業者で茶を栽培しております。島田市の主産業は何と認識しているのでしょうか。水は大井川、緑は山々か茶園でしょうか「島田市緑茶化計画」をロゴと言われましたが、目標を持ったキャッチフレーズの方が、市民がうなずくのではないですか。
0122	志太・榛原地区で公共交通の拠点になるまち 林業の再興と木材産業を生かす新素材の育成
0111	工場を増やしてほしい。自分にあう、できる仕事がなかなか見つからなくて、生活に困っています。
0282	駅前再開発が遅れているので、集客力のある魅力的な施設の建設が必要では
0056	フレッシュ！！島田！！
0655	・ご当地グルメを作ってほしい ・とにかく島田市民会館を整備し、安く貸し出してイベントを開催する（プラザおおるりでは狭すぎるので）その時においしい弁当、お菓子（島田独特のものを加える） ・リバティの活用をするために三布亭のような宿泊施設を増やし、全国のマラソンファンを誘致し、市全体で歓迎し、マラソン島田市をアピールする
0563	島田市にはジंकスが昔からあります。島田のまちは縦の通りは昔から発展しないとのこと。でも前市長がおび通りを作った。その時昔の人は反対した。とにかく本通りを大切にしなければ島田は発展しない。今はこのことを知っている人はまるでいないみんな死んでしまったから年の多い生きている人は知っている。今本通りはシャッター通りになってしまっている。このことを今の人も守ってほしいと年の多い人達の話です。
0407	藤枝や掛川や菊川を少しでも見習って、島田だけで何でも揃うまちにしてください
0389	産業の中心地、というのはよくわからないので、文化について。キャッチフレーズではありません。島田市の文化って何ですか。おそらく、島田髷、大井川川越え、近くは合唱のまちくらいが出てくるんでしょうが、もっと古い時代からここは歴史的に重要な土地だったことを意識してもらいたい。自分は初倉在住なので、初倉について。ももとは秦氏が治めていた土地で、秦の倉（蔵）から来た言葉。谷口の敬満神社は奈良時代の延喜式に掲載されている、この辺りでは最古の神社であり、明治までは格

No.	意見・提案
	式も高かった。祭神は敬満。渡来した秦氏の弓月君の先祖の名である。また、南原には奈良時代に国分寺があった。自分は小学生のころ、担任教諭の引率で跡を見学した。なぜ遠州の国分寺が初倉にあったのか。そういったことも含めて、歴史を伝えていくことで、この土地への郷土愛が育まれていき、誇りにつながると思うのだが如何。
0328	河川敷には、きれいに整備された公園があるが、中心街に市民が憩える公園がほしいと思います。旧川根町にある、野守の池的なものがあれば良いのですが、それは無理なので、もう少し小さくても良いので、長い目で見て少しずつ整備してほしいものです。
0256	・蓬萊橋を渡った所（権現原側）に茶店がほしい ・大井川、地名の吊橋の処にオートキャンプ場がほしい ・どこかにお城がほしい
0009	駅前にビルを建てたらどうか。
0966	耕作放棄地等の再利用はどうでしょう。例えば花一杯運動でも。
0163	島田駅南の歩道に植えてある樹木緑が青々としてよいのですが、あまりにも大きくなりすぎて見通しが悪く、また、市の人の手入れも大変の様だし、見通しも良く見栄えも良い樹木で緑の歩道にしたら、通る人たちの目も喜ばしてくれるのではないのでしょうか？
0206	島田金谷の街中の個店が、昔の様に多くなってほしい。アピタやスーパーばかりでまちの中が寂れるばかりだ。
0574	地元民が休日に循環するだけでは活性化には限りがあると思います
0723	半農半×
0238	人と産業、文化の交流拠点、水と緑の健康都市、将来像としては良いが欲張りすぎ。まず島田市として何を一番充実させるか、明確にして計画を進めるべき。住んでみたくなるまち“島田”を目指してもらいたいです。
0972	・健康を守るまち ・市民で助け合うまち
0308	・子供が多いまちづくり ・スポーツでガンバル子供がいるまち ・スポーツ施設が充実したまちづくり
0836	「豊かな自然と豊かな人づくり」
0413	・心と心の通うまち ・夢と活気の溢れるまち
0913	・空、道路とっても便利なまち ・静岡県の”おへそ”のまち島田市 ・ふるさとと新しさを併せたまち島田 ・一度住んでよ島田市内
0930	せっかく自然もたくさんあるので、もっと自然とふれあえる施設ができればいい。空港もあるので、もっと観光アピールもして、多くの人が集まり楽しめるまちにしてほしい。
0320	駅（島田、六合）からの「蓬萊橋」へのアクセスを確保、直通バス、タクシー利用者（割引券）を出す。
0008	空港を利用して免税店、秋葉原のような商業施設、また、娯楽施設・流通施設等で海外・国内から人を呼び、空港を核にして発展させてもらいたい。
0864	空から陸からみんなでおいでよ観光都市島田 富士山（静岡空港）（新東名）
0884	蓬萊橋周辺の整備。他市、他県から来ていただいても休憩する所は無いし飲食、みやげ物店などもない。道路の整備、各所で道路拡張していますが、行き止まりの道路が数か所ある（特に初倉地区）。
0116	空港・歴史・SLのコラボするまち 大市民会館を建て、市民が文化を愛するまち
0993	・島田市は、静岡空港及び新東名島田金谷インター等があり、それに伴い国道473号線上の川根方面の今後の発展を期待しています ・島田市行政の頑張りに期待します
0221	御前崎と東名高速道路、富士山静岡空港、新東名高速道路とそろった所は少ないと思います。この条件を利用したまちづくり。
0098	島田市の豊かな自然を再認識（ほり起こす）新しい時代での農林業、島田市産業振興に創造力を発揮したい。そうした前向きの働きが市街地誘致化等につながり、活力ある島田市につながると思いますが。

No.	意見・提案
0769	・自然豊かで商・工・農バランスのとれたまち しまだ ・市民一人一人が健康で安心して暮らせるまち しまだ ・産業と文化の調和のとれたまち しまだ ・安心して子育てに専念できるまち しまだ ・時代を担う子供達へ、心を育てる教育を実施するまち しまだ
0359	中心市街地の活性化、企業活動、産業の活性化
0759	活気があるまち、大企業誘致、ショッピングセンター誘致
0262	①活力を感じる商店街の充実 ②歩いて楽しいきれいなまちなみ ③人が多く歩く中心街のまちづくり
0112	企業誘致 メリハリのある都市づくり（まちの美化、再生、山間地域の里山）
0775	産業、工業施設の発展と子育てのために必要な施設の充実 自然公園と住宅地の整備
0035	スローガン、キャッチフレーズは大変良いと思いますが、やはり経済、消費がよくなりないと 国の取組は大きいです。
0022	働き場所のあるまち
0753	働く場所
0225	地元産業・木工を中心に復活を 歴史文化財の保護保存活動 地域の文化、観光諸施設の充実、活用
0272	「木都島田」復活作戦
0755	「市民と行政が力を合わせ活気のある島田」
0139	みんなで創る活気のあるまち
0266	島田でランチを、と思わせる雰囲気の良い店、またティータイムは市外が多いので、豊かな自然の蓬莱橋の先にあったらと思い 「みんなでつくる島田」
0575	皆で目指せ、健康、自然、ゆとりを実感できるまちづくり！
0080	あなたが主役になれることがみつかるまち、地域。一人の小さな力が（協力）がたくさん集まったら今よりもっと素敵なまち・地域になる あなたのここが素敵 その素敵な取り組み（思い）をもっと広げよう 自分自身も気付かない自分の力がある 思っている人に使って下さいませんか 必要としている人にいただけませんか 一部の人は実感していても、島田市（地域）のために一人一人何かできることがあると気付いていないのでは
0957	みんなでつくる島田市
0704	昔市内にユニーとジャスコのあった頃、市内が人で賑わっていた
0612	夢を持ち、夢をかなえる活力あるまち島田
0820	・歴史と未来を紡ぐまち ・来てごう島田！いっけら ・ずっとここで、ずっと島田
0872	Shimada's design makes our future!
1013	今だ！しまだ立ち上がろう！明日だ！しまだ創り出そう！
0340	活気あるまち。日本、世界に翔く未来へつながるまち
0825	・活性化する島田 ・ばらのまち
0518	活気ある商店街
0182	歴史にふれるまち いきいき、このまち、大好き いつきても自然にもどれる めくもり伝わるまち いいら島田 健やかに、ほこらかに いいところ、豊かな都市 島田っていいら
0681	・寄ってみたい島田 ・活気があるから集いたいまち島田 ・自然と共生しながら新しいものを受け入れる活気ある島田
0765	来てよかった島田
1005	豊かな自然に育まれ、生き生きと誇りをもって働き自己実現できるまち
0290	歴史と生活が結びつき、活力あるまち だれもが安全に安心して暮らせるまち
0641	歴史と自然と飛び立つまち
0891	安心して生活できる活気ある島田
0099	住みやすく、活力あるまち島田

No.	意見・提案
0216	安心、便利、活気あるまち
0757	清らかな山川草木 温泉に向かって走るS L
0415	活力あるまちづくりと豊かな自然との調和
0441	環境に良いまちづくりと活気のあるまち
0938	まちの活力と自然 魅力あふれる島田
0456	豊かな自然を利用する 活力あるまちへ
0906	健康寿命を全うし、活気あふれるまち、島田！！ 私の近所はすでに病気の人は、もちろん、退院後自宅で治療を続けている人、調査を毎月受けている人、高齢で一人暮らしの人（中でも痴呆があり、デイケアに通う人も）がんの手術後の人など大勢の方々が病気と闘っています。私は専門的に見て、薬のみでなく、食事内容も加味されて治療の助けになると考えています。現在病院は2週間位で退院を余儀なくされるので、自宅で何とか生活をしています。日常的に不足するものは、スーパーでは自由に手に入らない“調理した野菜”それも揚げ物ではない野菜料理が不可欠なのです。そして病気に関係なく大人も子供も不足しているのです。
0647	活力があり、健康で弱者（言い方が悪いかもしれないか・・・）に優しい島田市
0010	活気あるまち、人 みんなが集うまち
0087	活気あるまち
1011	活気あるまち
0751	活気があるまち
0101	活気のあるまち
0716	活力のあるまちづくり
0235	全ての世代が参加できる活力あるまち島田
0535	誰もがいきいきと活力に満ちたまち
0500	チャレンジするまち
0762	何事にも活気のあるまち
0920	人間苦勞するのは当たり前。苦勞しがいのあるまち、家庭を。また、自分の好きなことができて、やり遂げられる様に。
1008	まちなかに活気がないことが一番で、家に居るよりまちへ出て遊んで来ようという気を起こさせるまちでありたい。
0968	豊かな活気ある島田
0792	わくわくして心燃ゆる島田
0558	「これからのまち 島田」
0175	私個人、正直、今の状態から見る方向性でのキャッチフレーズはつくるのに難しい！“希望をつなげるまち島田”となってほしい！
0894	「夢のある未来をこの手に！誰もが住みたくなるまち島田」
0942	歴史を重んじ、スピード感あるまち島田 限りなき未来を目指す人、まち、自然が共有するまち
0349	心安まるまち島田 ふるさと島田 明日に向って島田とともに
0658	歴史を守り、自然を守る、豊かな未来を目指すまち
0745	歴史あるまちから新しいまちへ
0570	若々しく瑞々しく未来志向島田
0183	輝け子どもの未来 誰にもやさしいまち、島田
0339	子どもの未来を守る都市
0172	ここから発しん（信・進）島田市 ツナガル未来へ島田市
0138	蓬萊橋からのまちなみづくり 島田球場の再生
0721	スポーツを通じた交流 新発見！しまだ（観光）
0039	大井川を利用して、もっとスポーツが楽しめるようにしてほしい。若者は体力が余っているので発散させるのにスポーツが一番いいと思います。手軽にできるサッカー、卓球など、どこでも誰でも安い料金で参加できるようにして、年に数回大会をすると良い。年齢に分けて、ジュニア・シニアのように。昔あった市民体育大会のことを思

No.	意見・提案
	い出します。
0645	せっかくリバティや周辺のスポーツ広場があるのでそれを前面に出して「健康づくりができるまち」にしたい。ローズアリーナの中やスタッフも充実し、もっと市民が通りやすい、または通いたくなるような魅力がほしい。
0592	各種スポーツに力を入れる スポーツ都市を目指す 他の都市との差別化、指導者の教育
0685	①蓬莱橋の初倉側を整備して小公園を造り、店を出す トイレの整備 ②ばらの丘公園の上部の坂に芝桜を植えて整備する ①、②と島田駅とを結ぶ観光定期バスの運行を計画し、観光客の誘致をする ※観光の目玉を作って市内を賑やかにする以外に道はない
0297	江戸時代のにぎわい、再び
0316	世界に自慢、来て見て泊まって、魅力の島田市
0804	誇りあるまち イベントの開催 人の集まるまちづくり
0904	歴史あり、国際交流あり、自然あり。次期人材の育成のまち
0174	文化の交流拠点でいえば、蓬莱橋、川越遺跡、空港周辺の整備 観光客を多く呼べる様な魅力あるまちづくり
0276	蓬莱橋、宿場、帯祭など、誇れる歴史がたくさんあるのに、今一つそれを活かしてないと思う。島田市に住む人も、ほかから旅行で来た人も、歴史にふれ、楽しめるような場所づくりをしてほしい。
0249	・昔の様に来客者にウェルカム 来るものこぼまないアットホームな地域 ・他の市町に比べて人もやさしい豊かな自然は強みです ・いつでもおいで。ほっとくつろげるいやしなまち
0740	・訪ねてみたいまち ・豊かな自然と自然と融和した近代的なまち ・癒されるまち
0925	富士山に見える玄関でおもてなし 豊かな自然を満喫できるまち
0149	歩いて廻れるわかりやすい導線の施設マップ、病院・市役所・銀行・買い物（お店）マップ、地下街がほしい
0610	行ってみたいまち！
0689	イベントがあるのに宣伝が少ないため、知らない人が多く、せっかくのイベントなのに人が集まらなく残念。もっと宣伝が必要。
0962	ウェルカム みんなで目指すブランド島田
0546	各地区でイベント回数を多くする 市内駐車料が高い
0135	観光をもっと充実して、バス等を使い、茶畑・蓬莱橋・河原町・ばらの丘等を回るコースとか、川根を回るコース等を考えてみてはどうだろうか。
1009	島田の帯まつり 市全体のまつりを望む 浜松まつりの様に全町で楽しめる祭を
0960	歩きたくなるまち島田
0330	常状に美しく綾なすまちづくり
0006	歴史・文化を生かした誇りあるまち 安心安全、暮らしやすい、子育てしやすいまち
0744	・守ります自然。継承します、文化 育みます、子育て ・いつでも故郷
0935	今までの島田、これからも島田（都市化しなくて島田のいい所をこわさないでほしい）
1014	自然がありながらも”島田”っていいなって思える様な、魅力あるまち
0578	・自分のまちを好きになって誇りに思うこと ・医療制度が充実したまち ・人が優しいまち
0539	（キャッチフレーズではありませんが）一度離れた（仕事や結婚その他で）人達が懐かしく思い出して将来また戻ってくる、そんな島田市
0977	・市民に愛されるまち ・誇りあるまちでありたい
0490	生まれたこと、住んでいること、働いていることを誇れるまち、島田
0287	個性あるまち
0789	個性豊かなまちづくり
0044	島田 BEST-CITY わいら！わいら！皆で島田 まるさあらで誇りある島田に！！

No.	意見・提案
0466	島田市民が特別感を感じられるまちづくり
0366	島田らしく！！ いなかなので、いなからしく、良い所アピールする所、沢山あるのに、もったいないです。
0309	想像から創造するまち ホッコリして誇りあるまち
0688	受け継ぎ受け渡す自然と歴史
0670	自然、文化、命を守る優しいまち島田
0259	・豊かな自然を身近に感じられるまち ・歴史に目を向けるまち
0559	自然と歴史を大切にするまち
0458	歴史（…伝統を受け継ぎ未来に発展させる）と文化（…大ホールを備えた多目的会館の建設）と自然（…グリーンツーリズムを楽しめる仕掛けを考案する）のまち
0335	歴史と文化、自然のゆたかな色どりのまち
0888	歴史を大切に市民を大切にできる島田
0594	人と人をつなぐ温故知新のまち島田
0255	来て、見て、島田宿！！
0511	日本古来の芸能や諸外国からのオーケストラ等呼んで公演ができるコンサートホールが、文化芸術都市島田が、最初に取り組む重要課題だと思う。キャッチフレーズ「芸術、文化のまち島田市」
0120	年令差の文化交流会のあるまち
0728	歴史のあるまち
0066	歴史のまち島田
0866	歴史を感じられるまち
0107	歴史をはぐくむ島田
0815	街中に、こころのあかり灯るまち 安全、安心、住み続けたいまち
0604	安心安全住みやすいまち
0278	安心して、住める島田
0208	医・食・住すべてに安心できるまち
0874	くらしやすいいいまち
0261	住んで安全なまち
0004	老若男女誰もが安心して長く暮らせるまち
0632	自然と共存した住みやすいまち島田
0687	自然豊かなまち、住みやすいまち島田
0212	子育てしやすい 住みやすい
0969	ゆとりある生活 ゆとりある心
0380	島田に居住してよかったというまちづくり 全世帯が快適で暮らしやすいまちへ
0300	市民全員がくらしやすいまち
0822	住みたくなるまち
0824	住みやすいまち、島田
0201	住んで良かった！島田
0970	そこそこのまち（勢いを求めるのではなく、落ち着いていて気が休まるまち）
0141	地域格差のない、どこでも満足してらせるまち
0509	のんびり過ごせる静かなまち
0924	ほっとするまち
0224	未来の子供達のため安心して生活できる地域。対話ができる地域。
0032	安全。子育てしやすい
0227	子育てが安心してできて、安心して暮らせるまち
0489	豊かな自然を守り、人も自然の一部であるという自覚をもつこと。子供やお年寄り、その他弱い者を1つの命として大切にする感性豊かな人間を育てるまち。
0629	やさしいまち・島田 市民に環境に
0791	自然と人共有するまち島田
0961	自然を活かしたまち島田・人と自然、調和のとれたまち島田

No.	意見・提案
0748	人と自然の調和するまち
0496	人と自然を育てるまちを望んでいます
0244	自然豊かなまち
0611	自然を生かす島田市
0667	野生動物との共存、共生（人も動物も大切な命）
0361	豊かな自然島田市
0675	他人に優しく、おもてなしの心で、島田は静かで落ち着いたまちであってほしい。 子育て支援のまち“島田”！
0662	・助け合い人とのふれあい ・ニコニコ子育てできるまち
0983	教育日本一 世界で活躍する子供が育つまち、島田市
0406	県下一、子供の声が響くまち
0459	現在の将来像がすごくぼんやりしている。1つのことを実現するのも難しいのに 「人・産業・文化・水・緑・健康」は欲張りすぎだと思います。人口減少が問題にな っているなら、「子育てしやすいまち」と、うたって、子育て施設の充実、子育て金 の補助、公園増設など、まずは根本の問題を解決してから「交流」「健康」などの目 標をたてるのはどうでしょうか？人がいなくては何もできません。島田市の子育て環 境が良くなれば市外から引っ越してくる家庭もあるはずです。
0077	子供達の育む環境づくり。市街地へ集合。
0057	子供とくらしやすいまち島田
0722	幼稚園や保育園に入りやすいまち。子育て女性の働きやすいまち
0560	医療、福祉の充実したまち
0043	一、健康 二、やさしい心 三、教養 新しい島田市 新しいとは隣町がまだ行っていないことを島田市はもう始めた、行っていると言うこ とである。新しくて誰にも良いこと。たとえば健康診断など3か月に一度くらい行 うとか、医師との話し合い等の時間もできればなお、自身が健康に気遣い自信が持てる こととなる。どんなに時代が変わっても、都会でも田園でも1番大切なことは健康で ある 自分が健康でなければ人にもやさしくできないからだ。2番目に大切なことは やさしい心を持つ人になることである。3番目は教養のある人間であるということだ いろいろ知って正しい判断ができることが大切である。歴史を作っていくのは人間で あるが、人間も歴史の消耗品であると言えよう いろいろ知っていても、その上で何 ができるかが大切なことだ。告げ伝えつきすすみゆく時間（とき）の生命（いのち） 君歌を持てまた愛のため
0952	健康都市島田
0626	合併により2つの市町が1つになり島田市になったのですが、市外、山間地の実状は、 人口は減少し、老人と茶の衰退など考えると自分達の生活をいかに無駄使いしない様 にするか考えること。健康に長くいられることしか考えられません。
0059	福祉の充実したまちづくり
0621	・市民全員が平等に暮らせるまち（ハンディキャップを持っている人もみんなで補い あえる） ・助け合えるまち。 ・あたたかいまち
0125	すべての人に優しいまち。思いやりあふれるまち
0851	小さな親切の有るまち
0576	人間らしいまち
0247	人にやさしい
0805	みんなにやさしいまち島田
0525	（Hot）ホッとできるまち
0817	困っている人がいたら手を差し伸べられるような、島田市 誰とでもあいさつができ るような島田
0065	人と人とがふれあえる島田市
0552	集結や島田

No.	意見・提案
0464	島田（島田市）マン（人）パワー（総合力）、市民力（方言の「島田ん人」とかどこんち人とかどこの人の言い方から）⇒島んパワー
0144	魅力あるまち 魅力ある人づくりのまち

問 16 マニフェスト

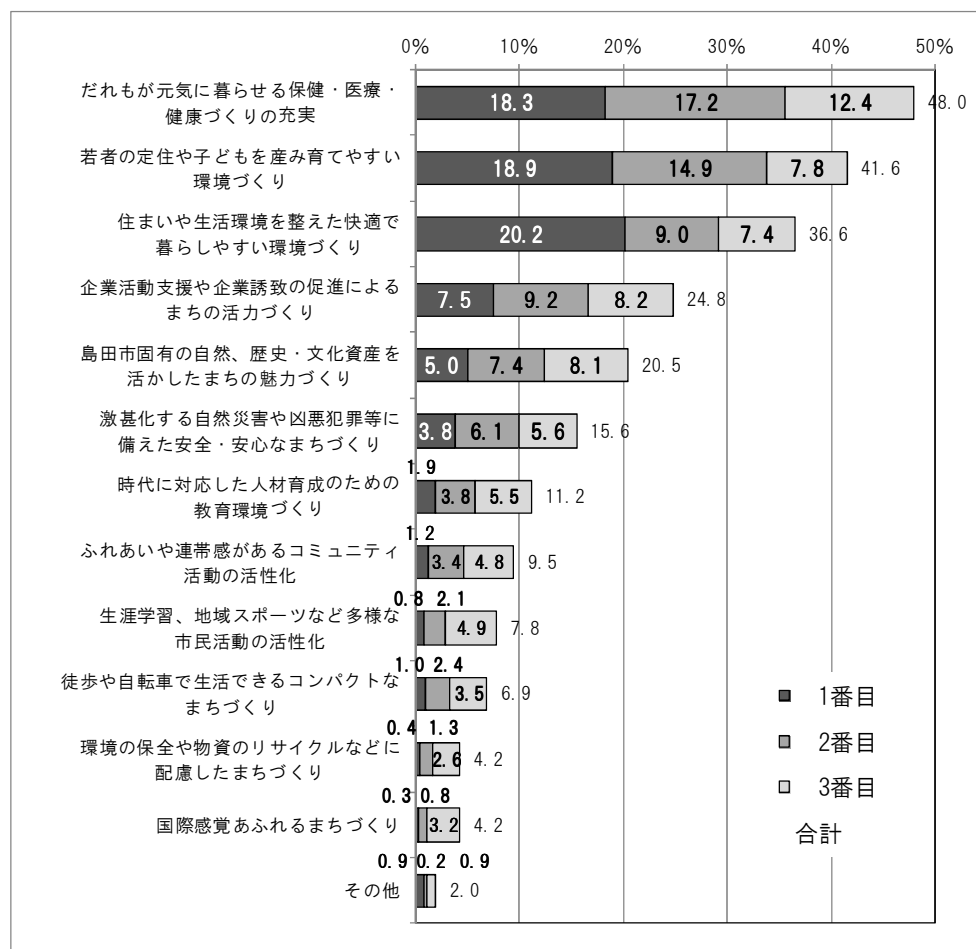
前問に記した島田市の将来イメージやキャッチフレーズにふさわしいまちづくりを進めていくために、もしあなたが、市長に立候補するとしたら、どのようなマニフェストを掲げたいと思いますか。

< 3 つまで該当する番号を選んで順位欄に記入して下さい >

マニフェストについては、1 番目から 3 番目までの合計の割合では「だれもが元気に暮らせる保健・医療・健康づくりの充実」(48.0%) が最も高く、次いで、「若者の定住や子どもを産み育てやすい環境づくり」(41.6%)、「住まいや生活環境を整えた快適で暮らしやすい環境づくり」(36.6%)、「企業活動支援や企業誘致の促進によるまちの活力づくり」(24.8%)、「島田市固有の自然、歴史・文化資産を活かしたまちの魅力づくり」(20.5%) の順となっています。

「1 番目」の割合だけを比べると、「住まいや生活環境を整えた快適で暮らしやすい環境づくり」(20.2%) が最も高く、次いで、「若者の定住や子どもを産み育てやすい環境づくり」(18.9%)、「だれもが元気に暮らせる保健・医療・健康づくりの充実」(18.3%) の上位 3 項目がとくに高くなっています。

【複数回答】【N=1,015】



問 17 総合計画において進めていくべき取組

新しい総合計画において進めていくべきと考えられる、下表に記す取組についてどのように感じますか。期待度についてそれぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。また、「わからない」と回答した場合以外については、その理由も簡単に記してください。

総合計画において進めていくべき取組では、「⑥-1 子どもを安心して産み育てられる子育て支援体制の充実」への期待度が最も高く、『期待する』（「大いに期待する」と「まあ期待する」の合計、以下同じ）は69.0%に達しています。

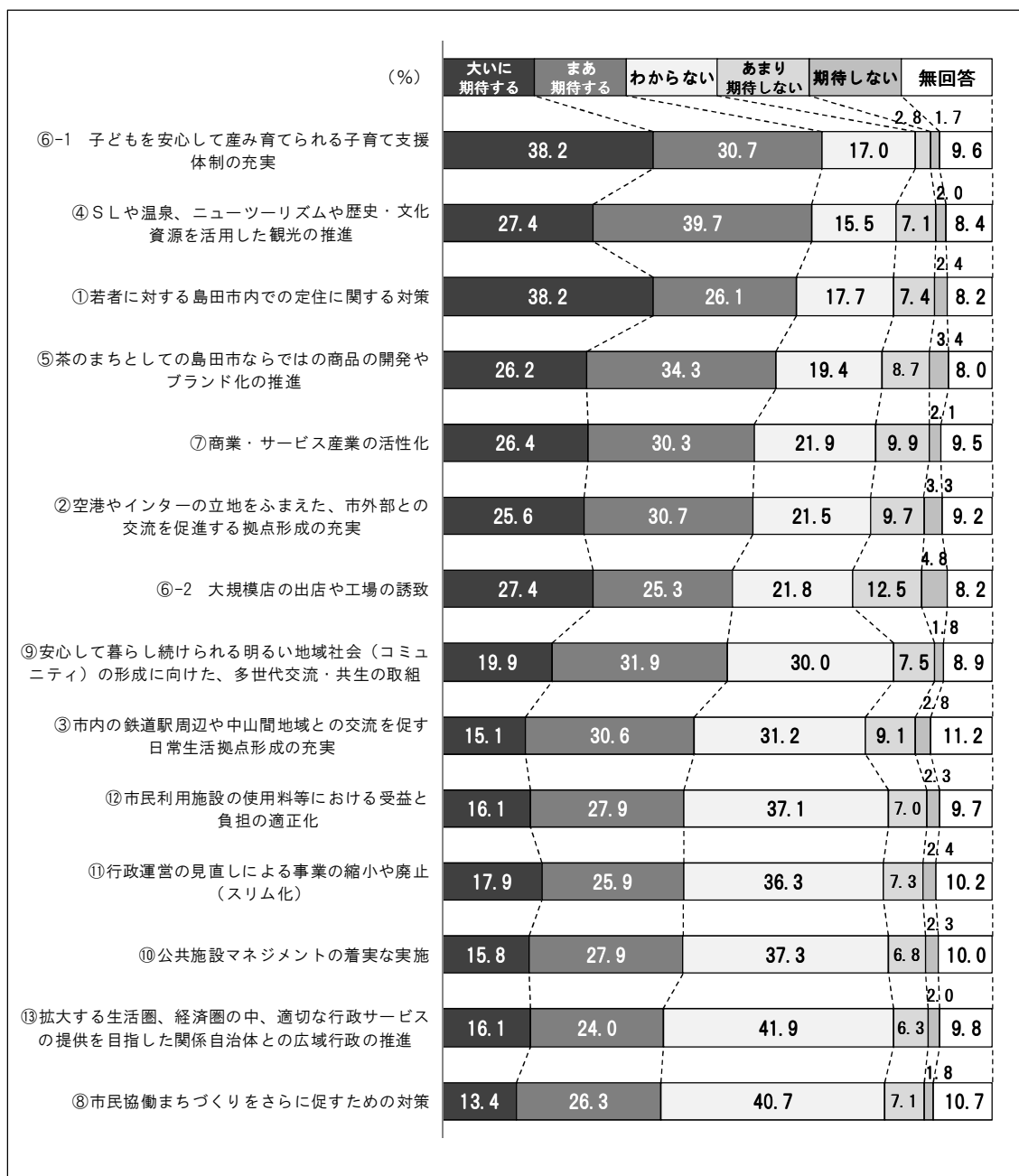
『期待する』の割合が3番目に高い「①若者に対する島田市内での定住に関する対策」は、「大いに期待する」（38.2%）のみの比較では「⑥-1」と同率の1位となっています。いずれも、少子化や人口減少などに対応する取組であり、こうした取組への期待度が非常に高くなっています。

2番目に『期待する』の割合が高い取組は、「④S Lや温泉、ニューツーリズムや歴史・文化資源を活用した観光の推進」（67.1%）です。4番目の「⑤茶のまちとしての島田市ならではの商品の開発やブランド化の推進」（60.5%）とあわせ、観光面での市の魅力向上にも大きな期待が寄せられています。

その他の取組としては、「⑦商業・サービス産業の活性化」（56.7%）や「②空港やインターの立地をふまえた、市外部との交流を促進する拠点形成の充実」（56.4%）、「⑥-2 大規模店の出店や工場の誘致」（52.7%）、「⑨安心して暮らし続けられる明るい地域社会（コミュニティ）の形成に向けた、多世代交流・共生の取組」（51.8%）などで『期待する』が5割を超えています。なお、『期待する』の割合が7番目に高い「⑥-2 大規模店の出店や工場の誘致」では、『期待しない』（「あまり期待しない」と「期待しない」の合計）の割合も17.3%あり、他と比べてやや高くなっています。

一方、取組の全体を通して期待度が低いものほど「わからない」の割合が高まる傾向にあり、期待度で最下位にある「⑧市民協働まちづくりをさらに促すための対策」（『期待する』39.7%、「わからない」40.7%）や、「⑬拡大する生活圏、経済圏の中、適切な行政サービスの提供を目指した関係自治体との広域行政の推進」（『期待する』40.1%、「わからない」41.9%）などでは、「わからない」が『期待する』を上回る結果となっています。そのことから、いずれの取組についても、市民がその内容をより深く理解し、必要性や重要度などを明確に判断できるよう、引き続き計画の周知に努めることが求められています。

【単数回答】【N=1,015】



居住地区別でも、「⑥-1 子どもを安心して産み育てられる子育て支援体制の充実」が最も期待度の高い取組となっており、すべての地区において加重平均が最も高くなっています。一方、地区ごとの加重平均が最も低い取組は、「⑧市民協働まちづくりをさらに促すための対策」（旧島田市内・初倉地区・大長地区・五和地区）や「⑩公共施設マネジメントの着実な実施」（六合地区・伊久身地区）、「⑪行政運営の見直しによる事業の縮小や廃止」（大津地区・川根地区）、「⑬拡大する生活圏、経済圏の中、適切な行政サービスの提供を目指した関係自治体との広域行政の推進」（金谷地区）などとなっています。

また、居住地区別の期待度にばらつきがみられる取組が多く、とくに「②空港やイン

ターの立地をふまえた、市外部との交流を促進する拠点形成の充実」(初倉地区 5.31、伊久身地区 1.25)や「③市内の鉄道駅周辺や中山間地域との交流を促す日常生活拠点形成の充実」(川根地区 4.20、六合地区 1.50)、「④S Lや温泉、ニューツーリズムや歴史・文化資源を活用した観光の推進」(川根地区 5.76、伊久身地区 3.33)、「⑥-2 大規模店の出店や工場の誘致」(大長地区 4.43、六合地区 2.39)、「⑧市民協働まちづくりをさらに促すための対策」(大津地区 3.33、大長地区 1.06)、「⑩公共施設マネジメントの着実な実施」(大津地区 4.26、伊久身地区 0.42)、「⑪行政運営の見直しによる事業の縮小や廃止(スリム化)」(初倉地区 3.82、伊久身地区 0.91)、「⑫市民利用施設の使用料等における受益と負担の適正化」(大津地区 3.83、伊久身地区 1.50)などで、加重平均が最も高い地区と最も低い地区との間に2点以上の差がみられます。

【居住地区別】

①若者に対する島田市内での定住に関する対策

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 大いに期待する (+10点) まあ期待する (+5点) わからない (±0点) あまり期待しない (-5点) 期待しない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	38.2%	26.1%	17.7%	7.4%	2.4%	8.2%	100.0%	4.92	総数 0.0 2.0 4.0 6.0 8.0
旧島田市内	38.3%	26.5%	16.3%	8.1%	3.1%	7.6%	100.0%	4.80	旧島田市内
六合地区	34.8%	31.9%	17.7%	7.8%	3.5%	4.3%	100.0%	4.52	六合地区
初倉地区	36.0%	28.0%	14.4%	9.6%	0.0%	12.0%	100.0%	5.14	初倉地区
大津地区	40.4%	25.0%	15.4%	7.7%	1.9%	9.6%	100.0%	5.21	大津地区
大長地区	36.1%	25.0%	30.6%	0.0%	2.8%	5.6%	100.0%	4.85	大長地区
伊久身地区	38.5%	38.5%	7.7%	7.7%	0.0%	7.7%	100.0%	5.83	伊久身地区
金谷地区	39.7%	22.8%	25.0%	5.9%	0.0%	6.6%	100.0%	5.16	金谷地区
五和地区	40.0%	23.1%	13.8%	4.6%	6.2%	12.3%	100.0%	4.91	五和地区
川根地区	48.1%	19.2%	13.5%	9.6%	0.0%	9.6%	100.0%	5.85	川根地区
無回答	28.6%	7.1%	35.7%	0.0%	7.1%	21.4%	100.0%	3.18	

②空港やインターの立地をふまえた、市外部との交流を促進する拠点形成の充実

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 大いに期待する (+10点) まあ期待する (+5点) わからない (±0点) あまり期待しない (-5点) 期待しない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	25.6%	30.7%	21.5%	9.7%	3.3%	9.2%	100.0%	3.61	総数 0.0 2.0 4.0 6.0
旧島田市内	23.6%	28.6%	22.6%	11.0%	3.9%	10.2%	100.0%	3.17	旧島田市内
六合地区	21.3%	33.3%	23.4%	12.1%	4.3%	5.7%	100.0%	2.93	六合地区
初倉地区	34.4%	36.0%	10.4%	8.0%	0.8%	10.4%	100.0%	5.31	初倉地区
大津地区	26.9%	28.8%	21.2%	11.5%	3.8%	7.7%	100.0%	3.44	大津地区
大長地区	11.1%	47.2%	19.4%	11.1%	5.6%	5.6%	100.0%	2.50	大長地区
伊久身地区	7.7%	23.1%	46.2%	15.4%	0.0%	7.7%	100.0%	1.25	伊久身地区
金谷地区	32.4%	32.4%	19.1%	8.1%	2.2%	5.9%	100.0%	4.49	金谷地区
五和地区	33.8%	26.2%	21.5%	3.1%	3.1%	12.3%	100.0%	4.82	五和地区
川根地区	19.2%	25.0%	34.6%	7.7%	0.0%	13.5%	100.0%	3.22	川根地区
無回答	14.3%	14.3%	28.6%	0.0%	21.4%	21.4%	100.0%	0.00	

③市内の鉄道駅周辺や中山間地域との交流を促す日常生活拠点形成の充実

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからな	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 大いに期待する (+10点) まあ期待する (+5点) わからな (±0点) あまり期待しない (-5点) 期待しない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	15.1%	30.6%	31.2%	9.1%	2.8%	11.2%	100.0%	2.60	0.0 2.0 4.0 6.0
旧島田市内	16.5%	29.9%	29.9%	8.4%	2.6%	12.6%	100.0%	2.82	旧島田市内
六合地区	7.1%	33.3%	35.5%	12.8%	3.5%	7.8%	100.0%	1.50	六合地区
初倉地区	12.0%	31.2%	32.0%	12.0%	0.8%	12.0%	100.0%	2.36	初倉地区
大津地区	23.1%	25.0%	26.9%	11.5%	3.8%	9.6%	100.0%	2.87	大津地区
大長地区	8.3%	38.9%	41.7%	5.6%	0.0%	5.6%	100.0%	2.65	大長地区
伊久身地区	15.4%	38.5%	30.8%	7.7%	0.0%	7.7%	100.0%	3.33	伊久身地区
金谷地区	16.9%	32.4%	30.1%	8.8%	2.2%	9.6%	100.0%	2.93	金谷地区
五和地区	13.8%	29.2%	35.4%	6.2%	4.6%	10.8%	100.0%	2.33	五和地区
川根地区	28.8%	25.0%	23.1%	3.8%	3.8%	15.4%	100.0%	4.20	川根地区
無回答	7.1%	21.4%	28.6%	0.0%	14.3%	28.6%	100.0%	0.50	

④SLや温泉、ニューツーリズムや歴史・文化資源を活用した観光の推進

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 大いに期待する (+10点) まあ期待する (+5点) わからない (±0点) あまり期待しない (-5点) 期待しない (-10点) 各々の回答者数 × 0.0 2.0 4.0 6.0 8.0
総数	27.4%	39.7%	15.5%	7.1%	2.0%	8.4%	100.0%	4.55	総数
旧島田市内	28.1%	36.5%	17.6%	7.1%	1.6%	9.2%	100.0%	4.54	旧島田市内
六合地区	17.0%	51.1%	15.6%	7.1%	3.5%	5.7%	100.0%	3.76	六合地区
初倉地区	25.6%	40.8%	14.4%	7.2%	1.6%	10.4%	100.0%	4.55	初倉地区
大津地区	28.8%	44.2%	11.5%	3.8%	3.8%	7.7%	100.0%	4.90	大津地区
大長地区	30.6%	41.7%	13.9%	8.3%	0.0%	5.6%	100.0%	5.00	大長地区
伊久身地区	23.1%	30.8%	23.1%	15.4%	0.0%	7.7%	100.0%	3.33	伊久身地区
金谷地区	31.6%	41.9%	13.2%	6.6%	0.7%	5.9%	100.0%	5.16	金谷地区
五和地区	27.7%	36.9%	16.9%	6.2%	4.6%	7.7%	100.0%	4.17	五和地区
川根地区	38.5%	32.7%	9.6%	7.7%	0.0%	11.5%	100.0%	5.76	川根地区
無回答	35.7%	7.1%	14.3%	14.3%	7.1%	21.4%	100.0%	3.18	

⑤茶のまちとしての島田市ならではの商品の開発やブランド化の推進

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均	加重平均 = 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 大いに期待する (+10点) まあ期待する (+5点) わからない (±0点) あまり期待しない (-5点) 期待しない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	26.2%	34.3%	19.4%	8.7%	3.4%	8.0%	100.0%	3.87	総数 6.0
旧島田市内	21.5%	37.0%	19.7%	10.2%	3.4%	8.1%	100.0%	3.43	旧島田市内 4.0
六合地区	18.4%	39.7%	22.0%	9.2%	5.7%	5.0%	100.0%	2.95	六合地区 4.0
初倉地区	34.4%	31.2%	16.0%	6.4%	2.4%	9.6%	100.0%	4.91	初倉地区 6.0
大津地区	30.8%	26.9%	23.1%	7.7%	3.8%	7.7%	100.0%	3.96	大津地区 4.0
大長地区	30.6%	30.6%	19.4%	13.9%	0.0%	5.6%	100.0%	4.12	大長地区 4.0
伊久身地区	23.1%	30.8%	23.1%	15.4%	0.0%	7.7%	100.0%	3.33	伊久身地区 4.0
金谷地区	33.8%	30.9%	18.4%	7.4%	2.2%	7.4%	100.0%	4.68	金谷地区 6.0
五和地区	27.7%	35.4%	20.0%	6.2%	3.1%	7.7%	100.0%	4.25	五和地区 4.0
川根地区	32.7%	28.8%	17.3%	5.8%	3.8%	11.5%	100.0%	4.57	川根地区 4.0
無回答	28.6%	21.4%	14.3%	0.0%	14.3%	21.4%	100.0%	3.18	

⑥-1 子どもを安心して産み育てられる子育て支援体制の充実

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均	加重平均 = 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 大いに期待する (+10点) まあ期待する (+5点) わからない (±0点) あまり期待しない (-5点) 期待しない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	38.2%	30.7%	17.0%	2.8%	1.7%	9.6%	100.0%	5.59	総数 8.0
旧島田市内	37.0%	31.0%	16.5%	2.9%	1.8%	10.8%	100.0%	5.51	旧島田市内 6.0
六合地区	31.9%	33.3%	21.3%	2.8%	3.5%	7.1%	100.0%	4.69	六合地区 4.0
初倉地区	39.2%	36.8%	12.0%	0.8%	0.8%	10.4%	100.0%	6.29	初倉地区 6.0
大津地区	38.5%	28.8%	21.2%	0.0%	1.9%	9.6%	100.0%	5.64	大津地区 4.0
大長地区	41.7%	27.8%	19.4%	2.8%	2.8%	5.6%	100.0%	5.44	大長地区 4.0
伊久身地区	23.1%	53.8%	15.4%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%	5.42	伊久身地区 4.0
金谷地区	48.5%	23.5%	16.2%	3.7%	0.0%	8.1%	100.0%	6.36	金谷地区 6.0
五和地区	35.4%	30.8%	20.0%	4.6%	0.0%	9.2%	100.0%	5.34	五和地区 4.0
川根地区	46.2%	23.1%	15.4%	3.8%	1.9%	9.6%	100.0%	5.96	川根地区 4.0
無回答	14.3%	35.7%	14.3%	7.1%	7.1%	21.4%	100.0%	2.73	

⑥-2 大規模店の出店や工場の誘致

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均	加重平均 = 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 大いに期待する (+10点) まあ期待する (+5点) わからない (±0点) あまり期待しない (-5点) 期待しない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	27.4%	25.3%	21.8%	12.5%	4.8%	8.2%	100.0%	3.15	総数 6.0
旧島田市内	28.6%	24.1%	19.7%	14.2%	4.5%	8.9%	100.0%	3.20	旧島田市内 4.0
六合地区	25.5%	25.5%	24.1%	8.5%	11.3%	5.0%	100.0%	2.39	六合地区 4.0
初倉地区	29.6%	25.6%	20.0%	12.0%	3.2%	9.6%	100.0%	3.67	初倉地区 4.0
大津地区	32.7%	17.3%	23.1%	11.5%	5.8%	9.6%	100.0%	3.30	大津地区 4.0
大長地区	33.3%	33.3%	19.4%	8.3%	2.8%	2.8%	100.0%	4.43	大長地区 6.0
伊久身地区	15.4%	23.1%	46.2%	7.7%	0.0%	7.7%	100.0%	2.50	伊久身地区 4.0
金谷地区	26.5%	23.5%	23.5%	18.4%	2.2%	5.9%	100.0%	2.85	金谷地区 4.0
五和地区	23.1%	30.8%	21.5%	13.8%	1.5%	9.2%	100.0%	3.31	五和地区 4.0
川根地区	21.2%	36.5%	25.0%	1.9%	3.8%	11.5%	100.0%	3.91	川根地区 4.0
無回答	21.4%	14.3%	21.4%	7.1%	14.3%	21.4%	100.0%	1.36	

⑦商業・サービス産業の活性化

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 大いに期待する (+10点) まあ期待する (+5点) わからない (±0点) あまり期待しない (-5点) 期待しない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	26.4%	30.3%	21.9%	9.9%	2.1%	9.5%	100.0%	3.82	総数 0.0 2.0 4.0 6.0
旧島田市内	29.4%	29.1%	19.2%	11.5%	2.1%	8.7%	100.0%	3.95	旧島田市内
六合地区	24.8%	32.6%	20.6%	7.8%	5.0%	9.2%	100.0%	3.55	六合地区
初倉地区	28.8%	35.2%	19.2%	7.2%	0.0%	9.6%	100.0%	4.73	初倉地区
大津地区	32.7%	30.8%	19.2%	3.8%	3.8%	9.6%	100.0%	4.68	大津地区
大長地区	27.8%	27.8%	25.0%	8.3%	2.8%	8.3%	100.0%	3.79	大長地区
伊久身地区	23.1%	38.5%	30.8%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%	4.58	伊久身地区
金谷地区	22.1%	25.7%	30.9%	13.2%	0.0%	8.1%	100.0%	3.08	金谷地区
五和地区	13.8%	36.9%	24.6%	9.2%	3.1%	12.3%	100.0%	2.81	五和地区
川根地区	25.0%	32.7%	21.2%	9.6%	0.0%	11.5%	100.0%	4.13	川根地区
無回答	21.4%	0.0%	28.6%	14.3%	7.1%	28.6%	100.0%	1.00	

⑧市民協働まちづくりをさらに促すための対策

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 大いに期待する (+10点) まあ期待する (+5点) わからない (±0点) あまり期待しない (-5点) 期待しない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	13.4%	26.3%	40.7%	7.1%	1.8%	10.7%	100.0%	2.38	総数 0.0 1.0 2.0 3.0 4.0
旧島田市内	13.4%	27.6%	39.6%	7.1%	1.3%	11.0%	100.0%	2.51	旧島田市内
六合地区	12.8%	27.0%	39.0%	8.5%	4.3%	8.5%	100.0%	1.94	六合地区
初倉地区	12.0%	31.2%	40.8%	5.6%	0.0%	10.4%	100.0%	2.77	初倉地区
大津地区	19.2%	32.7%	32.7%	5.8%	1.9%	7.7%	100.0%	3.33	大津地区
大長地区	5.6%	25.0%	47.2%	11.1%	2.8%	8.3%	100.0%	1.06	大長地区
伊久身地区	15.4%	23.1%	46.2%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%	3.18	伊久身地区
金谷地区	17.6%	25.0%	39.7%	8.1%	1.5%	8.1%	100.0%	2.68	金谷地区
五和地区	9.2%	21.5%	49.2%	4.6%	1.5%	13.8%	100.0%	1.88	五和地区
川根地区	13.5%	15.4%	46.2%	7.7%	1.9%	15.4%	100.0%	1.82	川根地区
無回答	7.1%	0.0%	42.9%	7.1%	7.1%	35.7%	100.0%	-0.56	

⑨安心して暮らし続けられる明るい地域社会(コミュニティ)の形成に向けた、多世代交流・共生

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計 大いに期待する (+10点) まあ期待する (+5点) わからない (±0点) あまり期待しない (-5点) 期待しない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	19.9%	31.9%	30.0%	7.5%	1.8%	8.9%	100.0%	3.33	総数 0.0 2.0 4.0 6.0
旧島田市内	19.9%	31.5%	28.9%	8.7%	2.1%	8.9%	100.0%	3.21	旧島田市内
六合地区	14.2%	35.5%	31.2%	8.5%	3.5%	7.1%	100.0%	2.60	六合地区
初倉地区	19.2%	36.0%	28.8%	6.4%	0.0%	9.6%	100.0%	3.76	初倉地区
大津地区	26.9%	34.6%	26.9%	1.9%	1.9%	7.7%	100.0%	4.48	大津地区
大長地区	19.4%	30.6%	33.3%	8.3%	2.8%	5.6%	100.0%	2.94	大長地区
伊久身地区	23.1%	23.1%	38.5%	7.7%	0.0%	7.7%	100.0%	3.33	伊久身地区
金谷地区	27.2%	28.7%	30.1%	7.4%	0.0%	6.6%	100.0%	4.06	金谷地区
五和地区	18.5%	27.7%	33.8%	4.6%	3.1%	12.3%	100.0%	3.07	五和地区
川根地区	15.4%	34.6%	30.8%	7.7%	0.0%	11.5%	100.0%	3.26	川根地区
無回答	7.1%	14.3%	35.7%	7.1%	7.1%	28.6%	100.0%	0.50	

⑩公共施設マネジメントの着実な実施

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数 大いに期待する (+10点) まあ期待する (+5点) わからない (±0点) あまり期待しない (-5点) 期待しない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	15.8%	27.9%	37.3%	6.8%	2.3%	10.0%	100.0%	2.67	総数
旧島田市内	16.3%	31.8%	32.8%	7.1%	2.1%	10.0%	100.0%	2.94	旧島田市内
六合地区	9.9%	24.8%	48.2%	5.7%	4.3%	7.1%	100.0%	1.64	六合地区
初倉地区	18.4%	28.8%	36.8%	4.8%	0.0%	11.2%	100.0%	3.42	初倉地区
大津地区	28.8%	26.9%	28.8%	3.8%	1.9%	9.6%	100.0%	4.26	大津地区
大長地区	8.3%	27.8%	44.4%	11.1%	2.8%	5.6%	100.0%	1.47	大長地区
伊久身地区	0.0%	23.1%	53.8%	15.4%	0.0%	7.7%	100.0%	0.42	伊久身地区
金谷地区	21.3%	25.0%	34.6%	8.8%	2.2%	8.1%	100.0%	2.96	金谷地区
五和地区	13.8%	21.5%	41.5%	7.7%	0.0%	15.4%	100.0%	2.45	五和地区
川根地区	9.6%	28.8%	44.2%	1.9%	3.8%	11.5%	100.0%	2.17	川根地区
無回答	0.0%	7.1%	35.7%	14.3%	14.3%	28.6%	100.0%	-2.50	

⑪行政運営の見直しによる事業の縮小や廃止(スリム化)

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数 大いに期待する (+10点) まあ期待する (+5点) わからない (±0点) あまり期待しない (-5点) 期待しない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	17.9%	25.9%	36.3%	7.3%	2.4%	10.2%	100.0%	2.77	総数
旧島田市内	18.9%	28.3%	32.0%	8.4%	2.4%	10.0%	100.0%	2.94	旧島田市内
六合地区	22.0%	19.1%	39.0%	7.8%	4.3%	7.8%	100.0%	2.54	六合地区
初倉地区	19.2%	33.6%	31.2%	3.2%	0.8%	12.0%	100.0%	3.82	初倉地区
大津地区	17.3%	28.8%	32.7%	7.7%	3.8%	9.6%	100.0%	2.66	大津地区
大長地区	16.7%	27.8%	38.9%	5.6%	0.0%	11.1%	100.0%	3.13	大長地区
伊久身地区	0.0%	23.1%	53.8%	7.7%	0.0%	15.4%	100.0%	0.91	伊久身地区
金谷地区	19.9%	22.1%	39.7%	9.6%	1.5%	7.4%	100.0%	2.66	金谷地区
五和地区	13.8%	21.5%	44.6%	6.2%	0.0%	13.8%	100.0%	2.50	五和地区
川根地区	5.8%	26.9%	48.1%	5.8%	1.9%	11.5%	100.0%	1.63	川根地区
無回答	7.1%	0.0%	42.9%	0.0%	21.4%	28.6%	100.0%	-2.00	

⑫市民利用施設の使用料等における受益と負担の適正化

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均	加重平均＝ 下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数 大いに期待する (+10点) まあ期待する (+5点) わからない (±0点) あまり期待しない (-5点) 期待しない (-10点) 各々の回答者数 ×
総数	16.1%	27.9%	37.1%	7.0%	2.3%	9.7%	100.0%	2.68	総数
旧島田市内	15.7%	28.6%	36.2%	7.1%	2.6%	9.7%	100.0%	2.65	旧島田市内
六合地区	13.5%	27.7%	41.1%	7.1%	4.3%	6.4%	100.0%	2.08	六合地区
初倉地区	16.8%	32.0%	35.2%	5.6%	0.0%	10.4%	100.0%	3.35	初倉地区
大津地区	21.2%	34.6%	28.8%	3.8%	1.9%	9.6%	100.0%	3.83	大津地区
大長地区	25.0%	22.2%	41.7%	2.8%	2.8%	5.6%	100.0%	3.38	大長地区
伊久身地区	7.7%	15.4%	46.2%	7.7%	0.0%	23.1%	100.0%	1.50	伊久身地区
金谷地区	16.9%	27.2%	37.5%	8.8%	1.5%	8.1%	100.0%	2.68	金谷地区
五和地区	15.4%	23.1%	40.0%	9.2%	0.0%	12.3%	100.0%	2.54	五和地区
川根地区	17.3%	25.0%	36.5%	7.7%	1.9%	11.5%	100.0%	2.72	川根地区
無回答	0.0%	14.3%	35.7%	7.1%	14.3%	28.6%	100.0%	-1.50	

⑬拡大する生活圏、経済圏の中、適切な行政サービスの提供を目指した関係自治体との広域行政の推進

問3居住地区別	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	無回答	合計	加重平均
総数	16.1%	24.0%	41.9%	6.3%	2.0%	9.8%	100.0%	2.54
旧島田市内	15.7%	26.2%	39.6%	5.8%	2.9%	9.7%	100.0%	2.56
六合地区	15.6%	24.8%	41.1%	7.8%	3.5%	7.1%	100.0%	2.21
初倉地区	16.8%	25.6%	38.4%	7.2%	0.0%	12.0%	100.0%	2.95
大津地区	23.1%	19.2%	40.4%	7.7%	1.9%	7.7%	100.0%	2.92
大長地区	16.7%	19.4%	52.8%	5.6%	0.0%	5.6%	100.0%	2.50
伊久身地区	7.7%	23.1%	53.8%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%	2.27
金谷地区	14.7%	23.5%	46.3%	6.6%	0.7%	8.1%	100.0%	2.44
五和地区	15.4%	18.5%	49.2%	4.6%	0.0%	12.3%	100.0%	2.54
川根地区	19.2%	23.1%	38.5%	5.8%	1.9%	11.5%	100.0%	2.93
無回答	7.1%	7.1%	42.9%	7.1%	7.1%	28.6%	100.0%	0.00

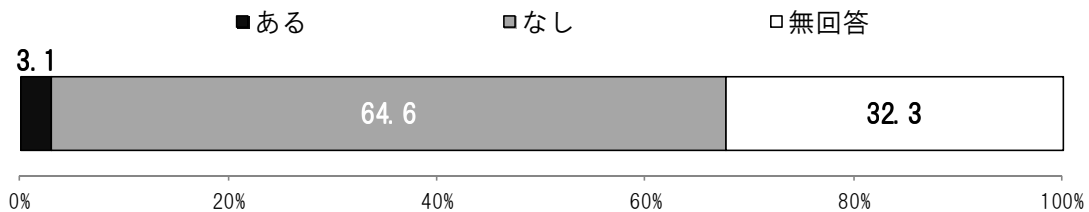
加重平均＝
下記の合計点 ÷ 無回答を除く回答者数合計
大いに期待する (+10点)
まあ期待する (+5点)
わからない (±0点)
あまり期待しない (-5点)
期待しない (-10点)
各々の回答者数 ×



◎ワークショップへの参加の意向

ワークショップへの参加の意向については、「なし」が64.6%、「ある」は3.1%となっています。

【単数回答】【N=1,015】



4 自由意見

(1) 意見分類

自由意見に記載された内容について、第一次計画の施策分類に応じて集計すると下表のとおりとなります。

「その他」を除くと、「商業・サービス産業の振興」、「観光の振興」「開かれた行政と行財政の効率化」の順に多くなっています。



(2) 意見内容 ※意見該当のない区分(丸数字)は未表記

①全国・世界へ広がる物流・交流拠点の形成

No.	意見
0008	富士山静岡空港を利用し大きく発展させてもらいたい。
0133	富士山静岡空港に自衛隊を持って来る案が出ているが、反対である。大井川を挟んでの姿勢は難しいと思う。空港周辺にイオンモールやららぼーとみたいな大型商業施設ができれば良いと思う。川根に行く道路を広くし、川根温泉をもっと活性化してほしい。周辺にも何か施設を造り、集客を考えたらどうか？
0451	静岡県で唯一の空港が島田市に有る。市と提携の有る外国の姉妹都市を活用し、交流館及び市民が空港に行ってみたい、活用したい地域づくりが必要だと思う。また、市の重要な観光資源の積極的な活用、温泉施設の市民利用割引、市民の会合、飲食の利用促進など。
0620	島田市は空港があるので、富士山静岡空港を核にしたまちづくりをしたら良いと思う。空港に大型電器店、大型薬局を誘致すると観光客も喜ぶ。富士山が見える温泉を整備すると良いと思う。 ららぼーと磐田のような商業施設＋富士山が見える露天風呂を造ると良いと思う。県も空港を拠点にした県づくり、まちづくりをすると良いと思う。
0943	富士山静岡空港と観光をつなげる政策をしてほしい。駅前に気軽に入れる都市型喫茶店をつくってほしい。ハード的に無理があると思うが、大井川鐵道を富士山静岡空港までつなげれば観光の可能性が広がると思う。
0947	我が家では、買い物は他市ですませ、大きな買い物も他市に出かけます。地元ではたまにアピタやスーパー、居酒屋へ行く程度です。島田市の中ですべての買い物やサービスを受けられるような商業施設が少ない気がします。市民の一部かもしれませんが、この様に感じているので他市からの人の流れは、どうなのかなと思います。そのためにもせっかくできた入り口（富士山静岡空港、新東名島田金谷IC）をうまく活用していただきたい。そして駅周辺を他市にある映画館や他市に無い独自なものを探してもらい活気をもたらしてもらいたい。頑張れ島田市！！
0953	初倉地区に近年店舗が増えてきているので生活しやすい。吉田IC付近や富士山静岡空港近辺に集まれる施設や商業店舗があれば人口が増えると思う。空港にスターバックスコーヒーを作ってください。
0997	藤枝駅から富士山静岡空港行バス路線ができ、東からは便利で島田駅南口からは魅力が少なくなっているのでは？南口から空港まで距離が縮まることを考える必要があるのでは。 ・大井川に新しい橋 ・大井川鉄道空港駅 ・空港周辺への島田市民病院移転（新しい橋～空港間）をしてほしい。

②総合的な道路網の整備

No.	意見
0090	1年半前に30年ぶりに故郷に帰って来て、住むことになりました。えー…とびっくりしたことが2つ。①ガソリンが高い。②猫砂が高い。国道1号バイパスが単線で朝夕が大渋滞し、ずっとバイパスで止まる経験がない生活をしていたので、県議会議員に立候補しようかと思ったほどです。くねくねした道で島田市内から川口を通して身成に来る間、もう少し山を削って道路を広げてみようかなーと。町内には元気な年寄りがいっぱいいます。カラオケもないような所で、何かこの元気な年寄りを利用して、明るい所にしようと考えています。川根支所の●●さん、いつも町の人が住みやすい様に動いています。この人をもっと利用すれば。よく働いていますね。もうすぐ定年位の年なのに！！もったいない。
0104	島田市民病院周辺の道路を整備して一刻も早く渋滞を解消してほしい。ローズアリーナ、ばらの丘公園などへ市外から来る車、バスが利用しやすい様に。
0150	車道レーンを整備する。道路整備が不十分。

0218	今、きかんしゃトーマス号など大井川鐵道の利用で観光客が増えています。新東名高速道路もでき、遠くの県からも来てくれているのがわかります。地蔵峠にトンネルを通してくればもっと多くの観光客、通勤者にも便利になり、若者も定住する可能性もあると思います。川根は今、歩道もぼこぼこ、公園なども草だらけになっています。野守の池は外灯も消えている所がいっぱいあります。寂しいです。金谷地区ばかりでなく、いろんなところに目を向けてほしいです。
0365	島田側にある河川敷の大井川マラソンコースリバティを金谷側にも造っていただけませんか。新東名高速道路からＪＲ鉄橋まで約５kmあります。歩行（散歩）、自転車、ジョギング等もできますので、（ミニ）リバティづくりをお願いしたい。金谷地区の人達は島田側に車とか自転車でいかなければなりません。
0399	おび通りは、とても良い所だと思います。ただ駅から離れているため、利用（通行）する割合が少ないと思います。特に夜間はさびしく一人歩きは怖い気がします。動線をもう一考お願いしたいです。
0441	道路の渋滞緩和は必須（バイパス、旧国道１号）
0509	島田の大井川花火大会の会場ですが、道路を舗装してほしい。雨の日に水たまりができ、運転しづらい。（駐車場に行く区間）
0522	市内の道路舗装が汚いです。特に中央公園周辺は市外から多くの人を訪れ目に触れる場所なのに…残念です。
0891	ばらの丘～島田駅までの道路が時間によって渋滞がひどい。
0942	六合地区では、東町御請線の延長工事が行われているが、このまま開通すると、交通渋滞が予想されるのは誰の目にも明らかな気がしてならない。渋滞をさけるため、脇道に入り、そこもかしこも、車の列になりかねない。そこで地域周辺の道路の整備標識に従った交通を徹底的に指導して頂きたい。というのは、このあたりは民家が多く道路も狭いため、安全な生活がおびやかされてしまう。通学路でもあるため、これは強くお願いしたい。どうかよろしく願いいたします。

③公共交通基盤の整備

No.	意見
0012	市内のバスの時刻・本数が変わってしまい通学に不便。通学・通勤に合った時刻や便を設定することが必要だと私は思う。市内の小中学校出身ではないので良さがわからない。教育に関してはどのように力を入れているのか気になる。
0016	おでかけバスは非常に大事で、特に高齢者にとっては病院に行くのに非常に重要で助かっていると思います。しいて言えば各路線にその地域をアピールする施設、またはイベント等、時には雇用先があればもっと活用され、生きてくると思います。
0021	高齢者の多いこのまちで、今の公共交通機関の不便さには不安を覚えます。まちの実情に即した改善を期待します。
0141	川根地区では現在、高校生がコミュニティバスを使って通学しています。しかし、川根まで来るバスは１日に数本で、しかも行き帰りともに通学の時間にはまったく合っておらず使えません。大井川鐵道は減便により、昼間の本数が少なく、学校の行事等で午前中授業の時などは、何時間も金谷駅で待つことになりました。また、年間 20 万円以上の交通費もかかり、子どもへの負担と経済的負担がかなり大きいです。川口のバス停までも、必ず保護者の誰かが車で送り迎えをしなくてはなりません。子どもがたくさんいる家庭ではそれが 10 年以上続きます。これはかなりの負担です。その送り迎えのために働きに行きたくても、働きに行けない保護者もいます。高校生が高校に行くために一人で通学できない現状…このような地域格差をなくしていくことが、行政に求められることではないでしょうか？
0333	金谷駅の駐車スペースが少なすぎる。
0464	山間集落の交通網がとても不便で、老人（特に高齢で免許を返納された方）が外出しにくくなっているため、高齢者・年少者への交通支援を手厚くしていただく

	計画を推進していただきたい。
0655	とにかく島田駅周辺の開発を望みます。ランチを食べたくても、店舗が少ないのでスーパーマーケットでお弁当を買ったり、藤枝市に出かけたりします。マンション、アパートをなるべく他市に比べて安く誘致して、何階かはテナントにしてほしいです。このアンケートの主旨には合わないかもしれませんが、伊太の田代の郷温泉は良いと思います。温泉もさることながら、スタッフの皆様は素晴らしいです。受付やレストランの方が優しいので癒されます。住みやすいまちづくりは内面の問題でもあるのかなと思います。
0686	コンパクトで住みやすいまちだと思っていますが、島田の玄関口である駅前が寂しいですね。目の前が駐車場になっているのももったいないと思います。魅力ある商店を充実させて人々が集まって来てくれるといいと思います。
0691	藤枝に比べ、活気が無く残念。もう少し駅前や商店街を活気のあるものにしてほしいし、駐車場の確保が必要に思う。
0713	新幹線の空港地下駅も考えられるが、地域活性化と利便性、奥大井の観光など考えた場合、大井川鐵道金谷駅から富士山静岡空港まで鉄道の延長を計画し設置すれば地下駅を整備するより建設費も少なく利活用も大ではないかと思う。
0978	大井川鐵道は、地域の人々の足、または観光にとってとても重要な存在だと思います。ただ、沿線の人口がもともと少ない上に、少子高齢化で今後ますます定期利用者が減少するのは確実です。この沿線人口で鉄道が存続していること自体が奇跡だということを市長さんには分かっていたきたいと思います。今後、川根地区の人口流出対策や、支援策などを考えて頂ければと思います。
1008	川根温泉へよく行く者ですがバスをもう少し増やしてほしいです。
0651	富士山静岡空港下の新幹線駅設置に期待します。

④住環境の整備

No.	意見
0075	ドトール、スターバックスコーヒー、サンマルクカフェなどのカフェが少なくゆっくりできる場所がない。若者が住みにくいと思います。→島田に来たいと思わないです。子育て支援が充実しているので、もったいないと思いました。
0087	飲食店も、大きくきれいな公園などもなく、住んでいて全くおもしろくない。本当にひどい。まわりの市に比べて何もない。結局バイパスで通りすぎる市でしかない。何か誘致しているの？という感じ。まわりのママ友もみんな言っている。
0343	・人口が毎年減っていく現状の中で、魅力のある島田市であってほしいと思います。 ・住みやすい島田、生活しやすい島田で！
0466	島田市に住んでいて良かったという特別感を日常に感じれば、島田に土地を買って住もう、他に引っ越したら島田市の恩恵に授かれなくなると思えると思う。 ・周辺市町のように子供の医療費無料や保育料を安くする。 ・ゴミ袋自由化。 ・公共交通機関の本数を増やす。 ・タクシーの市民利用割引。 ・娯楽施設やショッピング等の島田市民割引チケット配布。 ・市民が優先的に使用できるヘルパー制度やシルバー（高齢者のワーキング）の雇用充実。どれも自己中な案だと思うがもし実現したら島田から出たくなるし、市民になりたいと思う。
0484	20年、30年と続いたある会のこと。始めは毎年人が入り（出る方も）少しずつ増えていました。その後、新しい会員が入らないまま何年かが過ぎ、皆高齢化してきました。気が付けばあと何年か…。つくづく思ったことは、年々人が生まれ育ってこなければどんな良いことでも続かないわけです。島田市でも老人も大切ですが、子供が生まれ→若い人が育ち→大きな労働力となり…この当たり前のことが一番大切なことなのでした。自分も高齢者であり福祉の充実はありがたいことですが、若い世代に力を入れることがまわりまわって高齢者のためでもあると思いました。選挙権のある多くの老人のために偏った福祉にならないようにと思

	います。
0586	これから県外に学業で出ていく子供達が島田に戻りたい、島田は住みやすいと感じてくれるような魅力のあるまちになってほしい。
0650	山を崩し宅地を開発し、田舎を活性化したら、会社を創る者が多くなるではないか。
0962	(問 14-5 への追記) 今の市街地は、欲張りすぎだと思います。一貫性がなく、まちのコンセプトが全く分からない。おび通りのようなしゃれたまちなみがあると思えば、昼の駅前、閉まった居酒屋ばかり。マンションも建ち図書館などの公共施設ができて、居住地にしたいのか、あれもこれも何でもありという感じ。
0805	富士山静岡空港に近い初倉谷口原の開発。

⑤公園緑地の整備

No.	意見
0270	駅に降りて「水と緑の島田市」と思いますか？市街地に緑が不足している。
0328	せっかくある河川敷の公園に幼児等子供が遊べる遊具等がもう少しあればと思います。グランドゴルフを行える公園には、大きな木々があり、夏の緑陰にうるおいを覚えますが、他スポーツ広場には、少し足りないのではと思います。子供のスポーツ観戦で親子が夏の暑さをしのぐ緑陰は欠かせないのではと思うのですが。
0366	・大井川緑地公園、マラソンコースリパティの活用をもっと幅広く。・元気市を若者も来られる場に。・ローズアリーナの広場などでマルシェを。・古民家をレンタルスペースに。
0369	掛川にあるヤマハリゾートつま恋が今年で終了するようです。島田のぼらの丘公園も何か中途半端のように思います。夏は日かげがないので広々とした所に行こうと思いますが…緑がほしいです。
0494	島田には市民が気軽に憩える公園が少ないと思います。旧公共施設や工場の跡地などそのまま放置してある場所を見かけると「もったいないな」と思います。
0594	以前、はぴママカフェで市長と直接お話をさせて頂く機会がありました。川根には自然はあるけど、公園(市街地にあるような)はないと話したら、鵜山森林公園があると紹介いただき、その後すぐに3歳児と1歳児を連れて遊びに行きました。しかし、トイレもアスレチックも使えないし、草刈りはしてくれてありましたが、わざわざ行って遊ぶような場所ではなく、ぐずる2人を交代におんぶしたりだっこしたりして山道に戻ってくるという大変な目に遭いました。パンフレットにも載っていますが、とてもお勧めできません。川根ではほぼ月1くらいで何かしらイベントがあるため子育てしていて、刺激もあり、のんびりもでき、いいところです。地域によって特性、住む人達が違うのに島田市として1つの方向を向いて進むには多大な苦勞があると思いますが、住民のことを考えてくれたと分かればついていくので頑張ってください。
0870	老人なのであまり行政のことはわかりません。でも私の名前でも来たので書かせてもらいました。私の町内には公園がありません。誰でも自由に使える所がほしいです。整備してください。

⑥魅力ある景観の保全

No.	意見
0053	活気がなく閉鎖的な島田市。昼間は街中を歩いても人影もまばら。日本の各自治体では、田舎の魅力を引き出し、自分の住んでいるまちの個性を十分に発揮している所も多々あります。今はネット社会なので、もう少しやりやすい、楽しそうな島田のイメージが出せると思います。
0112	島田市は都市でもない、田舎でもない、すべてが中途半端。ほとんどの住民が満足ではないが、現状維持。結論、一市街の活性化、里山との交流(整備)が必要。

0448	街並みがごちゃごちゃしている。（特に六合駅南側や東町）変な道が色々ある。迷路みたい。
------	--

⑦地域情報化と電子自治体の推進

No.	意見
0738	島田の将来イメージやキャッチフレーズについて、各施策との結びつきが、一般市民に分かりやすい様に表現に連動性を持たせたい。「島田市緑茶化計画」のPRに大いに期待をしているところです。メディアの活用（利用）は発信力が強いので、うまく活用していただきたい。

⑧危機管理体制の強化

No.	意見
0113	10代の意見として書かせていただきました。こういうものは初めてでしたが、島田市に住む者として考えることは大切だなと思いました。難しいことはわかりませんが、でもここに住む人が安全に安心して暮らすことができ、楽しいな、落ち着くな、ずっと居たいなとか出て行ってもまた戻ってきたくなるような島田市らしさを大切にしたいなと思いました。
0371	自治会の自主防災組織で活動していると、原子力災害が発生したときの避難をどのようにするか、が話題となるときがある。避難の必要があるときは、このまちに住めなくなることとほぼ同一。原子力災害が発生しないようにするには避難して廃炉以外にない。
0614	情報の伝達方法を改善してほしい。問題点：①広報しまだ等の連絡紙。皆さん目を通し活かされているでしょうか？②各地でスピーカーから流れる広報が聞こえているでしょうか？ハウリング？③島田市地域用TV特別なTVにて情報を伝達する。④緊急時には勝手にテレビがONになり、緊急情報を流す。⑤情報はペーパーレスが良いのでは？⑥屋外で作業している方も有りますので、現在のスピーカーも生かす。
0700	まず、発生しないに越したことのない災害に対処（対応）すべき公共のインフラ整備が急かされよう。3年前、目前にあったインフラ整備計画も遅れ気味ではないか？今アンケートにおいても行きつくところは、公共インフラ整備のように思われます。（島田市民会館もその類）
0877	大地震が発生した場合、大井川上流の多くのダムの安全性はどうなのか。大変不安に思っています。最悪の場合、ダム決壊による大洪水を想定した避難はどうすればよいのか、教えていただきたいです。様々な災害を想定した防災訓練の必要性を考えます。
0878	旧島田市内（市役所付近）に、災害時のために地区及び広域被災者の災害避難所とか高齢者の立ち寄り所があったら…できたらいいかも。

⑨地震、風水害、土砂災害対策の充実

No.	意見
0111	市営住宅が古いから地震がきた時、ゆれるので怖い。
0296	空港、原発静岡県浜岡原子力防災センター（オフサイトセンター）、新幹線、病院、東名が一体となった防災基地を。地域に誰でも気軽に立ち寄れて話のできる場所があればいいと思う。

⑩地域防犯体制の強化

No.	意見
0534	中溝町の地下道を子どもだけで通らせることに少し不安があります。先日の事故の件もあり怖さもあります。防犯カメラなどをつけるなり、もう少し明るい感じになる様に考えてもらえると安心できるのですが。

1014	防犯について。外灯が少ない（まちが暗いイメージが強すぎる）。まちが明るくなれば、周りに人が集まると思うし、学生たちも安心して下校ができると思う。
------	--

⑭農林業の振興

No.	意見
0078	茶、日本茶の消費のためのPR作戦を大に行いたい。島田だけではだめ。静岡茶だけでもだめ。全国規模で「日本茶美味しいよ！！」的なPR作戦はいかがかな。静岡茶など茶の景気が良くなれば、補助金いりません。税金もどしどし納めます。市と県も潤うと思います。
0382	「島田市緑茶化計画」とはどんな計画なのですか？そして、だれがどの様な計画を立てているのですか？コミュニティバスにも書かれています、計画と言う掛け声だけではないでしょうね。
0393	今回の島田市緑茶化計画について、まだまだ市民の皆に知られていないと思いますので、大変なことと思いますが、もう少しいかにして市民に広めて行くかを今一度考えてみてはと思います。
0435	防霧ファンの決済金制度の変更を政治的に考えてもらいたい。茶価が安い、ため、借り手なく、後継者なく、高齢化とともに茶業をやれなくなる人がどんどん出てくる。電気料金を払っていくか15万円／反、2haで300万円払うか、どちらかだそう。年金も40年間払って5万円弱／月、第1次産業は死ぬまで働く制度になっている。以前は土地の価格があったので事業が弱くてもよかったが…、若手がこの産業に入ってこないし、嫁も来にくい産業、もてない産業となっている。外国への売り込みを耳にしたが、そうしたことをしていけないと、先はどうなることか？
0584	・農地（青地）と宅地等（白地）が隣接する所が多く、将来、農地の集積に伴う効率化、農業者の大幅な減少による農業経営者1人（1経営体）あたりの大規模な農業が考えられる中、農業特区等による住み分けができれば工場誘致等も含め、住宅、工場による仕事増、雇用の充実、農業の充実、これらの増大による市への税収につながればよいと思いました。メリット→農業効率化、農地が荒れない。農地と住宅が住み分けによる機械等騒音、農薬、ドリフト対策。デメリット→各個人の土地による住み分けの難しさ。将来農業で生活できる収入があるか。
0599	最近東北地方のある市の教育委員会が取り組んだ小学校の授業で、週数時間農業を体験させるというものがあった。畑を耕し、種をまき、肥料をやり、草を取り、一連の農作業の最後に採れた野菜を皆で食べる。この一連の作業を子供たちに体験させた結果、学業の成績がびっくりするほど上がり、自分から進んで物事に取り組むようになり、素直な子供達になったということです。今、お茶の消費が低迷していますが、答えを言うと、おいしくないから。その答えは昭和40年代後半から多量の化学肥料と農薬の使用を続けた結果です。まずお茶の生産方法そのものを変えていくことが島田の（おいしいお茶）の消費拡大につながるのではないのでしょうか。
0606	島田市緑茶化計画は、最初はなんだ？と思ったが、取り組みは納得。ロゴもあり、もっと広まればいい。外部からの人の流れを促し、観光ホテルとか建つように何か発展していければと思う。市民以外の人々が常時お金を使ってくれたら良い。
0657	山間地の茶園の耕作放棄が目立ちます。茶の宣伝のためにも好ましくなく、放棄の際は実のなる木とか花木等を植える様、指導して頂きたい。茶の樹が大きくなっても何にもなりません。茶の製造法は500年前と同じの高熱風でなく、乾燥冷風等で製造できれば香りの高い茶ができると思います。飲み方も日本には種々あります。島田市独自の方法（抹茶、粉茶）シェイカーで振って飲んだり、とろ味のある湯で出したり、味付け、香り付け等をしたら面白いと思います。
0697	「島田市緑茶化計画」が発表された時、茶業者として大きな期待を持ちましたが、市長があれば「ロゴ」だと言われたことを聞き、誠に残念の一言！
0726	島田市緑茶化計画…茶を扱う者として梱包の際この絵柄の梱包シール、テープが欲しいです。さわやかです。県内外に出ていくツールですので、是非お願いしま

	す。近頃出掛けて、いいな！私の住むところもこんな風にならないかな、と思ったのが海老名市、小田急電鉄、海老名駅のビナウォークと恵那市の岩村城、城下町の通りでした。歴史、交通、文化、公共性、いろいろ考えて見てきましたが、いいなと思う部分がたくさんありました。住みやすく、良いまち島田金谷川根にしてください。
0809	金谷地区は特に茶で発展してきたので茶情勢を改善させて活気を戻してほしい。また、茶に代わる新たな作物に取り組めるような政策を期待しています。
0973	マルシェ（市場）を作してほしい。島田市だけの農産物だけでなく志太地区や静岡県内外のものが売っているマルシェを！

⑮工業の振興

No.	意見
0074	市内とにかく活気がない。基本は若者が多いまちが良い。そのためには若者の働く場所が多くないとダメ→企業誘致、また学校（大学）があっても良い。企業地区（工業地区）、商業地区、住宅地というように将来を見越した区割りが必要。また、公園のない地区も整備していく必要あり。
0128	優良企業の誘致により市民の雇用等にて、ふところが潤い、生活が少しでも豊かになれば、空き店舗等が活発化してくれればと思う。どこのまちでも同じことですね。お茶と言うと掛川市というのはどうしてかな？
0166	島田市全体が陳腐化している現在、活性化したまちにすべく本通りを主とした改善をしない限り、更に陳腐化してしまう。若者がこのまちに住みたくなるには企業誘致は不可欠と思います。他の所で活性化した県・町への視察をすべきと思います。
0183	静岡から掛川まで車で走ってみると、藤枝・焼津と島田ではまちのにぎわいが全く違います。何が違うのか考えてみると、若者の数が島田は少ないと思います。なぜ島田は若者がいないのでしょうか。やはり、働く場が少ないのではないのでしょうか。島田市を観光で売るのか、商業で売るのか、働く場を提供することなのか、ある程度絞って政策をすすめてほしい。
0863	富士山静岡空港ばかりに力を入れずに、若者が定着できるまちづくり、雇用の充実・促進を考えるために、企業誘致のためのエコポリスの整備をお願いしたい。女性が安心して働くまちづくりをお願いしたい。

⑯商業・サービス産業の振興

No.	意見
0081	島田地区も金谷地区もその他の地区もそうだと思うのですが、人の通りがほぼ全くなく、ゴーストタウン化しています。私達の子供の頃のように洋服屋さん（今はブティック）を除いて、安くて気に入ったものがあれば買い、お腹が空けば食堂（レストラン）で食事をしたりと、街中を歩きながら、いろいろな楽しみを味わえた頃がなつかしいです。今は大型店で全てがまかなえてしまい、便利な反面歩きながらいろいろな店を見て楽しむと云うことがなくなっていました。車社会になった今、各所に無料の駐車場を設置すれば街中にも少しずつでも人が戻ってくるのではないかと思います。
0088	新東名島田金谷 I C 付近の出店に期待しています。
0100	島田市民でもなかなか島田駅周辺の商店街に足を運ぶことが少ないです。島田市以外の人たちが島田駅周辺の商店にどれだけ足を運んでいるのでしょうか。電車やバスをつかって島田駅に降りてくれる、自家用車を使ってウィンドウショッピングをしてみよう、そういう風にするには何が必要か。何を売りにしていくか。同じ方向性を持って取り組んでいかないとさびしいと思います。あとは商店の人達の意識の向上（プロ意識）など、人の育成も大切だと思います。若者から年配の方たちまで広い年齢層が、行ってみたくなるまちづくりをお願いします。

0154	私は友人とごはんを食べたり、お茶をしたりすることが多いですが、島田にはあまり店がなく、藤枝・焼津まで出ることが多いです。ケーキ屋も少ない。もっとお店が多くなって欲しい。特に！コーヒーを飲める所がありません。特に！！夜はココスしか思いつきません…。フランチャイズでもチェーン店でも、旧国道１号沿いに出店してくれないかな？って思っています。
0157	島田の街中は人通りも少なく、寂しい限りです。街中に行く用事もなく、訪れたい商店もなく、駐輪場も離れていて面倒なせいもあると思います。郊外型のアピタで買い物は済んでしまいます。あとはおなじみのスーパーに行くぐらいです。街中に魅力がないのが残念です。藤枝はにぎやかな箇所がいくつもあるのに、島田はひとつもないといっているぐらい。にぎやかな所はありません。島田の行ってみたい所、魅力あふれるまちづくりを願います！！
0190	島田市内は特に寂しすぎる。昔はもう少し店等があり、楽しかった。今は特に行くと思えない。残念です。市内をもう少しどうにかできないでしょうか？
0197	島田のまちは夜７時頃になると店が閉まって人通りがほとんどないので、寂しいイメージになってしまう。おび通も余り意味のないように思う。
0206	各々街のシャッター通りと云われて 20 年近くなります。原因は何といっても人が少なくなったからでしょう。大型店ができて、人々はそこへ行く。個人店は人がこない。やめてしまう人と人との人情もなくなってきている。一口に云って時代のせいかな？まちの中の店が増えなければ各市町の発展はない。大規模店の誘致だけではまちは活気づかない。
0212	藤枝市はなにかと活発なのに島田市は活気がなく、寂しい気がします。魅力的な店が少なく、藤枝に行くことが多く残念です。
0223	まだ高校生だった 20 年以上前に比べて、特に本通りの活気がないように思える。行政として、がんばっているとは思いますが、生まれてから地元に住んでいる一人として昔のようにとは難しいとは思いますが、民間の力をもっと利用して少しでも活気が戻っていくように。市民の一人として、応援しています。
0235	山間部、田舎にスーパー等の店が少なく、交通手段が少ないのでとても不便。田舎にもお店が充実すれば活気もどると思います。
0329	ユーコープを利用しています。休みの日は駐車場がいっぱいで、なかなか入れず、困っています。30 分では、ゆっくり買物できません。駐車場の台数も少なく、なんとかならないかといつも思っています。
0358	金谷駅前通りは昔金谷銀座と言われたけれど、現在はシャッターの店が多くなり寂しさを感じます。元気あるまちとして栄えゆくまちになる様、頑張ってお祈り致します。
0410	島田市はとにかく活気がない！！駅前商店街が少なすぎて、人がいない！！ユニーやジャスコがあった時代は、もっと人もいた。買物も毎週した。住んでいて全く楽しくない！！
0422	自分には子どもがいるので、ある程度一緒に行動できる範囲で、公園、買いものできる場所、新しいものにふれあえる場所、駐車場に困らない場所が集まっている所がほしいと思う。買いものも、見て終わるだけではなく、買いたいと思うものがきちんとあると良い。
0472	島田のメイン通り（本通り）にもっと活気を…。いつ行っても、人がいない。とても寂しいことです。
0504	商店街の活性化を求む！！
0539	進学や就職で市（県）を離れた人達（若者）が、そのままその土地で生活する様になって帰ってこないために人口が減ってきていると聞いています。帰ってきて商店街はどれもシャッターが閉まり、人影はまばらです。大きなマンションが建ち、道路や街並みが整備されてきれいになっても、そこに活気がありません。とても寂しいことだと思います。大型店舗が郊外に建てば、昔ながらの商店街はやってはいけません。（店主達の高齢化も原因であるとは思いますが）シャッター通りのリノベーション化で、若者の起業や出店、色々な団体のワークショップやイベントを市が応援していくという形ができて、少しずつまちに活気が出てく

	ればいいと思います。島田市出身のクリエイターや作家、ミュージシャンがいつでも利用できるイベント会場やアトリエや画廊など、あればいいと思います。
0554	本通りのシャッター街がもったいないから何かに活用してほしい。何もないから島田では買物しない。飲食店の定休日が同じで平日休みの人にとって不便。
0561	商業施設の充実を期待します。買い物をする所がアピタしかないのが残念。最近、中国からの観光客が多いと聞くので沢山お金を使ってもらうためにららぽーとやコストコのようなショッピングモールがあると良いと思う。
0647	大津地区住民からすれば（40年以上見ていると）中心市街地の活性化といって道路整備等、お金を使って行政が行ってきているが（きている感じがするが）例えば本通りの人々が具体的に（主体的に）何をやって来ているのか？何をやりたいか？伝わってこない。もう少し自発的に（NPOに任せずに）何かをやれば（魅力的なら）中心市街地に出かけてみようと思うのだが…NPOに頼り過ぎ！
0692	車社会のため、買い物、飲食等をする時は大きな駐車場があるエリアへ出かけることが多い。（一か所で済ませることができるから）。
0705	大規模店の出店が多いとそこで買い物が全部できるので、個人の商店は経営が大変になると思う。どうしたらいいか考えた方がいいと思う。島田市人数と店の数を検討しているか？
0766	六合地区は、人口は増えているのに取り残されている。文化的なものが無く、第一種住居地域が多いのでお店が少ない。そのため、藤枝、静岡へ足が向いてしまう。 ・品質の良い文化ホール、スポーツ施設（武道場、プール）があると良い。 ・住居地域を見直してオシャレな飲食店を増やす。もっと欲を言えば、静岡駅近くの静岡科学館・く・る、東静岡駅近くのマークイズ静岡のような施設があればもっとうれしい。
0791	・市内で買い物ができる魅力ある街にしてほしい。（市内で買い物することが少ないので） ・商店街の活性化。
0812	①駅南には何一つ魅力なし ②買い物に行くにも背を曲げて駅西のトンネルをくぐって出掛けます。高齢者は大変です。せめて中型のスーパーくらいは欲しいです。③一度トンネルをくぐってみてほしいです。駅南にも目を向けてください。
0830	おび通りの様な立派な通りがあっても人が通っておりません。誰もが入れる様なお店があるといいと思います。まちの中に年寄りが買い物できるような店があるといいと思います。
0846	島田市は自然豊かでとてもいいまちだと思っている。ただ、若者が定住するには少し物足りない部分もあるかと思う。目玉となるショッピングモール等ができるいいと思う。また、使われていない農地が多くみられるため、もっと活用すべきだと思う。誰もが住みやすく、活気のあるすばらしい島田市にしてほしいし、自分もそのために努力していきたい。
0910	島田の駅前通りの商店街を活性化してほしい。にぎやかでいいまちにしてほしい。
0926	本通りを活性化させてもらいたい。
0927	島田駅周辺の商店街を充実してほしい。マンションや大型店よりも、小さなマニアックな店が島田には合うと思う。宮の小路みたいなスタイルを雑貨店やいろいろな専門店に取り入れては？平日の昼間に主婦がぶらぶらしたくなるような、夕方女子高生が寄り道したくなるような、鎌倉の小町通りみたいな小さな店が連なったら、楽しいと思う。そのためには、間違いなくいろいろなオシャレはカフェとパン屋は必須！！文化を掲げるなら、映画館も必要では？
0930	島田は大きな祭りもあるし、文化財もあるので、もっと人が集まって活気あるまちにしてほしい。若い人達向けのことを重点視するわけではないが、友人と遊ぶ時、もっと島田に楽しめる場所があればいいなと思う。市内にどんなお店があるかわかるといいなと思う。年齢によって市に求めるものは、違うと思うが、いろんな人が集まり良いまちだと思われるようになると嬉しい。

⑪観光の振興

No.	意見
0152	蓬莱橋を訪れる方が多くいます。駐車場を含め、入口付近の整備（お土産屋さんなど）をすればもっと島田の観光場所として売れるのではないかと思います。特に橋を渡った後にお茶を飲める様なカフェとかがあるといいです。本通りがアーケードになっていれば、雨の日も歩けると思います。今は店の前に屋根もなく（壊れている所も多い）、雨の日・風の強い日などは本通りの店や通りで歩くことがイヤなので静岡に買い物に行くことになってしまいます。
0182	アンケートの10ページの書く欄が小さすぎです。区画整理で初倉へ来ましたが、今の街中を歩くと、人がいない。店がやってない。なぜ引っ越さなければならなかったのか？と残念でなりません。昔は広場や公園でちびっこからお年寄りまで交流があるのが日常でした。今の島田は寂しいです。あと、島田はいい所があってもアピール不足では？藤枝のオーレ藤枝やBiVi 藤枝のようにアピールの割に…というくらい話題にあがるアピール力があっていいのではないのでしょうか。島田をよろしくお願いします。
0249	島田は宿とか観光とかそっちの方が良いのかな？と思う。ほっとするまちがイメージにありますし、未来的な新しいコトは隣接の藤枝や静岡が強いし役目的にはそちらが得意な感じがする。だから若い人より老後に住みたいまちだから自然はこれ以上壊さないで使っていない建物を再利用した方が良くと思う。島田＝これだ！と言える強みが必要だと思う。
0282	街中に人の往来が見られない。魅力ある施設がないのが原因かと思われる。集客力のあるイベントや、子育て世代やシルバー世代が集える施設が必要と思われる。
0302	蓬莱橋の有効活用観光地として、島田市の物産品等の販売や手軽に食べられる物（持ち帰りできる物）がほしい。ただ観て帰るのではもったいない。今の建物の向かいなどにコンパクトに併設または改装する。蓬莱まんじゅう、蓬莱橋～などあってもいいと思う。※道の北側は寄ってもらえそうにない。 藤枝市にまちの活気で負けている。昔の島田のような元気あるまちの復活！富士山静岡空港、新東名高速道路からの島田へのアクセス、また、付近への観光拠点。
0313	富士山静岡空港周辺、新東名高速道路集団にららぽーとのような総合複合施設ができると、観光客が増え、活気にもつながると思う。小さい子どもが遊べる施設をもっと増やしてほしいです。
0389	昨年、ぴ〜ファイブで御手杵の槍が公開された。全国各地から若い女性を中心に多くの人たちが島田市を訪れた。歴女または刀剣女子というそう。自分は新聞で公開直前に知ったのだが、これは果たしてどうなのか。確かに、島田駅から本通りまでには、ポスターが貼られ、告知されていた。だが、御手杵の槍の製作者は初倉の出身だ。初倉のコンビニや商店などで告知を見たことはなかったし、初倉中の生徒たちも誰一人知らなかった。少なくとも、歴史を重んじ、郷土愛を育ませることを教育の一環とするならば、日本三名槍の展示の見学に小中学生を優先するべきではないのか。主催が商工会議所だから、島田と初倉の所轄が違うとかの話ではなく、教育委員会が後援しているのだから。次に展示もひどかった。もっと各地の公開を勉強してもらいたい。多勢の若い人たちが（沖縄からも）訪問した絶好の機会だったのに、展示を見終えたらさっさと三島の佐野美術館へ行く人が多かったそう。チャンスを活かしきれない以上、本通りの閑古鳥は変わらない。旧態依然体質の早急の改革を。
0414	島田はこれが「いい」からまた行きたいというのをやって欲しい。スポーツであったり、SLなどの観光であったり、そのためにはそれなりの施設や環境設備が必要ですが。藤枝は駅前が居酒屋でもりあがっているのが有名だし、島田も何か有名なものが欲しい。
0426	1. 観光施設は多くあるが、一体としてPRしろ。蓬莱橋を中心に河川敷を整理、観光施設を充実。2. 研究機関を誘致し、日中の市内への出入りを多くしろ（大

	学が一番)。3. 何でも申請しろという姿勢を改めろ（職員が現場を見に行けばわかること）。4. 帯まつりを全国区にすること。
0459	SLをアピールしないともったいないので、新金谷駅周辺、千頭駅周辺に宿泊施設、商業施設、SL関連のお店（博物館・ショップ）などの増設を検討していただきたいです。SLやきかんしゃトーマス号に乗っても新金谷⇄千頭の往復のみで他に利用する場所がなく、「また来よう」という気にはならないと思います。わざわざ県外から来てもらっても、ただ乗るだけではリピーターにはなってくれません。子供だけでなく、大人も好きなSLですし、珍しい行事があれば鉄道オタクはどこからでも来てくれます。（写真撮影会・体験など）普通のイベントではなく、静岡・島田・金谷・大井川鐵道だからこそできるものでないとダメです！施設増設にお金がかかることもわかっています。お金がないことも知っています。きかんしゃトーマス号の運行が今年で終わりらしいですし、このままではまた赤字になってしまいます！生まれ育った地元金谷の目玉である大井川鐵道が万が一無くなってしまうのは嫌なんです…。金谷地区もよろしくお願い致します。
0490	①インターネットで外国の旅行者に高尾山が人気という記事を見ました。海外旅行者向けサイトで紹介されたのがきっかけらしいです。最近は一泊二日のこの日本観光より、オリジナリティある日本らしさを満喫できる旅が求められているので、島田の歴史や文化を体験できるツアーを海外向けに売り込んでもどうでしょうか？島田髷、帯＋着物、蓬莱橋など面白いと思います。ハードルは高いですが、島田大祭にスポット参加も面白いかも。②大井川の河川敷を利用してドッグラン＋ドッグカフェ＋地域の物産売場を整備してはどうでしょうか。犬を飼っている人は多いし、リードを外して自由に走らせてあげたい飼い主さんは多いと思います。なかなかリードを外して走らせてあげる場所がない。そこを起点に島田の情報を発信したら良いかもと思います。
0544	島田産業まつり（おび通りでの開催）にメイン地区を指定し（例：川根地区、金谷地区、初倉地区等）特産品の格安販売、地区紹介、その他の行事等の紹介を行うこととする。
0545	島田市民でも知らない伝統や文化がたくさんあると思う。また、市内の事業所なども島田大祭に乗じてもっとPRしたらよい。例えばその期間、特別に内部公開するとか、体験できるものを準備するとか、周辺を観光するバスを運行するとか。祭りを見せるためだけではなく、市内の事業を訪ねたりしてもっと滞在時間を長くする工夫をする。パンフなどに訪問特典を記す等。伊太和里の湯近くに簡単な運動公園のようなものを整備する。グランドゴルフ、アスレチック、散策コースなどで汗を流して湯につかる計画。
0568	川根に住み64年が経ちました。今思うことは川根には足湯などの設備が2か所ほどありましたが、今は廃止となり駅前等は寂しいものです。なぜ長続きしないのかと思います。芝桜も植え、その時は良かったのですが、次の年から何も手入れもされず、今は芝桜も何も咲いていません。始める時はまちの人の手を借り植えたのですが、どうしていつも中途半端に終わってしまうのか残念です。川根が寂しいまちになっていくのが本当に悲しいです。もっと色々な面で川根を活気づけて欲しいものです。
0679	家山駅の足湯、娘とよく行っていたのに、なくされてとても残念に思っています。
0728	この間の御手杵の槍が展示された時に思ったのですが、せっかく若い女の子がたくさん来てくれているので、周辺の商店街のお菓子屋さんとかコラボとかしたら、お金を落としてくれそうだと思います。絵のコースターなりを買ったらプレゼントするとか、せめて徒歩圏内のマップを作って会場で配布するなどでも、興味を持ってもらえるのではないのでしょうか。関連付けで、小夜の中山等も一言紹介すると、タクシーを使ってもらって市内のタクシー会社が潤うとかありそうかと思います。同じように、きかんしゃトーマス号についてもそれをやると金谷のあたりだけでなく、他の地域にも恩恵を受けられるのではないのでしょうか。
0820	・初倉地区には、四国八十八か所巡礼のかわりになる地藏等があります。各地区

	にもあると思う様々な歴史深いものを整備して未来に残し、観光資源としてうまく利用していただきたいです。・個々の農家さんの持っているアイデアを一つにして名物の発掘につなげてほしいです。売り方が分からないとか、発信したいのに情報が集まらないなど、拠点を整備し、運営の手助けをしてほしい。また、個を集めてエリアにして名所に創り上げてほしい。・めちゃくちゃなアイデアですが、その中から素敵な案が見つかるかも…型にはまらないサークル的なものがあったらいい。
0824	お茶のまちなのに、あまりそれを表に出して何かキャンペーンとかお祭りのなものが少ない様に感じる。県外でやっているようなイベントを市内でもやってほしい。例えば、駅ナカやその周辺でお茶を楽しめるカフェを併設するとかいろいろなお茶屋さんが集結したイベント（ただの試飲だけじゃなく）肉フェスみたいにお茶フェスとか…。
0826	以前埼玉の川越街道に観光で行きましたが、観光客が沢山待っている状況でした。島田にも蓬莱橋、河原町の通りとか（住民の意向）も有りますが観光できる場所は有ると思います。本通りの車道は広くなりましたが、商店には気の毒なまちなった様です。
0829	（自然、大井川、茶畑、富士山）蓬莱橋。このすばらしい場所があります。映画、TVドラマ、旅番組のロケ地に多数利用され最近では他県の人々が多く来て下さる存在です。しかし私が寂しく残念に思うのは観光資源を生かし切れていないことです。現在蓬莱橋付近には観光客向けのお店やお土産品もないため、橋を往復することで滞在がわずかな時間で終わってしまい、訪ねた方々に魅力をアピールしたり、お金を使っていただく機会をみすみすのがしていると思います。ぜひ周辺に島田市緑茶化計画の話題となる店舗の建設を要望したいです。例えば市内製茶会社が藤枝でお茶スイーツ、自家製ジェラート等を販売しています。日々他県から（SNS、ネットで話題となり）スイーツを目当てに若者が集まります。このように、元気な企業と力を合わせて地域おこしに成功している自治体があります。蓬莱橋、SL、川根路といった観光ルートとすばらしいお茶、自然、温泉があります。いかにそれらの魅力を伝えるか、が新しい挑戦だと思います。幅広い人々や企業の力を借りることも必要だと思います。蓬莱橋とお茶グルメを組み合わせる島田市の魅力を発信してほしいと願うばかりです。
0867	・3年前に県外より移住してきたが駅前が寂しく感じ、どこが中心地なのかわからなかった。せっかく歴史ある東海道が通っているのにそれらしい街並みもなく、商店街もさびれている感じが強い。おび通りも殺風景でうまく活用されていない様に思う。店なども少なく魅力があまりない。形だけのものになっている。東海道を歩いている人はたくさんいるのだから、「東海道」を中心にもっと大きいスパンで考えていた方が良くはないか？（他県の街道添いの街並みを参考に）・道路の凹凸も気になる。県道の歩道もとても歩きにくい！蓬莱橋周辺の整備と保存。PRのための寄付募集 ・島田市の産業、物産PRのための休憩所を整備し、お茶のサービスをお茶屋さんに持ち回りで行う。（伊太和里の湯みたい）土産も売る。・島田駅から空港直通のモノレールで話題づくりと利便性UP！・長期的、計画性のある都市づくりを希望します。
0906	島田市には神座、六合、伊久身、大津その他で農産物をたくさん熱心に作っています。名物や郷土料理など専門家を加えて研究すれば他にない健康的な付加価値が生まれ、それらを組み合わせれば治療や予防にも役立つ食事内容となります。人の流れをつくるなら市内の数か所にアンテナショップを整備し、その人の希望に合うものを組み合わせる治療食関係に詳しい管理栄養士が相談にものる。健康都市島田を目標とするならば市民全体で名物料理を考え組み合わせることにより毎日の健康が容易に得られるように努力する必要があります。
0918	藤枝市との差を感じる（駅前や店、イベントなど）→映画館、ブロッサモーレ、ドンキホーテ（再開発で注目される）など。人が集まる。島田をPRすることに力を入れてほしい→アピタ（行く目的がない）、富士山静岡空港（外国人ばかり）。島田市を舞台にした、アニメ制作。聖地巡礼。（例、大洗）島田市緑茶化計画…

	お茶＝静岡のイメージはありますが、お茶＝島田のイメージはないです。島田にしかない何かしてほしい。
0938	島田といえば「コレ」といったものがない気がするので、「コレ」といったものを作っていただきたいと思います。
0972	いいまちになるには“人”です。人のやさしさ、教養、マナー、心が豊かになれば、人って自然とやさしくなります。我先になんて、悲しいですよ。海外、国内から多くの人が島田市に来てもらって、歴史、緑多い風景、人に触れ合って“このまちにきて良かった”と言われるよう市民みんなで協力したいですね。映画・ドラマのロケ地になると、多くの人が来ると思います。
0977	今年は帯祭りの年。島田にとって最も誇れるもののひとつだと思っています。青年の力が重要ですが、人手不足だと感じます。私たちのまちでも青年が足りないと息子に過剰な勧誘が繰り返され、仕事は断る理由にならないとずいぶん悩まされている現状です。受け継いでいかななくてはならないものと時代に対応していかなければならないものと、とても複雑な思いです。参加しないことが悪であるような言われ方、そうしないと人手が確保できない、聞いていて悲しくなります。世界に誇れるお祭りだと思いますが、何か対策はないのでしょうか。外部の立ち入れない問題だとは思いますが。
0990	市役所のポストまでも緑に塗り替えた。その代金が無駄遣い。田代の郷温泉も温泉が出ない、沸かし湯、無駄使い。その横の土地やけもの道も無駄遣い。川根温泉ホテルに宿泊客はいるのか、無駄遣い。無駄遣いが多すぎる。
0447	蓬莱橋は大事な観光施設だと思います。どれだけの人が往復しているかわかりませんが対岸の湯日方面にバスが待っているくらいのスペースが整備できないか。少し外側に手すりを設ければ、利用が増えるかと思っています。

⑱地域福祉の推進

No.	意見
0010	私は 50 代 1 人暮らしで将来がとても不安です。1 人でも明るく元気に暮らせるまちにしたいと思っています。
0080	とても住みやすい地域だと思います。60 代、70 代の高齢者はまだまだ元気な方が多いです。ボランティアで活動できる方も多いと思います。住民の共助の意識をもっともっと育てていけば、今よりもっと素敵で、人にも自分にもやさしいまちづくりができると思っています。自治会長、区長、班長さん達の地域を支える気持ちを支えながら、行政だけに頼るのではなく支えてもらいながら、アドバイスや住民との交流を深めて目に見える、誰もが変化に気付く成果・取り組みができると良いですね！大きな取り組みも必要ですが、日々こうなったらありがたいという足元の問題解決も意識を変えるきっかけになるのでは！
0155	みんなが健やかでおだやかな毎日が過ごせる日々でありますように。いろいろとお忙しい大変な仕事をされていることと思います。行政の仕事よろしく願います。

⑲地域福祉の推進

No.	意見
0013	子どもたちだけでもお出かけ、買い物に行けるような歩道づくり。お店づくり。レベルの高いスタッフのお店。子ども一人で留守番させられない世の中になったので、ファミリーサポートさんはもっとレベルを上げてほしい。2 回利用しましたが、担当さんによって差が大きい。ボランティア精神がある人が登録していると思っていた。
0018	学童に 1 年半待機したまま連絡がありません。（五和小）改善をお願いします。
0280	島田市独自の子育て支援策をお願いしたい。待機児童 0（ゼロ）にして欲しい。働く若い世代（子育て世代）に対する助成を増やして欲しいです。

0349	とにかく子供を多くすることに力を注ぐべきと考えます。これから先の人達をどう取り込んでいけるかが問題だと思う。先に進んで行く人達がいなければ、何をやっていっても先詰ってしまうと思うので。
0694	高齢者が多く、年々人口も少なくなる。次世代への子育てが今一番必要だと思います。市としては育児に対してより力を入れて、出産に対しても全額援助、その後小中高と子供達が伸び伸びと生活できるようにしてほしい！また、若者がこのまちに住んでよかったと思う様な施設、環境を整備する。今日新設される市内の建物といえば、老人対象の建物ばかり。子供、若者が集う場所がない。これではまちの景観も寂しい。「人、自然、笑顔で集う島田市」
0847	子育て支援の充実や、保育園・幼稚園・放課後児童クラブの充実をぜひお願いしたいです。放課後児童クラブでは地域のご高齢の方々が子供たちに、伝統的な遊びを教えたり行事をしたり、という地域もあるようです。世代の離れた方々から教わることは多いです。このように多世代での交流、昔ながらの近所づきあいのようなものが、今の子供達も味わえたらなあと思います。地域に住む皆さんが、良い意味で“つながっている社会”となればいいなと思います。

②高齢者福祉の推進

No.	意見
0189	自宅で要介護４と要介護１の義父母を介護しております。おむつ券を市より助成していただいて大変助かっておりますが、母はショートステイに行くことが増えたため、おむつは利用分が現金自己負担となりました。おむつ券の利用は物品購入原則となっていますが、人それぞれの介護度に合わせて現金支給があってもいいのではないのでしょうか。そうしていただけることが一番生活に即していて本当に助かるサービスです。また、物品購入の際の枠も増やしてほしいです。（島田市はおむつのみだそうです。他市では介護全般に関連する物品は認められていると聞きました。そういった現実に沿ったサービスに徹していただけるとうれしいです。）
0432	60才をすぎた中高年でまだまだ働ける人達を募集して、働いてもらいたい！！市の方で、いろいろな場所で役に立たせてもらいたい！！年金だけではどうして生活できるのですか？いきいき健康で生きて行けるように…。
0471	これから、退職で家にいる人が多くなると思うので、シルバーの人々のための仕事、ボランティア、習い事など窓口がたくさんあると良いと思います。
0489	現在介護保険料徴収の見直しについて、ニュース等で見るがあります。私も６年前、義父、母を介護している時、ショートステイとデイサービスを利用してしのぎ、義母が８８歳の時、自宅で看取ることができました。今もその頃のことを思うと感謝の気持ちでいっぱいです。人は誰も老いていきます。子育ても介護も対岸の火事と思わず、その時困っている人を皆で助けるという気持ちで納税して頂けたらと思います。老いることに不安を持たないためにも。
0533	子供達が独立して他県などに移り、親世代、老人だけの家庭が増えてきました。定年退職した人等がボランティアでなく、短い時間でも働ける場所があれば良いと思います。
0665	設問１～７位は回答できますが、後期高齢者にアンケートするより、今から島田市をしっかりと守り発展する人、意見のある人、若い世代の人にアンケートした方がいいと思います。国民年金では１か月２０万円もする施設にはとても入れません。国民年金で入れるような施設を希望します。
0702	島田市は細長い市、高齢化により特に食料品の買い出しの不便多くなると思います。移動販売車の多様化は。
0822	シルバー世代がボランティア、仕事にしろ、何か気楽にできるようにしてもらえたら。

0852	設問の趣旨にはずれていますが、居住地が市の末端のため交通の便も悪いし商店もありません。これからますます高齢となり免許も返納となると、生活全体が不安となります。高齢世帯と一人暮らしが増していくことと思いますので、そうしたことへの配慮をしていただけたら安心して暮らせるのではないかと願っています。
0897	60 歳以上の人がいきいきと暮らせる場を多くつくって欲しい。→社会貢献できることが楽しいと思えるようなことを発信して行っていただきたい。
0913	ちょっと質問とは違うかもしれませんが。・私を含めて、お年寄りが気軽に行ける場所（みんなと語らえる場所）が常時あったらいいなと思います。・老人 2 人や一人で暮らしている家庭も目にします。リサイクルを出したいが重くて出せない。買い物にも行けない。家の周りは草が茂っている。こんな時“お助けマン”をすぐ頼めるシステムなどがあれば良い。

②障害者福祉の推進

No.	意見
0025	私の勤務場所がある磐田市は、若者から高齢者までネットワークがあり、活性化していると感じます。若者ネットワークやコミュニティを中心とした健康増進活動が盛んです。私は 30 年間市立島田市民病院に勤務し、退職後縁あって現在、医療法人の病院に勤務しています。磐田市立総合病院や市内の病院、訪問看護ステーションとの連携を図り、地域で住民の皆様が健康に過ごすことができるよう働きながら支援させていただいています。島田市においても、住み慣れたまちで人々が助け合い、そして笑顔で健康的な毎日を送ることができるような取組に期待しています。
0635	心の健康に力を入れてもらいたいと思います。聞いた話では市民相談などでも目に見える何かには耳を傾けてくれるものの、メンタル的な物にはあまり目を向けてくれないらしいです。
0645	健康づくりができるまち。大井川マラソンコースリバティでトレーニング、サッカー、野球、グランドゴルフ等ができる。まだまだ草で覆われているところもあり。整備してほしい。山間部ではトレイルランニング等のコースを充実させ、県外からも沢山の人が来てほしい。

③健康づくりの推進

No.	意見
0039	島田市民病院の駐車場の件で、何時も待たされる。静岡がんセンターのように 4 ～ 5 階建の駐車場を整備し、1 時間、100 円くらい料金を払うようにすれば建設費が出るのではないかと。長く駐車する人にはそれなりに料金を加算する。追伸として、病院に行くとき動いた様子のない車があるが、料金を取るのも自動にすれば人件費は安くすむ。
0200	島田市民病院の充実
0383	・答えにくい質問が多い。たとえば財政運営や情報公開について聞かれてもわからない。（島田駅周辺にアピタが入るのも？設問 11 も分かりにくい）そのため「どちらともいえない」という答が増えてしまった。（もっとやや満足を増やして答えるべきだったかも） ・島田は住みよいまちで、ゴミの分別も楽で、ある程度満足している。交通の便も良いので（個人的には産業の発展に？だったが）可能性はあるのかもしれない。 ・島田市民病院の入院者に出す食事がまずすぎる。人生最後の食事になるかもしれないので、値段が高くてよいから、もっとおいしくして欲しい。これが現在唯一の不満です。
0387	70 才代になってから思うことですが、医療に関しては、より一層の充実を望んでいます。費用の点で若い世代には申し訳なく思っています。高齢者の自己負担金をもっと高くしてもよいと思う。また、救急車を使用した時は利用料を取って

	もよいと思う。
0563	新島田市民病院の建設予定地が不満。市内で一番地盤の悪い場所と思います。現在の技術で建物の耐震性は十分できると思うが、周辺の道路やライフラインはズタズタになり、救急車は病院まで行けないと思います。また、大雨が降ると周辺は水浸しになります。建設地の変更を求めます。 ジャスコ跡地にマンションが建ったが、賑わいは戻って来ないと思う。島田市民病院にした方が人が集まったと思う！まちに人が集まらないと市内は活性化しない。

②⑥循環型社会の推進と生活環境の保全

No.	意見
0092	道路わきの雑草が気になり荒れた感じがして、市の財政というか予算がないのか心配になります。衛生面を考えて下水道の整備を早く進めてほしいです。

②⑦自然環境の保全と活用

No.	意見
0066	私達夫婦は（夫 75 才・妻 69 才）一度も島田から出たことはありません。私達が育った頃は自然もいっぱいでも人も温かくとてもいい所だと思っていました。今は景色も人も変わりました。でも遠くに嫁いだ娘達が楽しみに帰って来られる、人に自慢できるふるさとであってほしいと思っています。
0093	夢：河川を緑化していく！水害にあわない河川にする。大雨のたびに不安になる！なんとかして欲しい！昭和 57 年に床上浸水にあっている！グローバルにとらえれば河川を良くしていけば周辺が憩い、環境、自然共生。子供、若者（老若男女）も穏やかな人生笑顔になります。
0097	人間一人ひとりの考え、個性があるよう。話ばかりしていると、個人にあった素質が消えてしまう。大井川の水を生かした雪解けの清流は心まで美しくしていただける、天からの授かりもので、歴史にも歌にもあるように生かし、子供から老人までの明日をつくる。
0259	自然豊かなまちです。多く皆さんが自然を好きになることは、まちを豊かにすると思います。（提案を 1 つ）プラザおおるりで、昼休みに、オオルリをテープで流したらどうでしょうか。オオルリの写真と、オオルリが日本三鳴鳥の 1 つであることを書いて、会場内に常に張り出して置く。（三鳴鳥は、ウグイス・オオルリ・コマドリです）。多くの人が少しでも興味を持たれたら。市の里山近くで、多く聞くことのできる、ウグイス、キビタキ、ホトトギス、まちのビルの上で鳴いているイソヒヨドリ等を時にオオルリと同じ様に会場で流したら、ステキな会場になると思いますし、より自然に出て見ようかと思いますが…（せっかく、プラザおおるりと鳥の名をつけておりますが、オオルリを知らない人がほとんどだと思っています。）
0519	河川中州の木の伐採。
0551	川根は春は桜のまちとして人気がありますが、そのまちに住んでいるものとしては納得ができません。桜の木は枯れ、虫食いなど。花は少ししか咲きません。植えただけで後の管理ができていません。また、芝桜なども後の手入れが何一つできていないです。観光客が来ても何も見る物がありません。もう少し金谷、川根地区にももっと目を向けて下さい。活気がなく、若者がもっと住みよいまちになるようにお願いします。
0654	・大都会ではなく、心、自然が豊かな田舎のまちで暮らしたい。 ・人口は日本全体では減ってゆく。島田市だけ増やそうとしても無理がある。人口が減少してゆくなかでも特定の年代に偏ることなく、多世代が良いバランスで暮らしてゆける小規模なまちが良いと思う。

0670	災害時の犬猫等の保護、捨て犬・猫の保護。人間だけでなく、動物にも優しい島田市であってほしい。富士山静岡空港、新東名高速道路の建設でどれだけの動物の命が奪われたか。自然を大事に、あらゆる命に優しい市政であってほしいと望んでいる島田市民は多いと思います。
0781	私は夕方になると散歩に出かけます。思うことは金谷の川は野原のように草だらけ、歩く歩道にも草だらけ、足と歩道にも草だらけ、金谷のまちはキレイでないよね。と、独り言。金谷の市議会議員の方々は金谷のまちを歩いたことはないのかな。選挙の時だけでは、どんなものでしょう。3～4年前は良く草刈りをしている人を見かけましたが、今は見たことありません。どんなお役の人たちが草刈りに来てくれていたのでしょうか。また田んぼを作っていないところは草だらけ。田んぼを作っている人の所のまわりはキレイに草刈りがしてあります。私の住んでいる所は災害がなく、九州や東北、北海道の方々には、なんていったらよいのか言葉がみつかりません。
0887	先月の広報しまだで、街路樹についての意見を求めているとありました。島田市内の東西道路を、大きく4つにくくると、南の土手、北のはなみずき通り、中央の本通りそして、アピタの通りがあります。アピタがなかったころは、単に工業道路としか、思えていなかったのが、現在では歩道を歩く若者を多く見かけるようになりました。改めてながめると、すばらしい鈴かけの木とイチョウの木の並木道です。色づいたら、どんなにか目と心をなごませる宝と思われます。伐採なんて、考えないでください。枯葉の清掃が大変ならボランティアを募ってください。島田市のシャンゼリゼ通りにしましょう。

㊸学校教育の充実

No.	意見
0496	高校のレベルをどうお考えでしょうか？優秀な生徒は島田市外へ流出しています。これでは地域への愛着を生みにくいでしょう。だから小中学生の時点で全国の平均より高めのレベルへ上れるよう力を入れられれば働く世代は市立小中学校へ通うために転入するでしょう。そこも教師に負担を強いるのではなく、行政も親も上手に子供達を育てていけるようにしていけばいいと思います。大学や専門学校があるといいのですが…。NPO法人の見直しをしてみてください。それこそ無駄遣いな所（存在）もあります。
0535	市として大学の誘致などのため、土地を貸し付ける等、若者を島田市に集め、活力あるまちにしたい。
0580	大学、短大、専門学校の誘致。高校以上の学校への進学を考えている方が多いけど、県内の学校が少ない。子供達は遠くの大学へ行き、そのまま就職してしまう。子供の中には実家から通いたい子も多くいるよ。島田市内に学校があれば、駅周辺にもぎわう。バス利用客も増える。
0667	ペットの殺処分は断固反対です。人間の身勝手な「もの言わぬ命」を軽んずることはあってはならないことです。好きで野良猫になる猫はいません。犬も猫も人と同じ感情豊かな生き物です。子供や若者のいじめや自殺が今問題になっていますが、小さな命を大切にする教育というか環境が全く整っていないことが原因の一端なのではないかと思っています。※殺処分に反対といってもただ受取を拒否すればいいというものではなく、その後その動物が適正な飼育をされるよう行政が動くということです。
0723	子供たちに文化的な活動や農業的な活動の無料提供。
0725	高齢者のことより若い人のため、その子供のために働くところがたくさんあって住みよい島田市にしてください。学校のいじめにも目をむけてください。子供は宝物です。まずは学校から、子供が楽しんで勉強ができるまちづくりを頑張ってください。
0804	小規模校（小学校）への通学など考えて、登校拒否になる前に生活の基盤・環境を変えてみたりできないものではないでしょうか？（人数が少なすぎて、仲間に入っていくのに苦労することが多いため）

0992	人口減少により通学区を統合すればよいと思います。①伊久美小、神座小、伊太小学校 ②初倉小、初倉南小、湯日小学校 ③島田北中、川根中学校 市民会館など箱物はいらない。
------	--

③⑩生涯学習の充実

No.	意見
0233	島田図書館を郊外の環境のよい場所に移転してほしい。車でしか行けないのに、30分しか置くことができないので満足に本を借りることができません。キャバクラが向かいにあるのも問題だと思う。
0570	島田図書館は公共の図書館なのに駐車場代がかかるので利用しづらい。何とかならないか。
0909	コミュニティも含めて、もう少し運動をしたいと思っています。そのため、初倉地域総合センターくららにて行われるトランポリンをやりたいと思い、参加を希望していますが、抽選のため、毎年外れてしまいます。もう3年も外れてしまいました。このことを考えると参加できるスポーツ、簡単にできる手芸、習いごと等あればと思います。

③⑪青少年の健全育成

No.	意見
0224	子育ては母親として大切な仕事。そのためには両親が仲よく、ご主人様を尊敬できる家庭を築くこと。ご主人様に「おもてなし」の「おしぼり」を出す家庭が増えたら、こどもはまっすぐに育つと信じています。

③⑫スポーツの振興

No.	意見
0156	島田市と言ったら野球の強い高校があったまち、他県に行っても誇りに思ったまちで、高校野球、社会人野球と皆が集まって来て下さるのに、球場付近の汚さ、草の中の駐輪場やトイレの少なさが残念です。まちの中も大切ですが今一度見直していただきたく思います。大井川マラソンコースにも今一度トイレを多くお願いしたく思います。マラソンコースで旧大井川町に入ったら一休みできる美しいトイレがあるのにビックリ致しました。
0251	川根路を走って巡り競い合うイベント（フォトロゲイニング）に参加した。市外あちこちから来ていた、と聞きました。健康的な催しなので、しまだ大井川マラソン in リバティとともに島田市のイベントとして根着いてゆけばいいと思います。
0552	島田球場の活用について。以前は2軍ではあるがプロ野球球団が来ていたが最近はない。良い施設を有効に使用し、人を集めることができるのでは。
0779	旧金谷中学の跡地を多目的運動場に整備してほしい。
0810	生まれ育った島田を離れ県内、色々なまちに住みましたが、何時も気になるのは島田のこと。自分自身が特に好きなスポーツにもっともっと力を入れて頂きたい。市町駅伝を毎年見に行きますが、島田は今一、物足りない成績。野球（特に高校野球も）もその一つ。マラソンコースを散歩していつも思います。関係各位頑張ってください。もちろん産業の方も。
1009	島田市営球場の整備をしてほしい。1スコアボードの電動化。2スタンドのいすが悪い、新しいものにする。3ナイター設備、電灯（ライト）が暗すぎる。4第2球場のナイター設備化。

③⑬文化・芸術活動の振興

No.	意見
0107	島田市民会館は本当に必要！！

0293	フィルムサポート等、映画に関する活動が盛んですが、市内に常設の映画館がありません。かつて、島田市内には、東映、太陽館、みのる座、文化、スカラ座、オリオン座？があり、島田市の文化度の高さを感じていました。今その姿がなく寂しい限りです。実現困難ということは充分承知の上、映画館の設置、誘致等できないかなと思う次第です。
0571	島田に新しい島田市民会館は絶対必要！

③④歴史資源の保存と活用

No.	意見
0174	川越遺跡では実際に川越を体験できるようなイベントを行う。
0799	島田には、独特の大井川文化がある。「ここにしかないもの」をつきつめて考えないと他県や東京の真似で終わってしまう。歴史的遺産も川越街道、大井川蓬莱橋、元島田、川根、お茶など一つ一つ独特である。大井神社もみんなに愛されています。派手に何かやって人を集めるイベントもよいのですが、「島田にしかないもの」に注目したサービス、やり方、考え方をうーん、うーんとうなりながらも作ってほしい。もちろん、一市民として私も考えて提案していくつもりです。島田は面白いと思います。住んでよかったと思っておりますので。

③⑤市民参加・地域主体のまちづくりの推進

No.	意見
0114	ほとんどの市民は、無関心以前に、このような取組など行われていることに対して無知だと思う。行政の発信力が乏しいと思います。ごく一部の人間だけわかっていてそれに従事している人達の自己満足。市民不参加だと思う。
0192	現在の施策がどういうものか分からない。そんな状況の中で意見を述べるのは難しい。市の施策自体、市民がしっかり認識し、少しずつでも自分たちの生活への変化が感じられるものでなければ、市民として参加したいと思わない。
0406	島田市緑茶化計画のロゴマークで島田市の良さや魅力をアピールといいますが何をアピールするのですか。島田市が住み良いまちで、家を建てるならここしか無いと思うような場所にするには何とも力が入らないし「なんだこんなことか」と思われる位のことだと思います。もっと目標をはっきりさせ例えば設問15で書いた「県下一、子供の声が響くまち」とか誰にも解り安く、将来に夢を持たせるものとして市も市民も一帯となり、どうすれば達成できるか考え、行政は横の繋がりを密にして皆で協議して、子供を増す方策を全体で考えるようなことができれば島田市は「すごい」といわれるような場所になると思う。
0611	私には行政の件は難しすぎました。金谷地区が取り残されないよう、市民の努力や活力が必要かと思われます。
0621	今回、このアンケートが届き、考えることで、私も市を創る一人となっていていいんだということを自覚できました。市民一人ひとりがまちづくりに参加できるんだと気が付き、楽しめたら活性化するのではないかと思います。どうやって参加できるのか、方法が具体的に知れると入っていきやすいのかなと思いました。
0622	市の職員しか携わっていないので、何を進めようが、私達市民には理解もできないし、何も伝わらないと思います。偉い人の言うことばかりを聞かないで、ここに住んでいる市民の声をもっと大切にしたいです。私はカフェをやりたいのですが、色々問題がありできません。そういった活性化につながる支援をしてほしいです。話を聞く場だけでも設けてほしいです（ジャンルごと）。若者の声を地元で実現させてほしいです。
0660	年齢がもう少し若かったら参加しましたが、もっと若い方の参加を進めたいですね。考えが新鮮な多面性を持った中学生、高校生等も参加したらいいと思います。定住している外国人も島田を愛していればそれなりの意見が聞けることができると思います。パラリンピックに島田から2人の選手が参加するのですね。テレビで知りましたが市民の人たちが盛り上げてお二人を大いに激励したいですね。

0674	これまで市で募集したパブリックコメントや百人会議での意見など、それがどのように市政に取り入れられたのか市民には見えて来ません。このアンケートも回答者の本当の思いを答えられたとは思えないのです。この〇の数で市民の意識として安易にとらえて欲しくない。50年以上島田市に住み、市政や市のイベント、趣味的な仲間との付き合い、PTA活動、平和活動などに参加してきましたが、今はどの活動仲間も高齢化してあとを続けてくれる若い層とつながっていかないのです。年齢層の交流がとりにくい現状です。※去る6月19日の県母親大会には市職員組合の方達が多数参加して運営にも加わってくれました。若い人達の力に感動しました。ありがとう。
0730	市の職員の方々が良いことをやっても市民に十分伝わっていないのがもったいない。結果的に悪いのはすべて市のせいだという人を生んでしまう。これからは市民自ら自分たちのまちのことを真剣に考えていかなければと思う。そのためのワークショップや市長との話し合いは有意義だと思う。しまだ大井川マラソン in リバティ、金谷茶まつり、島田大祭と素晴らしいイベントがたくさんある。SNS等をもっと有効活用して外からの客をたくさん呼べればまちも盛り上がると思う。市だけでやるのには限界があると思うのでいいアイデア、やる気を持つ若者たちと協力して何か一つのイベントをやるのも盛り上がると思う。（公募制でのアイデア募集等）
0733	協働による意見を求めるのは良いが、行政主動の方が良いものとの区別をつけないと。・住民は行政からおしつけられた感（自治会等）・行政は住民からの多様な意見で業務増。では良い方向にはいかないと考える。
0755	人口増につながる政策を市民と一体となってい活気あふれる島田市としたい！
0787	住みよいまちにするためにはもっともっと地域や市民の小さな声、困りごとを聞き、速やかに改善してもらいたい。
0896	空き家も増えて解体され、老人としてさびしい限りでございます。皆様のよりよいご意見を出して戴き少しでも明るいまちになりますようよろしくお願いいたします。
0920	70歳過ぎまで生きてきて、やっぱり自分はこれが好きだったと思うことがしばしば有ります。一人ひとりがその好きなことを活かしえたら、家庭、まち、市が明るく大きく成り愛国心にもなります。私のような70歳を過ぎた人よりもっと若い人、嫁辺りに声をかけてください。
1010	大変むずかしい内容ですね。これからの島田市若い人達の力が活躍できること、場所がたくさん必要ではないかと思います。

③⑥人権の尊重、男女共同参画社会の形成

No.	意見
0748	島田市主導でもっと婚活などのイベントを開催してほしい。

③⑦公共施設の整備と適正配置

No.	意見
0015	斎場の充実→“島田市はセレモニーホールを使わなくても斎場が充実しているからいいね”と言われるように、現状施設をリフォームしてくれるとうれしいです。
0193	イベントやコンサート等を行う際は、今までは島田市民会館が使われていましたが、焼津市大井川文化会館ミュージコや焼津文化会館が使われていて、島田市に開催の機会が少なくなり、寂しく思います。図書館やこども館、駐車場なども、利用者にもっと安くてたくさん利用できるような工夫をしてほしいと思います。
0680	旧島田市内及び金谷地区の箱物（公民館、金谷庁舎等）の整理を進めること（多少の不便は承知。無駄を除くことが大切）。

0729	①旧金谷町と島田市が合併して10年以上経ち、その間に金谷庁舎のあり方について、市議会ははじめいろいろなところで議論しているが、跡地利用を含め具体的な方向性が示されていない。支所機能が2つに分けられ分断している。跡地利用検討委員会で「市民交流の複合施設」として提案され合併時の約束ごとになっている。市長は金谷地区住民に対し説明責任を果たしているか？②富士山静岡空港周辺に位置する旧金谷中学校跡地(5.5ha)について。今までに「メッセ」や「空港ガーデンシティ構想」「アイディアコンペ」等を策定し、上物は県事業で整備していくとしているが、その後の具体的な整備方針案など地元へ提示できるものはないのか。島田市総合計画(平成26年度～平成29年度)になく、いつ頃計画しているか教示ください。
0792	私なりの考えですが、現在の市役所をショッピングセンターなどの色々な店舗が入る商業施設などにするのはいかがですか？
0842	中心市街地に集客。1. S L公園付近に附属島田中学校移転。2. 附属島田中学校跡地に島田市民病院を移転。3. 島田市民病院跡地に大学、短大を誘致。
0889	・市に各自治会や町内会で抱える問題は届いていますか？(例えば溝に水が流れず年中悪臭や蚊が出る。隣組が10軒のところと80軒位のところに同じ役がくる不公平さ等々)。助言や指導はありますか。・施設の貸し方はそれぞれ規約があると思いますが、しまだ楽習センターは心も時間も大変不安で不合理です。公民館については貸館がとて多い六合では借りたいグループ、団体が一同に会して年間予約の調整をしていただけます(20年も前から)ので大変有り難いです。しかし今年度は予約ができていのに毎月申込みをするようになり、用紙、時間、事務方の手数など無駄が増えていると思います。前の様に戻して欲しいです。(指導者を立てて活動するのに毎月予定が組めません)・施設の使用料の払い込みに金融機関以外コンビニ扱いもできるよう検討して下さい。

③開かれた行政と行財政の効率化

No.	意見
0033	ふるさと納税をもっと充実したものにしたらどうか。
0034	行政が何をしているのかよくわからない。
0082	市民税が高いので、若者世帯は安い近隣の地域へ流出してしまう。高齢者に手厚い保障をするよりも、若者に少しでも保障をしてほしい。
0084	市職員が各地域住民との交流を密にし、近隣住民の声を聞くよう心掛けて欲しいと思います。各地域での役割が増え、若い人は若い人なりに仕事があり、老人は老人で体力的に大変なことが多くなっていると思います。もう少し市職員が地域に協力してくれたら助かると思います。
0118	前市長の時よりも正直何が行われているのかよくわからない状況。“これに力を入れてやっている”というアピールが足りないのか、やっていないのか。島田市民会館の次の計画はあるのでしょうか？学校行事等、文化的なことが他市で行われたり、音楽イベントをまちに呼べない。(規模が小さい)等不満はあります。それらを見に行くのは常に他の市になっています。計画があるのならもっとアピールできるはずでは？小さなまちでも文化的なことは大きくできるはずです。
0149	生活保護を受けている人達が多いと思いますが、偽装の人達をよく耳にします。借金があるため、離婚して同じ暮らしをしている等、私達の税金が個人のぜいたくになっていると思うと腹が立つ。ちゃんと調べて低所得者の方がかわいそうにならない様にチェック、精査してほしい。税金で暮らしている人の方が裕福な暮らしになるのはおかしい。裁判員裁判ではないが、一般の市民が一般の人を検査する体制も必要だと思うし、公開してほしい。何人の人が受給されていていくら支払っていて…とか。個人名を出せとかではなく、税金でどれだけのものにいくら使っているか、毎年詳細は必要だと思う。個人情報とかの前に税金で暮らしているのだから。
0225	百人会議のご意見が現在何か活かされているか具体例を知りたい。具体化できない理由は！市議会議員の報酬減額を！金谷庁舎の活用、計画明確に！

0247	富士山静岡空港に対して市民税、県税がいくら納入しているか？%では…。行政運営の「スリム」化、廃止を大急ぎで、市民利用施設の外部へ（天上市廃止大至急）。
0261	市議会の映像など見る時思うのは、テーブルにペットボトルのお茶が置いてあるのがいつも気になります。特定の商品の宣伝になるし、第一お茶のまちをうたっているのにペットボトルのお茶とはいかがなものでしょう。経費節減のためには飲み物くらい自分で持参するようにしたらどうか。最近の水を持って出かけるのはあたり前のこと。市役所にお茶の（無料の）機械が置いてありますが（といってもここ何年行ってないので今は無いのかも）ここのお茶がまずい！宣伝のつもりならもっとちゃんとしたものを出すようにしたら。口先ばかりで神経を使っていない職員のせいでしょうか。
0322	金谷地区の広報・ほほえみは大変良い誌だと思います。いろいろ記してずっと続けて下さい。島田市歌は知らない人の方が多いと思います。何らかの形で口ずさむことができるようにすれば良いように思います。
0407	アンケートをとるのは良いが毎年何も変わっていない気がします。このアンケートによって何が改善され、良くなっているか発表して下さい。
0507	財政の健全化。これ以外何も無い。
0559	アンケートの設問がおかしい（？？？）部分がありました。問 11 や問 13 です。複数回答では？島田市のホームページの質問にメールしたことがあります。返信が必ず返ってくるし、わかりやすいので続けてほしいです。
0653	公務員の特待化考えるべき。
0684	1. 住民の活動も期待するより先に行政に携わる人の意志強化をはかる。2. 島根の出雲市の職員研修派遣を是非研究して下さい。ご苦労様ですが、現に在職している方がやらないで誰がやるのです。やれやれと言う条件をまず考えることだと思います。
0685	・意見を集約したらできるだけ早く実施に移すこと。検討するだけでは未来は開けないと思う。
0750	高層ビルの谷間では、花火の音は聞けますが、花火は見えません。田畑や茶畑、道路、施設、朝昼晩の人々の動き等など。どうなっているかは平地に居てはわかりません。ドローン等を駆使してカラーで写し定点カメラ的に3年～5年毎に見直す。人が住むことは出店など受け入れ持家を取得後10年以降は、固定資産税ゼロとか。衣食住が安く生活できることは人々の道徳心ももっと芽生えるのではと考えます。調査に参加できますのも、天皇制のお陰だと思いますし、本当にそうであるならば、ずっと続けてほしい。研究、開発された武器物質が人や地域に害の無い物であるよう、世界中で協定を結ぶ必要がある。
0807	人の動向はどうなっているのか。（コンパクトシティを考えたとき）・島田市内の町内別の住民動向は。・他市から訪れるのは、勤めるためか、買い物か、その他・総合計画の期間が8年経過して、島田市の産業はどうなっているのか（企業誘致はあったのか）。・文化交流拠点はどこか（博物館は利用者がどうなのか）→市民にまったく情報がなくて、提案することは難しい。
0894	市の職員はそれぞれの仕事があるから毎日忙しく働いてくれていると思いますが、市長さん、市議会議員さんが本当に島田市のことを考えてくれているのかな。自分のために行動していないのかな。市議会議員って態度大きいし、態度悪い。感じ悪い人ばかり。本当に島田のことを考えてくれる人だけにもっと人数減らせば良い。税金の無駄遣い。
0980	1. 設問の意図がよくわかりません。満足度、重要度。2. 2060年に人口が半減することに対する危機感が感じられません。行政が道を示さずに、市民の夢やアイデアが生きるわけがありません。今までの様な税収入は期待できませんし、交付金や補助金も悪くなるでしょう。施設の整備料は上がる一方ですから、現実を直視する市政の情報公開が必要だと思います。

その他

No.	意見
0028	学校でアルバイト禁止の所も多いが、社会で仕事をし、お金になるまでの大変さなどを経験させてあげたい。もちろん勉強がおろそかになることは避けたいけれど、親への感謝の気持ちも少しずつ出てくるのではないかと思います。ポケモンGOに夢中になっている人達が多く、夜中の見回り警察の方も大変だと思います。違う形で、ポケモンGOのような、一人ひとりが夢中になれるようなものがあればと思います。（マナーを守って）
0035	問題が大きすぎます。専門家でないし、なんとなく改善問題というだけで、良いアイデアなど出てこない。各地区の問題点など出し合い議論する必要があるが、時間とかそれへの労力が大きすぎる。ボランティアではまかなえない。
0037	質問が難しすぎて意味がわからない。もう少し簡易に書いてほしい。
0043	これはすべてのことに言える。平和（約束、安全）等構築世界の見直し。今一度、これでいいのか直すべきところは一つもないか。常に少しずつ万事は移りつつあるのだ。私は思う。今、人類は戦争、人を殺すことに莫大な情熱を費やしている。その情熱で人類が太平洋に橋を架けて新大陸を海の上に造営することができる日ははたして来るのであろうか。
0054	少子高齢化や人口減少。この言葉いずれの場で言われるが、今あたりまえと考えるはいかがと思う。これが流れであり、むりやり子供増やせ、老人早く死ねではどうしようもないと思う。質の良い子供が育てば良いし、老人は老人同士生きていけます。むりやりおしつけ親切はありがた迷惑で、長く生きていた分それなりの知恵はあります。
0116	みんな違ってみんないい。他自治体と違う観点で島田をつくり変えていって欲しい。
0138	今急速に発展している藤枝市を良くも悪くも参考にして、島田市のまちづくりに役立てて欲しいです。
0194	市民意識を調査されるのは良いと思いますが、その後良くなっていくのでしょうか？事業の広報活動もされているかもしれませんが、何も知らずに過ぎていることもあります。地域のかかわりも薄くなってきているように思います。ボランティアをするより、自分の生活のため働かなければなりません。ご近所や地域に期待できなくなりました。寂しいかぎりです。夢がもてる島田市をつくっていただきたいです。愚痴になりました。
0231	机上の空論に終わらせないでほしい。格差社会（住んでいる場所、もちろん収入、身体の状態、能力の有無）になりつつある今、底辺にいる人達を底上げしないと良い社会にはならないと思う。上を見て美しい理想を持つのは大事だけど、もっと広く現実的に未来をみつめて島田市を基礎から育てていってほしいと切に願う。
0250	書き方がよくわからない！！もっとわかりやすいアンケートにするべき！！
0255	3分の1位の質問の意味がわかりませんでした。その専門的なところを聞かれても正しい答えができません。日々の生活に必死で広報や市が発行している情報に気付かないことが大半です。
0257	総合的に考えると、事態は非常に複雑かと思います。ものすごく難しい方程式を解くようなものかと思います。（解けないと思います）。皆で知恵を出し合って少しでも向上させて行く、地道に。それしかないかと。
0260	ポストがなぜ緑なのか。お茶のまちなどのイメージかもしれないが緑ではめだたない。ポストは赤、ほぼ全国共通ではないのか。市役所前のポストには、最初目にしたときはショックでした。
0395	島田へ東京から来て13年ですが、今のこのまちは東京の子供、孫たちがじいじ、ばあばの島田に行きたいとは言わない。私共が毎月東京へ帰っている。こんなに魅力の無いまちだったのか？

0401	自分自身が「総合計画」について、あまり知らないと感じた。
0412	現状をよく確認し、本当に何が必要かよく調べ検討が必要だと思います。いろいろなことをいくつも行うのではなく、1つ2つにしぼって進めていくべきだと思います。また、不要な物は切り捨てることも有りだと思います。アンケートを依頼されましたが、ほとんどの人は内容がわからないのではと思います。内容の検討も必要だと思います。以上
0476	結局、どうしたいのでしょうか？お役人のみなさんが集まって考えても、良い案が浮かばないでしょうね？あと…質問が答えづらい、分かりづらい、多すぎる！！お金かけて、このようなアンケート、非常にもったいない！！
0528	・何をやるにしても、税金の投入が必要なわけで、人も税収も増加が見込めないのなら市民は身の丈にあった生活をしてゆくしかない。なのに誰もが行政を頼り過ぎだと思う。・地域振興券のような商品金券のばらまきなんて安直すぎて馬鹿のやることだ！・NPOの運営も甘すぎると思う。税金で運営しているのに内部の人は生活費に充てている。・安易な離婚をした人への支援も納得いかない。・島田図書館は移転後は利用していません。金谷図書館に行くことにしている。夢など行政には語る気にならない。自分の生活は自分で守る。
0529	何でも行政に頼る市民（国民）の考え方を改めなくてはいけない時代。自助努力を促すべき←これこそ人間の生きる道。
0574	アンケートも1つの手法かもしれませんが、今回の内容は行政の責任逃れ、ノープランの隠れ蓑の様にも取れてしまいます。もっと元となるプランを発信してから問うた方が良いのではないのでしょうか。
0627	専門的知識がないと設問の回答が難しい。全部に大いに期待すると書きたくなる気持ちです。
0640	権現荘の跡地を電波基地として使用しておりますが、3か所の電波基地以外を駐車場にしてほしい。車が置ければ次のような利点が考えられる。1. 防災面で高台避難所となる。2. 島田市固有の自然、歴史、文化資産である蓬莱橋を渡り七福神・富士山静岡空港発着機・富士山を見て乗る。3. リピータ局（アマチュア無線のVHF帯の中継基地）無線機はテレビ妨害発生を防ぐため、島田市内1W電波をこの基地で10Wにて送信される静岡県全般と通信ができてます。ソーラー発電300Wの電力を大型バッテリー4個に充電され夜間早朝の通信が可能で防災面で停電時に使用できます。3年経つとバッテリーの交換を安全に行うため運搬車で搬入できると良い。4. リピータ局舎内でHF帯の無線機を自宅よりの操作でパソコンを動作し、HF帯の無線機で外国との通信が可能になるよう実験しています。3名の者が車に通信機材積んで来るため駐車場の確保が望まれる。5. 島田FM局のアンテナがなくなりましたが箱形レッカーが駐車できれば高所作業が安全できます。アマチュア無線局も命綱を頼りに高所作業を行っていますが、同上方法で安全に作業ができることを願っています。
0668	島田市には何も無い。住んではいるが、活動するのは藤枝市や静岡市が多い。設問に選択することができないので1に○をつけたが実際は行くことすらない(④と⑥)。
0682	全部良いことばかり少しずつ上昇もいいけれど、選んでメリハリをつけて目に見えることも変わったと思えるもの。
0749	障害があり、歩けなくなったので、病院へ連れて行ってもらう以外、どこへも行っていないので何もわかりません。
0756	何でこんなアンケートを金をかけてまでするのか分からない。何の役にも立たない。必要ない。
0763	質問が多くて大変。もっと分別して年代別にアンケートしてみても？
0785	むずかしい設問でした。
0864	質問の意味がよく理解できなかったり、市政についてよく知らなかったりで、ちゃんと回答できなくて申し訳ありません。
0945	設問や回答が自分に当てはまらなかったり、意味が分からなかったりしてちゃんとした答えになっているかわかりません。すみません。

0952	1. 設問の方法を検討して下さい。2. 他の地域（市町村との比較が必要）。3. このような調査ならば市民を交えて調査表を作成すべきである。4. 市役所の上から目線である。
0961	特にありません！島田市の将来想を思うと大変なことばかりですが、頑張ってください。
0975	島田に住んでいてよかった！と思える様、対応してほしいです。一個人が参加しやすい環境にあるといいと思います。
0983	3. 今後のまちづくりについての質問はよく分かりません。私は島田駅周辺に住んでいるわけではないので、何と答えてよいか分かりませんでした。市内にはいろいろな人が住んでいますから、どこに住んでいても、島田市民としてよかったと言えるような政策をお願いしたいと思います。
0993	前ページに記載してあることについてぜひ島田市の今後を期待します。
1005	大変ボリュームのある調査でした。説明なしの調査なので、いろいろな回答が出て、集計が大変だと思います。どのような結果が出るか楽しみです。
1006	アンケートには参加させていただきましたが、病気のため外出が多くできませんのでアンケートにお答えすることができない所がありますが、よろしくお願いします。

（複数分類意見）

No.	意見	分類
0777	ここ数年、島田のまちが大変きれいになってきましたが、その街並みがにぎわいを見せている様にはとても思えません。ジャスコ、ユニーが撤退したことがマイナスになっているのでしょうか！賑わいを見せている所と言えば、無料駐車場（広い）があり、ほしい物が見比べて購入できるアピタ周辺だけです。今年は3年に一度の島田大祭が開かれ、県内外からも小さなお子さんを連れてくる人や年寄り方など大勢の人々が来られるかと予想されます。されどそこには休憩する所やトイレ（水洗）が無しに等しい現実です。隣のまちには何か所か設置されています。ジャスコ跡地を緑地公園にすれば良かったな。島田のまちをぶらぶら歩いてショッピングをしてみたくなるような改善がなければ街並みがいくらきれいになっても活気づくまちになることは難しいと思われます。そこで一つ市外に目を向けたらどうでしょうか！たとえばせっかくできた富士山静岡空港、その周辺の殺風景な広大な土地です。これを活かさないことは宝の持ち腐れのようなものです。私なりのあさはかな考えですが、たとえば御殿場のアウトレット、秋葉原にある家電を取り扱う企業などを誘致できればいいかなと思います？もう一つ、世界一長い木造歩道橋としてギネス認定された蓬菜橋に近年県内外からの車が多く見受けられるようになりました。でも、初倉に渡ってもそこにはこれといった物が何一つもなく、ただただ往復するのみ残念です。思うのですが、島田市緑茶化計画もよいのです。そして高台にある牧の原に、屋は世界遺産になった富士山や世界一の茶畑、夜は金谷～焼津、御前崎方面の夜景が見渡せる日本一いや世界一の観覧車を作って見たら最高の気分ですよ！空港にも近いです。もちろん飛行機の妨げにならないように。これらが現実になれば国内外からたくさんの人々が集まりお金を消費してくれて島田市だけではなく近辺の市町が活気づき潤っていくのではないのでしょうか。一部の人々が利用する、利用しやすいハコ物はたくさんです。島田市博物館もその一つかと思われます。今ある図書館をここに移動したほうがよっぽど利用価値があるかと思っています。最後に島田市に行ってみたい、利用してみたいと思う魅力のある島田市になるよう心より願っております。	①,⑪

0172	自家用車に乗らなくてもよい交通事情になると良いです。CO ₂ の削減。情報の発信。マナーの向上等、期待できると思います。子供（大人も）が大好きな飛行機・新幹線の走る立地を生かしたまちづくりになるといいです。停車することが大切だとは思いません。見ているだけでも楽しいです。宝である子供たちがすこやかに、格差なく、育っていきけるまちになってほしいと願っています。	①,③
0662	せっかく空港があるので飛行機を利用しない人達も楽しく買い物や食事ができるレストランなどショッピングモールのような施設があるともっと人が集まり栄えると思います。大井川マラソン in リバティには、他県からも多くの方が参加しているみたいでその時ばかりは島田市内に宿泊する人たちが多いと聞きます。もう少しマラソンのイベントの回数を年間でもう少し増やしたらどうでしょうか？	①,③②
0598	・富士山静岡空港、新東名島田金谷 I Cの周りに色々な施設を作って外部の人達をもっと呼んでほしい。・陸上競技を市民や市内の学生と他県から来る大学生などの交流をもっと増やしてよいと思います。・河原町をもう少し綺麗にして人が長く見て歩ける様にすればまだまだ人が集まると思います（通りの家の統一化など）。	①,③②, ①⑦
0560	交通安全に関して、自転車の通行マナー（特に高校生）安全に暮らしていくための毎日のことです。交通安全週間だけでなく、気を付けて頂きたい。マナーがいいと気持ちよく暮らせるものです。六合駅周辺の整備、活性化。道路整備、防災対策、待機児童対策の整備、推進お願い致します。	①②,③, ②,⑧, ①⑨
0967	大きな会合でのお茶の一煎パック配布の件です。平成 28 年 9 月 12 日に、県更生保護女性会の大会がありました。県ですので静岡、焼津、藤枝、島田、川根本町、榛原から集まった 100 人程の会合でした。こういう会合で、「川根、金谷、島田」と書いたお茶の一煎パック（小さな袋）を配布したならば宣伝になると思いました。以前、研究会があった際に近くの茶店にお茶の一煎パックを頼み、当方が配布しましたら、大好評で静岡の方がその店にお茶を買いに来てくれました。その後県の大会などで当時の研究会に来てくださった方に会いますと「お茶がおいしかった」と言ってくれました。お金もかかるでしょうし、これがいいということでもありませんが、お茶のまち島田をPRする一つの方法だと思いました。また、各月「お茶を飲みましょう」という日を 1 日だけ決めたい。この日に必ずお茶を飲まなくても島田市にこういう日があってみんな各家庭で飲んだり、保育園・幼稚園・小・中・高等学校・各役所で飲んだりすれば、若い人のお茶離れが少しは軽減されるかな…と。例えば金谷駅、島田駅のロビーに冬の寒い日、夏の暑い日に「今日も元気にお茶をいっぱい」とか「ようこそ〇〇へ」とその側へ書いてお茶を飲むことができれば夏の暑い日などはどんなに気分が良いことか。寒い日は温められるか。銀行や各役所にあればと。茶業会、農協等と相談すれば、なんとか良い方向へいくのではなかと。月の 1 日だけです。何か 1 歩前進にはならないかとも思いました。お金がかかることなので、ほんの一案です。言うことは楽です。実行は難しいとは思いますが。その他、子供を守る隊。まちを見守り隊の方々にはご多忙の中を大変だと感謝していますが、もう少しははっきりと明確化して欲しい。こういう人たちがまちを巡回してくれているんだと思うと下校の子供たちも安心しますし、安全安心、犯罪のないまちにつながると思います。（乱筆乱文にてすみません）	①④,①②
0698	旧島田市内中心のアンケートで金谷地区の住民としては力が入りません。市産業であるお茶を仕事としています。地場産についてもう少し踏み込んだ内容がなく残念。富士山静岡空港に行くのには金谷駅から行く方がタクシー代などかなり安く、近いのですが、すべて発着が島	①④,③

	田駅です。少しでも金谷駅のPRをして客が来ればと思う。島田市には金谷地区もあります。島田市民病院が金谷へできてもおかしくないと思いますが…。市職員の住民との真剣さが足りない。	
0173	企業誘致と大規模店の誘致をまず実施することが必要と考えます。	⑮,⑯
0291	初倉地区にもっと商業・大規模店の出店や工場の誘致をしていただきたい。（茶業衰退・後継者不足で農業では生活がなりたない現在では）	⑮,⑯
0589	・企業誘致なくして人口増加も若者定住もない。マンションを建てても人口が増えるわけでもない。・人口に対して飲み屋が多すぎる。駅前なども夜になると呼び込みのお兄さんが立っていて歩くのが怖い。カフェ、ファーストフード店、本屋、スーパー、デパートなど安心して寄れる店が何もない。・島田市民会館は絶対に建て直してほしい。・物価が高すぎる！例えばガソリン。同じメーカーで何故島田だけ高いのか。どうかしてほしい。	⑮,⑯,⑳
0775	1. 産業、2. 子育て、3. 防災、防犯が重要。また、少子高齢化に備え、移動が容易で必要なものがそろいやすいスマートシティ化を期待する。	⑮,⑲,⑳
0228	今の市行政の施策はアンバランスがあると思います。例えば若者の人口を増やすために「補助金を交付する」一方で子育て育休女子があれば、「保育園の退園」を迫るなど…市民から見れば市がどちらの方向を向いているのか疑問を呈する。これは施策の全体をコントロールする立場の職員の能力にかかわっているものと考え。とにかく、市が元気になるためには「企業誘致」「若者の定住」「子育て世代の定住」「医療、保健、介護の充実」の実現で、市が元気になります。商店街はおのずと繁栄してきます。	⑮,④,㉑
0925	・市内で他の市町の人たちが集まれる、唯一のものがSL（きかんしゃトーマス号）では？子供たちの夢を乗せて走る。家族3～6人が来る。または自家用車で川根本町方面へ行くが、島田金谷は通り道にすぎない。SLの通過後の国道473号の混み具合を調べてください。（帰りの時間は渋滞します）新東名島田金谷IC付近の事業計画を進めているとのことだが、バス部門、鉄道部門（社員全部）がそろって移転し大型マーケットができればと思ってます。・富士山静岡空港の発着の時、目下に見える大井川（島田市）の堤防斜面に樹木で「ウェルカム」を中国語や英語にしたら？夜はイルミネーションでみえるようにしたら。・きかんしゃトーマス号等を見て、手を振る人は多いが通る時間まで待つ間の遊び場所の確保はできないでしょうか？・マンネリ化してしまった防災訓練。（各地までのこと）実際起きたら家の外へ一歩出て避難場所まではとても行けないと感じる。（石垣が崩れ落ちれば無理）各班自治体で今一度災害マップを作り直して、自助、互助、共助を確認しなければ、災害の前に人災が起こります。実のある訓練をやらなかったために。	⑯,⑰,⑳
0778	まだ駅前に限らず、アピタ周辺に、カフェやお店、娯楽施設等、コンパクトにまとめる歓楽街的なものがあると活気にあふれると思います。また、子育て世代からすると、医療費500円、高校卒業するまで500円、または負担金無料などにすると、子育て世代が多く島田に住むと思います。ふるさと納税でも焼津は全国1位なので、その辺の市のビジネスをして、税収を上げてもらいたいです。子育て世代からすると、中央公園のSLなどが人気で、他の市の子供も多く来ているので、そういった他の市にない特色を出してもらいたいです。	⑯,⑲

0405	1. 居住する地域の利便性の向上（個人商店の助成→老人対策）。2. 子育て支援等、若年世帯をフォローする市独自の施策。3. 老人パワーの活用。※シルバー人材センターの一部無料化して、この業務がこなせる人材をボランティア化する。（互助精神の育成＝助け合いの助成）4. 林業の育成＝自然を豊かにして、市民のレクリエーションの場を増やす。5. 島田市の人口増への施策が急務。（自然の恵みを活用する）	⑬,⑱, ⑳,㉔
0158	駅周辺に活気がない。人が集まる施設、場所を設けてほしい。カフェ・ケーキ屋・パン屋さんなど藤枝と比べると少ない。道、歩道、デコボコして車道との段差も有り、自転車や高齢者には危険。	⑬,㉒
0243	子供の頃の本通りの七夕祭りや、日曜日に行なわれていた歩行者天国は、人であふれていました。あの頃の活気が戻ってきたいなと思います。今の島田市は若者にとっては、全く魅力がないように思われます。だれからも注意されることがないような、活動の場所がある、例えばスケートボードの広場、バンド演奏ができる場所、またはそれに付随する商店がある、など若者が思いきり活動できる場所があったらいいと思います。ＳＬ公園も人気が無いようです。ＳＬ公園の中にあった児童館がなくなってしまったのは非常に残念です。児童館があったことで、子連れの子が何組も来ていました。大きい子が外で遊んでいて小さい子は親が児童館内で遊ばせながら、外にいる大きい子供にも気を配っている様子を良く見かけました。現在の島田図書館も利用勝手が悪いと聞いています。私自身は駐車場がある場所でなければ、買い物にしても公共施設にしても利用はしていません。	⑬,㉒
0278	・吉田ＩＣの取付道路の商店の誘致等、もっとにぎわいがほしい。・焼津方面より、はばたき橋を渡って、富士山静岡空港へまっすぐ伸びる道を早く作ってほしい。・大井川の初倉側のスポーツ広場の整備をもっとしてほしい。	⑬,㉒, ㉓
0017	金谷地区に住んでおりますが、商店街が崩壊していて夜７時を過ぎた頃や土曜日・日曜日の昼間などは車も通らずとても寂しいかぎりです。そんな中で店を営業していると、とても悲しい気持ちを何とかしなくてはという気持ちになります。でも、力を借りたくても何処の誰に何を話すのかと思ってしまいます。行動を起こさないとと思っても、思うだけで実際何もしていないのが現実です。お年寄りにもやさしく住みやすい町内であればと、今できる小さなことだけをしようと思っています。少しは前に進みたいので！	⑬,㉒
0262	退職して、単身赴任から自宅に帰って12年近くになるが、半世紀前の商店街を含む中心街の街並みの美しさ、人通りの多さを感じていましたが、今は全く活気のない、また、産業も育っていない感じがする。是非、藤枝、掛川に負けないまちづくりを期待する。また、富士山静岡空港の中心となる島田市周辺に新幹線駅を完成できれば環境は大きく変わり（掛川駅とこだまの併用活用で良いのでは）、島田市同様人口増加も期待でき、活気ある市として栄えていくと確信する。	⑬,㉓
0295	お店をつくらないと、若者が島田から出て行って活力のない市になると思うから、大型ショッピングセンターをつくった方がいい。バスが1時間に1本ぐらいしか出ないのは困る。	⑬,㉓
0446	駅周辺には魅力的な店がない。一店舗で揃う店、藤枝市などに行ってしまう。バス（島田市内）ルートが変わった。運賃が上がったのは仕方ないと思うが、時間も変わって覚えにくい。今までのコースの方が良いのではないか。	⑬,㉓

0669	・金谷地区は飲食店（ファミレスや喫茶店など）やスーパー、ドラッグストア、ホームセンター、娯楽施設などがとても少なく、利用するにはわざわざ島田地区まで行かなくてはならず、不便。これでは人口は増えない。・バスの路線も便数が少なく利用できないので老人や車のない人は生活に不便。・金谷駅前には駐車場も利用する店もなく、ほとんど使えない。	⑬,③
0833	・本通りの便利な所に老人も若者も皆楽しめる様な魅力的なショップや食事やサロンなどができたら良いと思う。 ・交通がもう少し便利になってほしい。	⑬,③
0272	・国際交流イベントがマンネリ化されてきた様に思います。ごく一部の市民（積極的に参加される方々）にのみ関係しているみたいで、ほかの市民には入りにくく感じる様に思われる。・荒廃した茶畑が増えて、古き良き田舎風景が無くなっている。茶畑はメガソーラーへと変わり、見た目が悪い。茶畑を刈る助成金を創設する。もしくはボランティア活動として茶畑整備を行う。・国道1号バイパスのゴミ問題が深刻。草刈り、植え込みの管理ができていないためゴミを捨てやすい状態。・竹林の整備をもっと意欲的に（茶畑同様の理由です）。	⑮,⑭,②
0320	・蓬莱橋を最重要の観光資源と位置付け、周辺を伊勢「おかげ横丁」とかのように整備してほしい！蓬莱橋へのアクセスを充実させる。直通バス（土・日・祝日）大型連休、タクシー乗車には割引する。・市内の情報だけでなく、市外へ行く理由、島田に集まらない理由があるはず。このアンケートではつかめない。・マニフェストを市民から聞こうとする発想がわからない！・アピタ島田店が賑やかなのは何故か、理由がある。そこをつかめば第2のアピタが多数出て来て藤枝を追い越すことでしょう。	⑮,⑬
0744	島田市の文化である島田大祭が人員不足で衰退しています。若者が地域とのつながりを拒んでいるようにも感じます。一方で“シマアツ”など若者が中心になり活躍しているイベントもあります。こうした取り組みを増し、若者からお年寄りまで楽しめるイベントや活躍できる場をひろげてほしいです。また、子育て、不妊で悩んでいる人が多いです。ここへ手を差し伸べる市になったら良いなあと思います。	⑮,⑰
0040	県道住吉金谷線、二軒家地先から旧金谷中学校跡地へ至るループ橋を架設、または同ルートにロープウェイはどうだろうか。旧金谷中学校跡地にはオーシャンビューならぬ窓（客室の）から真正面に富士山を望めるホテルの建設⇒常に人が集まり、活気が出る。周辺から空港へ直線道路（前のループ橋とつなげ）。国道473号から旧金谷中学校跡地までの茶園地域に集合商業施設や、病院（現市民病院の計画は白紙に）。運動やコミュニティ施設の建設など。停滞する茶産業より活気の出る方策ではないか。	⑮,②
0153	このアンケートにかかる費用がまずもったいない！もっと有意義に使えないのかと思う。総合計画策定がどうのとかいう前に、まず今現在の生活が大変！！母子家庭で子ども3人、しかも発達障害の子と精神疾患の子をかかえ大変な思いをしているのに、市の子育て応援課の対応については本当に腹が立ちます。大変な部分を全くわかってもらえない。子育て・福祉の部分をもっと充実させてもらいたいです。それに島田市は店がない、病院が少ない、子どもの遊ぶところも少ない…さびれていて魅力がないです。住みたいと思えるようなまちにしたいです。市長の顔が見えない。本当に市民のことを思っているのか？と感じます。	⑰,⑬
0634	住みよいまち、人口流出を防ぎたい。そのためには…①子育て、若い世代へのサービス強化・病院増設（産科・小児科）・赤ちゃん、子連	⑰,⑤,⑭,

	れでママ達がランチできるような場所（例えば、こども館で遊んだ後、ゆったりランチを楽しみたいが近くにお店がなくいつも困る。市外に出てランチすることが多い。子供向け施設の近くにおしゃれな飲食店などあればいいと思う）。・市の目玉となるような大きな公園（土日、子供とお出かけする時、島田には大きな公園がないと気づく。ローズアリーナの奥のアスレチックなどの対象年齢に満たない子供がいる家族にとって、ある程度自由に遊ばせてあげられる、かつ、保護者の目が行き届くような公園がいいなと思う。例えば掛川市の 22 世紀の丘公園が理想）。・若い世代、ファミリー層が興味のあるお店（スイーツ、おしゃれなカフェ、IKEA、コストコなど）、子供がいてもママが働きやすい職場（幼稚園に子供を預けている短時間だけでも働ける様な場所）があると良い。ママが多い環境など。②市のスローガンにさらにインパクトを。県外出身の私から見て「緑茶＝静岡県」というイメージが元々あるので、「島田市緑茶化計画」そのものにあまりインパクトを感じません。ただ、市民に見える形で「島田市緑茶化計画」という言葉は認識されているように感じるので、もう 1 つ新たなスローガンをかかげて 2 本柱にすれば市外や県外からも注目されるようになるのでは？と感じます。“既存のイメージを守り、大切にすると新しいものを取り入れ、前進する島田市”という両面のイメージがあると良いと思いました。☆個人的に上記内容について日々思うことがあったので意見として書かせて頂きました。私自身、3 歳になる子供がいますが、周りのママと話をする中で、おそらく①に関しては、多くのママたちが望んでいることのように感じています。しかし、ママたちは日々時間に追われ、このような文書でまとめたり、市政会議に参加することは難しいと思われます。今回は、市のアンケートとして、このように日頃の思いを届ける機会を頂けたことに感謝いたします。島田市に住み続けたいような仕組みづくりに期待しています。	③⑤
0474	・島田駅周辺だけでなく、金谷等他地域の活性化にも力を入れてほしい。 ・大井川橋、通勤通学時の渋滞。・外灯を増やしてほしい。安全安心な道路。・ショッピングモール、大学、音楽設備の整った市民会館等、継続して人が集まる場づくりをして欲しい。市長さんに期待しています！	②,⑪,⑬
0754	道路が狭すぎる。バイパスが片側 3 車線になっていない。島田市内で買い物をしたくない。いい物がない。富士山静岡空港があるけど名古屋から行く。海外には行くところがない。夜飲みに行っても店がないために藤枝に飲みに行く。給料が安いために他の市で働いていた。	②,⑬
0875	1. とにかく、島田市には他市にない富士山静岡空港と新東名島田金谷 IC があり、これを活かした市活性化策を実現させるべく全力で取り組んでほしい。特に計画されているインター周辺の開発案（道の駅）は必ずやり遂げてほしい。2. 諏訪原城跡の整備はその後進んでいるのか？素晴らしい市の観光資源になることをお忘れなく。3. 市の開発は、あれもこれもでなく、選択と重点化で戦略的に行ってほしい。	②,⑬
0578	新東名島田金谷 IC 周辺の賑わい創出事業、新島田市民病院の建設、公共施設の再配置計画など直近の課題の着実な実行。	②,⑬,⑳
0277	新東名島田金谷 IC 付近の開発を視野に入れながら、川根本町とタッグを組み、リニア中央新幹線の南アルプストンネル建設工事に伴い、国と JR への陳情を活発化させ、大井川鐵道の充実と南アルプス高原鉄道（聖平までの開通）といった夢のような事業を考えていただきたい。このリニア中央新幹線の建設は静岡県には直接メリットがないが、ただ南アルプスの地下を通すだけでなく、知恵を絞った交渉を国と JR とで行い、見返りを大井川流域の今後の発展に寄与するよう努力していただきたい。	②,③

0290	車が主な移動手段となっている今、道路の整備が安全で安心して暮らせるための大切なことではないか？また、お年寄が公共交通機関を安く、安心して使えるように整備することで、駅周辺へも自分で足を運べるようになり商店街の活性化にもつながると思う。特に六合地区東町は、この2点の整備が遅れていると感じる。島田駅へ行くより、藤枝駅へ行くほうが道路もよく、行きやすい。生活圏は藤枝になってしまう。	②,③
0274	①〔②市民が安全安心に暮らせるまち（交通安全対策）に関連して〕市道として認定された道路ならば、特別な場合を除き車両の通行は自由である。しかしセンターラインも引けないような幅員狭小な生活道路、まして通学路に指定された箇所を明らかに抜け道だけに利用し、制限以上のスピードで走行している車が多く見受けられ非常に危険である。市内のこのようなケースを行政と自治会等が協力のうえ調査し、「ゾーン30」の設置を進めたらどうか。個人的には「ゾーン20」にするか通行禁止にしたいぐらい。②島田図書館を元の場所に戻して。	②,③⑩
0060	旭町に住んでいるが、大井川大橋に通じる道路が混んで便が悪い。旭町には公園が一つしかなく、小さな子供が気軽に遊びに行けない。	②,⑤
0199	河原町の道が少なすぎる。家が増えているのに道がガタガタ。子供の遊ぶ場所がない（遊具）。	②,⑤
0817	お年寄りが病院とか買い物など送迎用のボランティアがあると良いと思います。小さな子供たちが遊べるような、公園、遊具がもっとたくさんあると良いと思います。	⑩,⑤
0872	1. 新島田市民病院は単なる医療施設ではなく、市民の健康と守るシンボルとしての役割を持てる様にしたい。2. 防災における予算が少ないが、もし災害発生した場合での予算の裏付けが心配。3. 総合計画における各施策は、インフラ的公共事業が多いのは、理解できるが、必ずソフト面での施策を付加して行うべき。4. 借金時計について、残高0にするには何年かかるかカウントダウンの表示を（もし勇気があるならHPの最初のページへ）。5. 島田市歌とチャチャチャ（茶茶茶）のリズムにアレンジしてください。	⑩,⑧,④,③⑨,⑪
0014	夫婦とも年金生活者ですが、固定資産税が高すぎる。現役で働いていたころはなんとか払えましたが、年金だけでは大きな負担になります。また、国保も高すぎます。もっと年金者に優しい税制度を作して下さい。	⑩,③⑨
0003	旧金谷町も島田市になりましたが、公共施設等も古く、島田市方面ばかり手が入っている様に感じます。金谷駅もきれいにしてほしいです。島田市民会館が解体されています。夢づくり会館をもっと有効活用してほしいです。新東名島田金谷ICや、富士山静岡空港付近にショッピングモール等を誘致してほしいです。	③,①
0122	JRや大井川鐵道を骨格として、そこに繋がるバスなどの交通体系を構築し、高齢者、障害者、子どもなどでも自由に域内を移動できるようにして、まちの活性化・コンパクトシティ化を図る。地域に豊富にある木材を生かすような産業の育成を図る。	③,⑭
0168	人口減少の進行は止められないが、多少遅くはできる。大多数の人が住み、生活する地域は旧島田市内に集約。農場・野外活動を楽しみ、自然に触れたい等、少数者の活動の場である山間・山林地区へは「作業場への通勤」「趣味の旅行」感覚となる。市内と山間の輸送鉄道は必要最小限に。大多数の居住域に多くの資源を投入すべきだ。工場・施設を招致する。道路・鉄道・空路は備わっているし港も近い。建設整備の費用少なく、既に構築・維持される。津波対策は不要。大井川流域で強固な地盤。島田市が発展までは行かなくとも、優れた展開ができる条件は備わっている。前市長は投資し過ぎの感があったが、現	③,⑮

	市長は何もしないのが残念。新市長の下で働く人達は居心地良いと思う。	
0479	駅前をにぎやかに、山の方は静かに。	③,②⑦
0538	コミュニティバスが土日だけ運行では役に立たないし、運行本数も少なすぎるので、デマンドタイプへ変更するべきである。年中無休、24時間体制の市役所運営。	③,③⑨
0764	島田駅だけでなく、六合駅や金谷駅など人が集まる駅を中心とし、それぞれの地域の特色あるまちづくりが必要と考えます。若者が島田市に定住したい、戻ってきたい、移住したい、と思えるような魅力ある地域づくり、施策を期待します。単なる補助金のばらまきではなく、島田市に住みたくなるような施策を！ 未来ある子供達のため、教育福祉の充実を期待します。	③,④
0904	富士山静岡空港への空バスは見るたびに残念。無料バスにして空港での買い物や空港との親しみが市民にもてればと願う。本通り商店街の歩道の屋根を島田市のシンボルになるよう安全なものに改築するとまちが明るくなると思う。島田駅周辺の電線移設は空が見えて明るくようになった。	③,⑥
0079	このような調査は何回位行なったのでしょうか？現市政になった時に行ってもらい、その後まちの方向性を考えて頂きたかったです。残りの期間がない時だと、次の選挙対策とも考えられてしまいます。ＪＲ東海の始発駅を変える（上り島田発→菊川発・下り菊川発→島田発）。大井川の堤防に避難用の階段をつくる（金谷・大井川橋南側）。	③,⑨
0796	・島田図書館の駐車場が有料であることが不満です。少し離れた所に無料駐車場もありますが、子供を連れていくのは困難です。ゆっくり時間（駐車場代）を気にせず本を読みたい。・外灯が少なく夜歩くのが怖い。また、歩道の整備が十分ではない。（旧国道１号、はなみずき通りなど…）早急に整備をお願いします。	③⑩,⑫
0511	・おび・りあの駐車場を無料にして欲しい（島田図書館利用のとき）。 ・おび・りあ内にフードコートなどがあれば嬉しい。・市主催の講座などに参加したいと思っても、平日の昼間なので仕事を持っているうちは参加が難しい。土日に開催してくれると嬉しいです。・公共施設・病院・レストラン・コンビニが同じ建物内にあると集客率が高まるのでは？・新東名高速道路、富士山静岡空港周辺について、楽しめる施設を誘致して活性化してほしい。中部国際空港セントレアなどのように。	③⑩,⑬
0011	大井川マラソンコースリバティを散歩していても、川の流れ様が気になる。（大木や雑草で暗く危険である）。きれいに整備して子供たちが楽しめる場所にしたらと思う。島田球場のバックスクリーン、現在は得点等を手で行っているが、電子掲示板装置にして下さい。	③⑫,②⑦
0996	①大井川マラソンコースリバティについて 現在の大井川マラソンコースリバティは大井川の河口より、島田北中学校の前までとなっているが、当初の計画である河川敷用地の工事が着工されていないので至急工事を計画してほしいと思います。東京オリンピックのマラソンの練習に利用されると思います。②大井川堤防敷地の緑化について、市内神座の大井川堤防（上流より主として中央水路の排水口近）の敷地は幅広いが“緑”をとって河津梅桜を植えて桜の名所にしたらと考えました。桜の満開時には大井川鉄道のＳＬから良い眺めだと思います。なお、大井川の洪水の時には、堤防に植えられていた松の木を切り倒して振りナゲとして堤防の決壊を防ぎました。例がたくさんあります。	③⑫,②⑦
0175	まずこのような声を聞こうとされるお姿に心うたれます。また、日頃の精一杯のお働きに感謝申し上げます。その上で、島田市民会館はある意味、唯一次代を担う若人のために、他市からも演奏をはじめ集め	③⑫,③③

	られ、この島田市を知ってもらい、活気づくために大変重要であったと思う。日本のあらゆる所に居を構えていた経験から、目の前の必要性だけで10年・20年先を見据えることのできない政治はやがて行き詰まりを覚えると思う。若い人を育て、若者が活気づけるまちづくりは今何より大切かと思う。その若者が育ってはじめて老いる方々をケアしてゆける未来構図が望めると思う。表面的な活気だけを求め、内容のない無駄な税金遣いを避けられますね。また、若者がスポーツ、文化面等で他市・他県の模範となれる、活躍の場が与えられる市であるよう切に祈る者です。	
1013	藤枝駅南が20数年の間に大きく栄えてきたのは…？島田駅南口ができたが広がりがよい地域状況。街の中心から、大型店舗が移転、廃業で拠点を失い、今はまちのどこが栄えているのか分からない上に、これからどこが栄えていくのか将来が見えない。・文化、伝統、工芸を次世代につなぐような勉強会、講座など開催。・島田市民文化会館（多目的に）の開館・空き店舗を広く利用しやすい形で市民に開放、支援。	③③,③⑦, ①⑥
0203	プラザおおりの存在価値がわからない。島田市民会館の代替に全くなっていない。市役所は中央公園か島田市民病院の方へアクセス専用道をつくって郊外へ離れさせる。そして島田市民会館やイベント交流に自由につかえるホールをプラザおおりに～島田市民会館辺りにまとめてつくってほしい。中央公園を身近に感じるようなアクセスをつくり、野田IC、国道1号BPからはなみずき通りに1分程度で抜けるようにしてほしい。道路の幅員を2車線→4車線にする。はなみずき通りの交差点に島田第二中、島田第一中、公園、警察、島田市民病院入口の案内表示をつけてほしい。観光地や静岡市内にあるようなわかりやすいもの。	③⑦,②
0932	・このアンケートのように、市民の声がどのように反映されたのか明確にしてほしい。・市の将来像の意味がよくわからない。具体的にどのようなまちづくりを目指しているのか、示すべきでは？・公園が整備されていない。大型の遊具など、もっと広い公園がほしい。富士山静岡空港周辺に公園を整備したら楽しそう。・主要道路以外、整備がいき届いていない。	③⑨,⑤, ②
0757	安い住宅をたくさん建て、若夫婦が子育てしやすい環境を整備すること。育った子供が島田で就職したいと思う様な会社をたくさん創れたら未来の島田は万歳である。	④,①⑤
0208	藤枝市や菊川市に負けています…。島田駅・金谷駅周辺の発展を希望します。（マンション等、大型商業施設等）	④,①⑥
0839	・空き家が増えているのに畑をつぶしての宅地が最近特に多い。空き家を無くして、足りない分だけ宅地にしてほしい。数十年後、空き家が増えるだけ。治安が心配。・バスが時刻改正をしてから使いにくくなった。1時間に1本はほしい。	④,③
0876	・子供達だけで遊んでいても、安心して思える場所（交通や消防署など）大人の目が近くにある！というような公園を整備してほしい。・高齢者の運転が多いので、通学路だけでも、歩道を確保してもらいたい。	⑤,①②
0276	土地活用、防犯の面で難しいのかもしれませんが、もっと緑の多いまちになるといいと思います。周りに山はありますが、市街地は子供の遊ぶ公園も数が少ないので。島田駅周辺は買い物するための場所といった感じなので、気軽に寄れるカフェなどを増やし、市民が集える空間になれば、商店なども活気づくと思う。駅前で外国のマルシェのようなものや朝市などがあれば楽しいと思います。	⑤,①⑥
0815	・熊本地震により、多くの市役所に倒壊の危険があり、災害直後の行	⑧,①⑥

	政機能が支所などに移転したと報道で知りました。島田市も東海地震の可能性を指摘されている中、老朽化した本庁舎の建て替えの検討、あわせて、豊島区のような民間高層マンションとの一体型により、居住者の耐震も安心して生活できるなどのメリットを生かした、マンションの居住施設の充実を望みます。・新東名島田金谷ＩＣ周辺の整備を積極的にしてほしい。他のインター周辺はコストコ、IKEA、アウトレットなどの企業誘致をし、実現もされているところがあります。県中部のスポットになるような交通の利便性を活かした大規模集客施設の誘致を望みます。	
0195	毎年の一斉防災訓練は牧之原市、吉田町、焼津市からは地震情報、大津波情報等の緊急速報メールが携帯電話で受信されます。島田市からは情報発信は同報無線だけ。風向きにより聞き取れません。津波が発生し大井川を遡上すると初倉地区は被害を受けると思います。どのようにお考えですか？公共施設等ほとんどが初倉地区にはありません。ないのはどのような理由でしょうか。同じ税金を納めているものとしては納得いたしかねます。コミュニティバスの巡回本数が少なすぎます。静岡鉄道へ委託するのではなく、市としての運行管理をすべきではないでしょうか。小型バスでの運行をすればガソリン代、経費は減るはずです。運転手も市職員等、知恵を出しましょう。	⑧,③
0363	・大井川等、大きな河川の大木など放置してあるが水害等で不安はないのか。・旧国道１号線の渋滞は改善できないか。	⑨,②

市民意識調査のお願い

<島田市総合計画の策定に向けて>

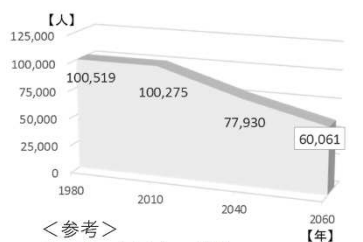
あなたの声をお聞かせください

日頃より市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

島田市では、平成 20 年度に市の最上位計画である「総合計画」を定め「人と産業・文化の交流拠点 水と緑の健康都市 島田」を将来像にまちづくりを進めています。この計画は平成 29 年度をもって期間満了を迎えることから、現在、次期総合計画の策定に向けた準備をしています。

新しい計画には、少子高齢化や人口減少の急速な進行、激甚化する自然災害への対応など、不安要素がある中でも、夢や希望に溢れ、日々の生活の質を高めるための取組を位置づけていく必要があります。

そこで、島田市の地域特性や資源を最大限に活かすとともに、市民と行政が協働・連携して各種の政策課題を解決するための方策を探りながら、これからの時代にふさわしいまちづくりをさらに進めていかなくてはなりません。



<参考>
島田市の将来人口推計
(国立社会保障・人口問題研究所推計
を基にした値)

この調査は、これからの島田市を支えてくださる皆様に、日ごろ感じておられることをお聞きし、平成 30 年度を初年度とする新しい総合計画づくりに役立てるために行うものです。回答は無記名です。集計結果は公表させていただく予定ですが、個人が特定されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、是非ご協力をお願いします。

平成 28 年 8 月

島田市長 染谷 絹代

ご記入にあたってのお願い

- 封筒の宛名の方が答えられない場合は、ご家族の方がお答えください。
- ご回答は設問ごとの指示に従ってください。
- この調査票は、**平成 28 年 9 月 16 日(金)まで**にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れてご投函ください(切手は不要です。)
- 不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

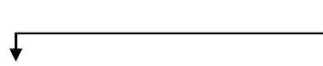
<お問合せ先> 島田市役所 市長戦略部 戦略推進課 政策企画担当
担当 大和田 福山 TEL: 0547-36-7120 FAX: 0547-36-7251



2 第1次総合計画（基本構想）の総括・検証について

設問8 現在の島田市総合計画では、市の将来像として「人と産業・文化の交流拠点 水と緑の健康都市 島田」を掲げていますが、現在そのような「都市」になっていると思いますか。 <1つだけに○印>

1. そう思う 2. そう思わない 3. わからない



【問8-2】 前問で「2. そう思わない」と答えられた方に伺います。なぜそう思わないのか、その理由について考えられることを下欄に記してください。

(理由)

設問9 現在の総合計画では、まちづくりを進めていくための分野ごとに目標像を定めていますが、以下のそれぞれの目標に示す状態になっていると思いますか。

それぞれ1～4の中から1つに○印をつけてください。	そう思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	そう思わない
(回答例) ○○・・・なまち	4	3	2	1
①都市基盤が充実し、ひとやもの、情報が活発に交流するまち	4	3	2	1
②市民が安全・安心に暮らせるまち	4	3	2	1
③産業がいきいきと活発なまち	4	3	2	1
④だれもが健やかで幸せに暮らせる健康・福祉のまち	4	3	2	1
⑤自然と共生する資源循環型のまち	4	3	2	1
⑥人を育て、歴史を大切に新しい文化を創造するまち	4	3	2	1
⑦市民と行政がともに創る、活力に満ちたまち	4	3	2	1

設問 10 現在の総合計画で進めてきた、まちづくりの取組（重点プロジェクト）について、それぞれどう思いますか。

都市基盤が充実し、ひとやもの、情報が活発に交流するまち

	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
これまでの取組に対する『満足度』と今後取り組むことの『重要度』についてそれぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。										
（回答例）〇〇に関する対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
1. 生活に密着した道路の整備と維持管理 （道路の側溝の整備や舗装の改修など）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 公共交通機関の充実 （バス交通体系の見直しや予約式の乗合タクシーの導入）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3. 計画的な土地利用の推進 （富士山静岡空港周辺や新東名高速道路島田金谷IC周辺等の都市的土地利用）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4. まちの拠点としての駅周辺整備 （島田駅周辺を含む中心市街地の活性化）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5. 富士山静岡空港を活用したまちづくり （空港周辺地域の活性化、近隣自治体等との連携による観光情報の発信など）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

市民が安全・安心に暮らせるまち

	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
これまでの取組に対する『満足度』と今後取り組むことの『重要度』についてそれぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。										
（回答例）〇〇に関する対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
1. 地震・水害など災害に強いまちづくり （危機管理対策の強化や住宅・公共施設の耐震化）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 安心できる消費生活の実現 （消費生活相談体制の充実）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3. 犯罪防止対策 （地域防犯体制の整備）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4. 交通安全対策 （交通安全運動の推進と意識の向上）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

産業がいきいきと活発なまち

これまでの取組に対する『満足度』と今後取り組むことの『重要度』についてそれぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
(回答例) ○○に関する対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
1. 雇用の確保・勤労者福祉の充実 (中小企業の経営支援や雇用の創出、起業支援など)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 魅力ある商店街づくりなどの商業振興 (商店街のにぎわい創出や経営支援、ブランドの認証など)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3. 農林業の振興 (農林業経営の支援、茶の生産基盤強化と消費拡大、6次産業化、農地保全)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4. 企業への支援や誘致などの工業振興 (工業用地の開発、企業誘致の推進)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

だれもが健やかで幸せに暮らせる健康・福祉のまち

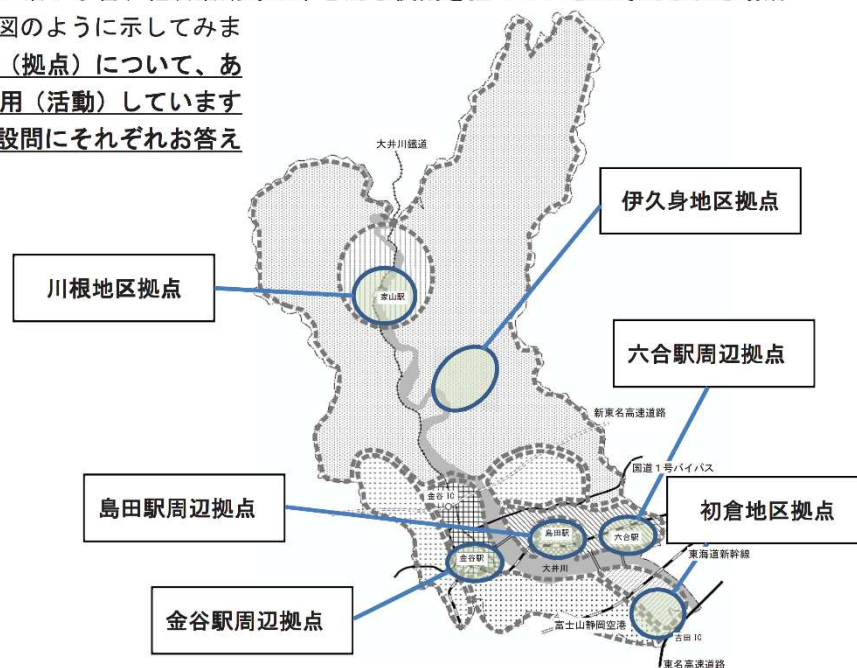
これまでの取組に対する『満足度』と今後取り組むことの『重要度』についてそれぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
(回答例) ○○に関する対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
1. 医療の充実 (医師などの確保、新島田市民病院の整備、地域医療体制の充実)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 障害者が生活しやすい環境づくり (相談・生活支援体制の充実や障害のある人の就労支援)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3. 高齢者の医療・介護・福祉の充実 (住み慣れた地域・家庭で暮らせるサービスの実施や見守り合う事業の実施)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4. 保育環境の充実や子育てへの支援 (子育て環境の整備や子育て家庭への支援)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

市民と行政がともに創る、活力に満ちたまち

これまでの取組に対する『満足度』と今後取り組むことの『重要度』についてそれぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
(回答例) ○○に関する対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
1. 市の施策・事業などに対する市民意見の反映	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 市民と行政の協働のまちづくりの推進 (自治基本条例の制定、自治会・NPO法人への支援など)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3. 市の健全な財政運営 (中長期の展望に立った健全な財政運営、財務状況の公開)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4. 情報公開など行政の透明性の向上 (市の意思決定に関する情報などの提供や事業仕分けなど)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

3 今後のまちづくりについて

島田市において、日常生活や学習、経済活動等の中心的役割を担っていると考えられる場所について、おおむね図のように示してみました。これらの場所（拠点）について、あなたはどのように利用（活動）していますか。次ページからの設問にそれぞれお答えください



設問 11 以下の項目について、主にどの拠点で利用されますか。下欄にお答えください。

それぞれ1～6の中から1つに○印をつけてください。	島田駅周辺	金谷駅周辺	六合駅周辺	伊久身地区	初倉地区	川根地区
(回答例) ○○の利用	6	5	4	3	2	1
① 喫茶店・カフェの利用	6	5	4	3	2	1
② 飲食店の利用	6	5	4	3	2	1
③ 食料品・飲料品等の買物	6	5	4	3	2	1
④ 生活用品（洗剤・衛生用品等）の買物	6	5	4	3	2	1
⑤ 買回り品（家電・家具等）の買物	6	5	4	3	2	1
⑥ 通学	6	5	4	3	2	1
⑦ パート・アルバイト	6	5	4	3	2	1
⑧ 通勤（塾、カルチャースクール等含む）	6	5	4	3	2	1
⑨ 通院	6	5	4	3	2	1
⑩ 保育・託児所等の利用	6	5	4	3	2	1
⑪ 公共施設サービスの利用	6	5	4	3	2	1
⑫ 集会・娯楽施設等の利用	6	5	4	3	2	1
⑬ その他（具体的に ）	6	5	4	3	2	1
⑭ 利用していない	6	5	4	3	2	1

設問 12 前問でお答えの利用のある拠点ごとに、その頻度を下欄にお答えください。

それぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。	ほぼ毎日	週に1～2回	月に1～2回	に1回 2～3か月	年に1～2回
① 島田駅周辺	5	4	3	2	1
② 金谷駅周辺	5	4	3	2	1
③ 六合駅周辺	5	4	3	2	1
④ 伊久身地区	5	4	3	2	1
⑤ 初倉地区	5	4	3	2	1
⑥ 川根地区	5	4	3	2	1

設問 13 現在のお住まいから、前問で利用（活動）されている各拠点への主な交通手段を1つ選んで、拠点ごとに数字を記入してください。

- | | | |
|---------|-------------|---------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 自家用車 | 5. バス | 6. タクシー |
| 7. 鉄道 | 8. その他（具体的に | ） |

① 島田駅周辺	② 金谷駅周辺	③ 六合駅周辺	④ 伊久身地区	⑤ 初倉地区	⑥ 川根地区

設問 14 特に島田駅周辺（中心市街地）の
ことについて、以下の問に
お答えください。



【問 14-1】中心市街地では、具体的に
どこに行くことが多いです
か？

（3つまでに○）

- | | | |
|--------------------------------|--------------------|-----------------------------|
| 1. おび通り | 2. 駅前中央通り | 3. 本通り（大村屋酒造場 ～ 島田信用金庫本店まで） |
| 4. 本通り（島田信用金庫本店 ～ ぴ〜ファイブ周辺まで） | | |
| 5. 本通り（ぴ〜ファイブ周辺 ～ おもちゃのピノキオまで） | | |
| 6. スーパー田子重 | 7. アビタ | 8. ユーコープ |
| 9. 金融機関（銀行・信用金庫） | | |
| 10. 子ども館 | 11. 図書館 | 12. 郵便局 |
| 13. 島田市役所 | | |
| 14. 島田市民総合施設プラザおおり | 15. 島田市地域交流センター歩歩路 | |
| 16. 島田球場/サッカー場 | 17. 中央小公園（SL公園） | 18. 大井神社 |
| 19. 学習塾 | 20. その他（具体的に | ） |

【問 14-2】 中心市街地は賑わっていると思いますか。(1 つに○印)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 賑わっている | 2. まあまあ賑わっている |
| 3. あまり賑わってない | 4. 全く賑わってない |

【問 14-3】 中心市街地として望ましいのはどんなことだと思いますか。

(3 つまで○印)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 行きつけの店・場所がある | 2. 専門的なものがそろっている |
| 3. 新しい店が多い | 4. イベントが開催されていてにぎやか |
| 5. 知人・友人がいる | 6. 歩いていて楽しい |
| 7. 街並みが美しい | 8. 公共交通手段が充実している |
| 9. 明るさ、清潔感がある | 10. その他（具体的に |
| 11. 特にな | ） |

【問 14-4】 中心市街地として望ましくないのはどんなことだと思いますか。

(3 つまで○印)

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1. 買いたいものがない | 2. 活気がない | 3. 駐車場が少ない |
| 4. 駐車場が有料 | 5. 駐輪場が少ない | 6. 娯楽施設が少ない |
| 7. 休むところがない | 8. 飲食店が充実してない | 9. 歩いていてつまらない |
| 10. 治安が悪い | 11. 風俗店が多い | |
| 12. その他（具体的に | ） | 13. 特にな |

【問 14-5】 今後、中心市街地の魅力を高めるために必要なことは何だと思いますか。(3 つまで○印)

1. マンションなどのまちなか居住施設の充実
2. 空き店舗への入居、リノベーションによる新規入居者の促進
※リノベーション・・・既存の建物を改修し、用途や機能を変更して付加価値を付ける手法
3. 子育て支援施設や託児施設の充実
4. 高齢者が集えるコミュニティ施設の充実
5. 商店街の個店の充実や地域の核となるような商業施設の立地
6. 地域特性を生かしたイベントの充実
7. おび通りの利活用
8. 歩道や車道の整備や駐車場・駐輪場の充実などの交通機能向上
9. バスなどの公共交通による移動利便性の向上
10. 多目的広場や公園などの充実や散策しやすい緑道などの充実
11. 地域の防犯、環境美化の充実
12. その他（具体的に
13. 特にな



設問 15 現在定められている将来像「人と産業・文化の交流拠点 水と緑の健康都市 島田」等をもとに、これからの新しい島田市づくりに向けて、目指すべきまちのイメージや、島田市にふさわしいと思うキャッチフレーズなどを下欄に自由に記してください。

＜いくつでも結構です＞

例) ・豊かな自然、みんなで創造する活力あるまち ・誇りあるまち 島田 ・地域総ぐるみ

設問 16 前問に記した島田市の将来イメージやキャッチフレーズにふさわしいまちづくりを進めていくために、もしあなたが、市長に立候補するとしたら、どのようなマニフェスト※を掲げたいと思いますか。

＜3つまで該当する番号を選んで順位欄に記入して下さい＞

※マニフェスト：行政の首長等がその方針や意図を広く市民に向かって知らせるための文書や演説(声明文・宣言書)。選挙において候補者が公約に掲げる項目を投票に先立って発表する案内書(選挙公約)

1. 住まいや生活環境を整えた快適で暮らしやすい環境づくり
2. 若者の定住や子どもを産み育てやすい環境づくり
3. 激甚化する自然災害や凶悪犯罪等に備えた安全・安心なまちづくり
4. 企業活動支援や企業誘致の促進によるまちの活力づくり
5. 島田市固有の自然、歴史・文化資産を活かしたまちの魅力づくり
6. 環境の保全や物資のリサイクルなどに配慮したまちづくり
7. だれもが元気に暮らせる保健・医療・健康づくりの充実
8. ふれあいや連帯感があるコミュニティ活動の活性化
9. 徒歩や自転車で生活できるコンパクトなまちづくり
10. 生涯学習、地域スポーツなど多様な市民活動の活性化
11. 時代に対応した人材育成のための教育環境づくり
12. 国際感覚あふれるまちづくり
13. その他(具体的に)

1 番目		2 番目		3 番目	
------	--	------	--	------	--

設問 17 新しい総合計画において進めていくべきと考えられる、下表に記す取組についてどのように感じますか。

期待度についてそれぞれ1～5の中から1つに○印をつけてください。 また、「わからない」と回答した場合以外については、<u>その理由</u>も簡単に記してください。	【期待度】					【その理由】
	大いに期待する	まあ期待する	わからない	あまり期待しない	期待しない	
(回答イメージ) ○○に関する対策	5	4	3	2	1	この対策が実現すれば、長年の問題だった○○の改善が見込めるから
①若者に対する島田市内での定住に関する対策	5	4	3	2	1	
②空港やインターの立地をふまえた、市外部との交流を促進する拠点形成の充実	5	4	3	2	1	
③市内の鉄道駅周辺や中山間地域との交流を促す日常生活拠点形成の充実	5	4	3	2	1	
④S Lや温泉、ニューツーリズムや歴史・文化資源を活用した観光の推進	5	4	3	2	1	
⑤茶のまちとしての島田市ならではの商品の開発やブランド化の推進	5	4	3	2	1	
⑥子どもを安心して産み育てられる子育て支援体制の充実	5	4	3	2	1	
⑥大規模店の出店や工場の誘致	5	4	3	2	1	
⑦商業・サービス産業の活性化	5	4	3	2	1	
⑧市民協働まちづくりをさらに促すための対策	5	4	3	2	1	
⑨安心して暮らし続けられる明るい地域社会（コミュニティ）の形成に向けた、多世代交流・共生の取組	5	4	3	2	1	
⑩ <u>公共施設マネジメント</u> ※の着実な実施	5	4	3	2	1	
⑪行政運営の見直しによる事業の縮小や廃止（スリム化）	5	4	3	2	1	
⑫市民利用施設の使用料等における受益と負担の適正化	5	4	3	2	1	
⑬拡大する生活圏、経済圏の中、適切な行政サービスの提供を目指した関係自治体との広域行政の推進	5	4	3	2	1	

※【公共施設マネジメント】老朽化した施設の修繕や更新にかかる費用をできるだけ抑えるため、将来的な施設の必要性や市の財政状況などを考慮し、修繕や更新を中長期的な視野で計画的に実施する一連の取組。

最後にこれまでお答えいただいた以外に、書き足りなかったこと、より具体的な提案（アイデア）、夢などお持ちでしたら、是非、お聞かせください。

アンケートはこれで終わりです。長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

回答期限とさせていただきます平成 28 年 9 月 16 日（金）までに、この調査票を同封の返信封筒に入れ、ポストにご投函くださるようお願い申し上げます。

ワークショップへの参加の意向について伺います。

今後、市ではアンケート以外にも多様な手法により意見収集をしていきます。その中で、市民ワークショップの開催を予定しています。

ワークショップは、参加者がお互いの意見やアイデアを出し合い、話し合いながら検討を進めていく会議です。複数のグループにわかれて、今後の島田市の未来について話し合います。最初はすこし緊張するかもしれませんが、司会の人（ファシリテーター）が楽しく進行していきます。

参加の意向 ある ・ なし （参加の決定ではありません）



あるの方は下記にご記入をお願いします。

お名前：

ご住所：

ご連絡先：



参考 この用紙の提出は必要ありません

島田市緑茶化計画／SHIMADA GREEN Ci-TEA JAPAN

人口減少が叫ばれる時代でも、島田市は今まで以上により魅力的で元気なまちとなっていくことを目指していきます。市では、平成 27 年の市制 10 周年を記念し「まちの個性や魅力」を市内外に発信するシティプロモーションの取組を行うこととしました。

単にまちの個性や魅力をメッセージやロゴに凝縮し発信するだけではなく、市の未来を指し示し、様々な施策を代表する「島田ブランド」の確立とその旗印となるブランドメッセージ・ロゴの製作を進めてきました。

島田市ブランドメッセージ・ロゴ

平成 27 年 11 月 1 日に、島田市制施行 10 周年記念式典が開催され「島田市ブランドメッセージ・ロゴ」を発表しました。

市のシティプロモーション活動を「島田市緑茶化計画」という名のもと、緑茶グリーンを使用したまちづくりを市民の皆さんと一緒に進めます。今後、市内はもちろんのこと国内外に発信していきます。

島田市を全国に PR するためのロゴマークが誕生しました。
このロゴマークを活用して島田市の良さや魅力をアピールしましょう。



国内/市内版



SHIMADA
GREEN Ci-TEA
JAPAN

海外版

ロゴの成り立ち

LOGO MARK / MOTIF



Stripe = シマ = 島



田 (漢字)



Japan



River = 大井川



Tea Plantation = 茶畑



Knot = 結ぶ

島田市民の生活や文化に深く根ざしている「お茶」をイメージ化しつつ、基準色を緑としました。

島田の「島」を「縞」模様、島田の田を「田んぼ形」、「日の丸」の形状、「大井川」の川を 3 本の青い縦線、「島田を代表する 3 つのお茶」(島田茶、金谷茶、川根茶)を 3 本の緑の横線、それらを「結」ぶことでロゴ化しました。

それらを結ぶことで、日本の伝統的な文様である「算木くずし」となるようにもしました。

市ホームページにロゴの使用等について掲載しています。

参考 この用紙の提出は必要ありません

平成 23 年 1 月に制定しました。旧島田市歌のメロディはそのままに歌詞が変わりました。

市ホームページに楽譜データ、演奏データを掲載しています。

島 田 市 歌

The City Hymn of Shimada

作 詞 石 井 昭 吉

作 曲 高 田 三 郎

大らかに朗々と ♩ = 72

mp

お ち や あ お ば お い た ぞ が け ら わ に に れ し や き ん ま し め な つ の み た か は え お え て り て は ゆ ば

mp

る め ら か さ か な そ お る う る と ゆ へ き け い を む わ な り な が の ま れ ば ち る よ ひ き こ

mf

と て こ と き ろ し ひ あ ぜ び わ ん く せ お し ほ り く こ な ば り す の も ま ま た ち ち か に く き ま ゆ

cresc. *f*

ず つ め な り つ ふ う む か ー め た ぎ と は あ も な す に や を い か ひ き に ら て な く 一 が ち ゆ れ か ー くる ら あ あ

marcato

あ あ あ よ ぶ せ ろ ん か こ か い び が へ あ き の ふ ら び れ め ゆ る く し し し ま ま ま だ だ し し し

島田市歌

作 詞 石 井 昭 吉
作 曲 高 田 三 郎

一、大井川 歴史伝えて
はる とき なが

遥かなる 時間を流れる
ひと しぜん お 織りなすまちに
人と自然 きずなふか

絆 深め 共に生きてゆく
よろこ しまだし

二、茶畑に 新芽の香り
ちやばたけ しんめ かお

夢誘う 湯煙り上る
ゆめさそ ゆけむ のぼ

汽笛響く 宿場のまちに
きてきひび しゆくば

まつりうた はなやかに流れる
な

三、青空に 山並み映えて
あおぞら やまな は

ばら香る 平和なまちよ
かお へいわ

心合わせ 誇りも高く
こころあ ぼこ たか

夢紡ぎ 明日を拓くちから
ゆめつむ あす ひら

ああ 世界へ 伸びゆく 島田市
せかい の しまだし